



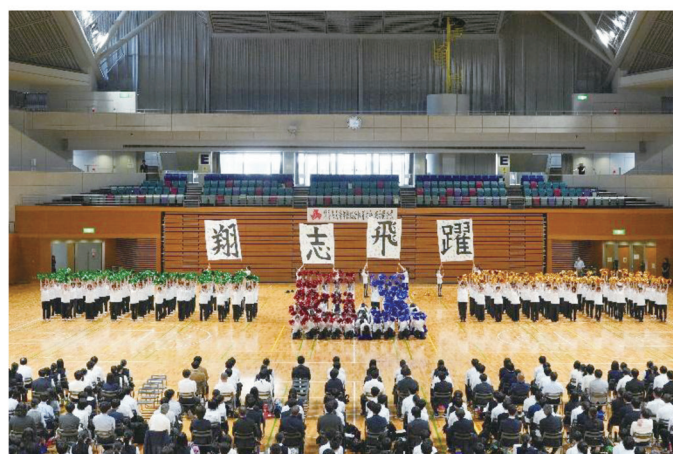
令和8年度

第61回

群馬県高等学校総合体育大会

報告書

総合開会式 令和8年5月14日



群馬県高等学校体育連盟

目 次

あ い さ つ 会長 堀越 晋	1
県高校総体総合成績（1位～30位）	2
県高校総体競技別成績	3
県高校総体年度別競技別優勝校	5
県高校総体年度総合入賞校	9

〈総評および競技成績〉

1 陸上競技	10	15 柔 道	80
2 バスケットボール	14	16 剣 道	82
3 バレーボール	17	17 レスリング	89
4 ソフトテニス	20	18 弓 道	93
5 卓 球	27	19 自転車競技	96
6 ラグビー	49	20 ボクシング	98
7 サッカー	51	21 ウエイトリフティング	104
8 ハンドボール	55	22 フェンシング	106
9 ソフトボール	59	23 テ ニ ス	108
10 体 操	61	24 空 手 道	118
11 相 撲	68	25 アーチェリー	120
12 登 山	71	26 カ ヌ ー	123
13 バドミントン	73	27 少林寺拳法	125
14 ダ ンス	78	28 なぎなた	127

あ い さ つ

群馬県高等学校体育連盟
会 長 堀 越 晋

県下79校約1万7千名の役員・選手の参加を得て、令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会が、前橋市を中心とする県内各地で開催し、無事終了することができましたことは、関係各位のご尽力の賜であり、ここに厚くお礼申し上げます。

さて、ALSOKぐんまアリーナに於いて開催されました総合開会式では、本連盟の表彰規定に基づき、特別優秀学校賞を男子ハンドボール30回連続優勝の富岡高等学校、女子サッカー10回連続優勝の前橋育英高等学校に、優秀学校賞を相撲40回目の優勝の樹徳高等学校をはじめとする5校6団体に授与いたしました。

また、永年にわたり本連盟役員を歴任され、本県高校体育・スポーツの発展に寄与された3名の先生方に、功労賞を贈呈させていただきました。これまでのご尽力に対し、心より感謝申し上げますと共に、今後ともご活躍され、本連盟に対し変わらぬご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

成績を振り返りますと、男子総合は2競技において優勝した前橋育英高等学校が、2回連続27回目の優勝を成し遂げました。女子総合は3競技において優勝した高崎健康福祉大学高崎高等学校が、5回連続30回目の優勝を遂げました。各専門部には、多大なる協力と揺るぎない実行力を発揮していただき、大きな混乱が生じることなく無事に各競技会を開催していただきましたことに改めて心より感謝申し上げます。

各競技別成績を振り返ると、連続優勝が20競技と実力校が力を発揮するなか、返り咲き優勝21競技と初優勝が7競技と新鋭の台頭も目立ちました。いずれの競技会場でもハイレベルでしかも白熱した競技が展開されるなど、県内最大の高校スポーツの祭典として、本県高校スポーツの充実を感じることものできる大変有意義な大会でありました。

本大会を勝ち抜いた選手は、今後の関東高校体育大会や全国高校総合体育大会に参加することになりますが、さらに素晴らしい成果を上げられるよう一層の精進を期待いたします。そして、指導者の皆様方には、群馬の高校生が各競技会において、本県代表として持てる力を十分に発揮できますよう一層のご尽力をお願い申し上げます。

結びに、本大会開催にあたり、物心両面にご支援いただきました県ご当局をはじめ開催市町村、その他多くの皆様方に心より感謝申し上げます、あいさつといたします。

令和8年度 第61回群馬県高校総体総合成績

R8.5.18

〈 男子 〉

〈 女子 〉

順位	学校名	得点	優勝種目	第60回総体		順位	学校名	得点	優勝種目	第60回総体	
				順位	得点					順位	得点
1	育英	81.5	陸上競技・サッカー	1	85.0	1	健大高崎	82.0	サッカー・ソフトボール・体操競技	1	72.0
2	前橋	65.0	競泳	3	65.0	2	高女	61.0	バレーボール・ソフトテニス	2	63.0
3	高崎	63.0	バレーボール・ソフトテニス	5	59.5	3	共愛	57.0	陸上競技・駅伝・剣道・テニス・競泳	3	54.0
4	前商	60.0	水球	2	71.5	4	育英	42.5		9	39.5
5	農二	59.0	剣道・駅伝	6	56.0	5	前女	41.5		13	28.5
6	太田	56.5	アーチェリー	7	50.0	6	商大附	39.5	バドミントン・フェンシング・アーチェリー	8	42.5
7	新島	56.5	ソフトボール	10	46.5	7	高商	38.5		6	44.5
8	樹徳	55.0	卓球	4	61.0	8	新島	37.0		5	45.0
9	共愛	48.0	テニス	12	44.0	9	市太田	36.0		7	44.0
10	桐一	45.0	バスケットボール・柔道	8	49.0	10	太女	33.0		12	29.5
11	高商	43.0	空手道	11	45.0	11	市前橋	32.0	バスケットボール	10	35.0
12	沼田	38.5	フェンシング	9	47.5	12	清明	30.0		4	48.0
13	桐生	36.0		13	41.0	13	桐生	29.0	少林寺拳法	17	22.0
14	市太田	36.0		23	24.0	14	農二	28.5		15	26.5
15	健大高崎	36.0		14	35.0	15	渋女	26.0	登山	24	17.0
16	常磐	33.0		22	26.5	16	沼田	25.0	卓球	14	28.0
17	前工	32.0	自転車競技	21	27.0	17	桐商	25.0		18	20.0
18	高経附	31.0	弓道	27	22.0	18	高経附	24.0	弓道	22	18.0
19	商大附	30.0	バドミントン	15	34.0	19	常磐	23.0	柔道	20	19.0
20	桐商	29.0		20	28.0	20	前商	22.0		16	25.0
21	太東	28.0	少林寺拳法	24	23.0	21	前東	21.0		21	19.0
22	高工	28.0	体操競技	18	30.5	22	樹徳	20.0		11	32.0
23	伊工	27.0	ボクシング	30	20.0	23	館女	20.0		19	19.5
24	渋川	24.0	登山	16	34.0	24	太東	18.0		29	15.0
25	前南	23.0	カヌー	31	18.0	25	中央中等	18.0		31	13.0
26	伊勢崎	23.0		29	21.0	26	西邑楽	17.5	カヌー	23	17.5
27	県央	22.0	ラグビー	19	28.0	27	前南	15.0		33	12.0
28	富岡	21.0		26	22.0	28	伊勢崎	15.0		27	16.0
29	館林	20.5		17	31.0	29	富岡	14.0	新体操	25	16.0
30	伊商	19.0		33	16.0	30	安総合	14.0	ダンス	26	16.0

※総合順位の得点が同点の場合は、優勝競技数の多い方を優位とする。以下はこれに準じる。

優勝校 男子：前橋育英高校（2回連続27回目）

女子：高崎健康福祉大学高崎高校（5回連続30回目）

令和8年度 第61回県高校総体競技別成績一覧(男子)

種目	1位	2位	3位	4位	5位		6位	1位について
陸上競技	育英	農二	樹徳	桐一	前橋		高崎	5年ぶり15回目
バスケットボール	桐一	常磐	新島	育英	太東・樹徳・高商・高崎	高崎		14年ぶり2回目
バレーボール	高崎	桐商	太田・前商		伊勢崎・高商・高東・県央	県央		2年ぶり5回目
ソフトテニス	高崎	農二	高商	前商	安総合・健大高崎・太田・桐商	桐商		2年ぶり6回目
卓球	樹徳	沼田	太田	新島	前商		伊商	2回連続27回目
ラグビー	県央	農二	桐一	高崎	興陽・伊勢崎・茨川・浜工・育英・樹徳・清桜・桐生・太田・前橋			4回連続12回目
サッカー	育英	健大高崎	前商・新島		利商・共愛・桐一・常磐			5年ぶり18回目
ハンドボール	富実	富岡	前商	吉井	太田・前橋・桐生・伊勢崎			初優勝
ソフトボール	新島	樹徳						23回連続39回目
体操	高工	吉井						4回連続50回目
新体操								
相撲								
登山	茨川	前橋	桐生	新島	高崎		太田	34年ぶり8回目
バドミントン	商大附	前橋	新島	市太田	桐商		桐生	初優勝
柔道	桐一	前商	常磐	育英	樹徳		伊工	初優勝
剣道	農二	常磐	沼田・育英		前商・県央・前橋・勢農			16年ぶり5回目
レスリング	大泉	富実	前西	育英				2回連続2回目
弓道	高経附	育英	前橋	伊工	健大高崎		利根実	初優勝
自転車競技	前工	興陽	高工	常磐	伊工		茨川	5年ぶり39回目
ボクシング	伊工	太東	高工	育英	樹徳			14回連続23回目
ウエイトリフティング	利根実	育英	藤工					4回連続21回目
フエッティング	沼田	商大附						2年ぶり33回目
テニス	共愛	太田	GKA	新島	前南・高東・高崎・市太田			3回連続11回目
空手道	高商	前工	共愛	農二	高工		商大附	2回連続9回目
アーチェリー	太田	商大附	沼田					2年ぶり5回目
カヌー	前南	前東	館商工	西邑楽				2回連続6回目
少林寺拳法	太東	桐生	樹徳					3回連続3回目

令和8年度 第61回県高校総体競技別成績一覧(女子)

種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位	1位について
陸上競技	共愛	新島	農二	樹徳	高女	中央中等	4年連続6回目
バスケットボール	市前橋	桐商	新島	高女	藤中央・高商・関学・健大高崎		4年ぶり19回目
バレーボール	高女	健大高崎	西邑楽・商大附		高商・太女・前東・常磐		2回連続6回目
ソフトテニス	高女	健大高崎	高商	農二	清明・渋女・館女・桐商		5年ぶり4回目
卓球	沼田	樹徳	前商	前女	高商	太女	初優勝
サッカー	健大高崎	育英	市太田・前女		清明・太女・高女・ <small>脚審判：沼田・館女・渋女</small>		12年ぶり4回目
ハンドボール	富実	高女	富岡	伊勢崎	前商・桐生・高東		2年ぶり4回目
ソフトボール	健大高崎	育英	市太田・高商		太女・高女・清明・桐商・興陽		6回連続21回目
体操競技	健大高崎	市前橋	共愛				2年ぶり15回目
新体操	富岡	高東	前女	高女			3回連続5回目
登山	渋女	太女	高女	前女			9年ぶり10回目
バドミントン	商大附	市太田	桐生	桐商	新島	前女	2回連続2回目
ダンス	安総合	健大高崎	高女	高経附	清明	高工	4回連続4回目
柔道	常磐	育英	前東	前商	健大高崎	高商	5回連続10回目
剣道	共愛	健大高崎	県央・農二		常磐・高女・前商・桐生		4年ぶり3回目
弓道	高経附	育英	渋女	市前橋	健大高崎	清明	初優勝
ボクシング	伊工	館女	太東	高工・育英			3年ぶり2回目
フェンシング	商大附	沼田					2回連続33回目
テニス	共愛	市太田	太女	中央中等	太東・伊勢崎・高経附・前西		8年ぶり9回目
空手道	前工	高商	商大附	清明	農二	太女	初優勝
アーチェリー	商大附	沼田	市前橋				2年ぶり28回目
カヌー	西邑楽	前南	前東				2回連続12回目
少林寺拳法	桐生	太東					4年ぶり6回目

群馬県高校総体競技別優勝校

男子

大会回数	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61
競技名	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	中止	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技	陸上競技
バスケットボール	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英
バレーボール	伊勢崎	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商
ソフトテニス	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	中止	農二	農二	農二	農二	農二	農二
卓球	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商
サッカー	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英
ハンドボール	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡	富岡
ソフトボール	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島
体操	吉井	吉井	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工	高工
相撲	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商
登山	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島	新島
バドミントン	太商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商
柔道	前商	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英
剣道	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋
レスリング	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林	館林
弓道	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商	利商
ウエイトリフティング	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工	藤工
フェンシング	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田	沼田
テニス	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英
自転車競技	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工	前工
ボクシング	渋工	高工	太東	太東	高工	高工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工
水泳	高商	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	前橋	育英	育英	育英	育英	育英	育英
水球	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商
駅伝	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条	中之条
スキー	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬	尾瀬
スケート	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商	桐商
軟式野球	桐生	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商
ラグビー	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二	農二
空手道	前工	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附	高経附
アーチェリー	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田	太田
カヌー	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工	館商工
少林寺拳法																					

群馬県高校総体競技別優勝校

女子

競技名	大会回数	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61
陸上競技	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女
バスケットボール	大商	前市高	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商	高商
バレーボール	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附
ソフトテニス	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附
卓球	吾妻	吾妻	樹徳	吾妻	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳
ハンドボール	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東
ソフトボール	高商	太商	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附
体操	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附
新体操	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東	富東
登山	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女	高女
バドミントン	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明	清明
弓道	吉井	清明	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高	前市高
テニス	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英
フェンシング	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附
水泳	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛	共愛
飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込	飛込
スキー	沼女	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原	長野原
スケート	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋	嬌恋
剣道	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高
空手道	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附
アーチェリー	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附
駅伝	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐	常磐
サッカー	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商	太商
カヌー	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附	商大附
柔道	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商
少林寺拳法	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳	樹徳
ボウリング	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工	伊工

県 高 校 総 体 総 合 入 賞 校

男 子 (総合成績入賞制度は第12回大会より実施)

大会 順位	12回	13回	14回	15回	16回	17回	18回	19回	20回	21回	22回	23回	24回	25回	26回	27回	28回	29回	30回		
1	高商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	育英	前商	育英	育英	育英	前商	育英	前商	育英	前商
2	前商	高商	農二	高商	高崎	高崎	高崎	高崎	農二	育英	育英	前商	育英	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商	前商
3	高崎	高崎	高崎	桐生	高商	前橋	高崎	桐生	太田	高商	農二	高商	農二	農二	高商	前商	農二	高崎	高崎	高崎	高崎
4	渋川	前工	富岡	農二	桐生	桐生	桐生	高商	高商	桐生	渋川	農二	前橋	渋川	農二	農二	高崎	農二	農二	農二	農二
5	前工	中央	高商	前工	中央	農二	農二	農二	桐生	農二	太田	太田	桐生	前工	渋川	桐生	桐生	前橋	前橋	前橋	前橋
6	農二	育英	中之条	藤岡	前工	前工	中之条	太田	育英	前工	高商	高工	高商	高工	桐生	桐生	高工	樹徳	前工	前工	前工

大会 順位	31回	32回	33回	34回	35回	36回	37回	38回	39回	40回	41回	42回	43回	44回	45回	46回	47回	48回	49回		
1	育英	育英	前商	育英	育英	育英	育英	育英	前商	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英	育英
2	前商	前商	育英	前商	前商	農二	高崎	高崎	育英	前商	前商	前橋	前商	前商	高崎	高崎	前商	高崎	前橋	前橋	前橋
3	高崎	高崎	高崎	農二	農二	高崎	前商	前商	高崎	農二	前橋	前商	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋	前橋
4	前工	前橋	農二	高崎	高崎	前商	農二	前橋	前橋	高崎	高崎	太田	農二	太田	前商	前橋	太田	前橋	桐生	桐生	桐生
5	農二	農二	前橋	樹徳	樹徳	桐生	前橋	農二	沼田	樹徳	農二	高崎	太田	高崎	農二	太田	高崎	太田	高崎	太田	高崎
6	前橋	前工	前工	高工	太田	前橋	高工	樹徳	農二	太田	桐生	農二	桐生	桐生	太田	農二	桐生	高商	太田	太田	太田

大会 順位	50回	51回	52回	53回	54回	55回	56回	57回	58回	59回	60回	61回
1	育英	高崎	前橋	前橋	育英	※1	※1	育英	前商	前商	育英	育英
2	前橋	前橋	育英	育英	前商			前商	樹徳	高崎	前商	前橋
3	太田	前商	太田	太田	前橋			前橋	育英	育英	前橋	高崎
4	前商	育英	前商	前商	太田			沼田	前橋	前橋	樹徳	前商
5	桐生	高商	桐生	農二	高崎			樹徳	農二	沼田	高崎	農二
6	高商	桐生	高崎	高崎	樹徳			農二	高崎	樹徳	農二	太田

※1…第55回・56回は新型コロナウイルス感染症の影響により中止した競技が生じ、公平性に欠けるため総合成績入賞制度を取りやめた。

女 子

大会 順位	12回	13回	14回	15回	16回	17回	18回	19回	20回	21回	22回	23回	24回	25回	26回	27回	28回	29回	30回		
1	高市女	高市女	藤女	高女	高女	桐女	高市女	群女	群女	群女	群女	群女	群女	群女	群女	群女	群女	群女	群女	群女	群女
2	高女	太女	桐女	桐商	高市女	高市女	高女	高市女	桐女	桐女	桐女	沼女	高市女	高女	高商	桐女	商大附	伊女	伊女	伊女	伊女
3	桐女	桐女	高市女	桐女	太女	桐商	太女	桐女	渋女	高市女	高市女	高市女	高商	高商	伊女	伊女	高商	商大附	高女	高女	高女
4	太女	前東商	沼女	高市女	桐女	前東商	渋女	高女	高市女	前女	沼女	高女	沼女	前東商	前女	高商	伊女	高女	商大附	高女	商大附
5	桐丘	前女	高商	富東	富東	渋女	伊女	農二	高女	沼女	桐商	桐女	伊女	伊女	桐商	商大附	高市女	渋女	高商	高商	高商
6	富東	高女	高女	藤女	桐商	群女	前商	前女	農二	桐商	前商	桐商	前東	沼女	沼女	高女	富東	高商	渋女	渋女	渋女

大会 順位	31回	32回	33回	34回	35回	36回	37回	38回	39回	40回	41回	42回	43回	44回	45回	46回	47回	48回	49回		
1	群女	群女	群女	高女	高女	健大高	高女	高女	高女	高女	太商	高女	健大高	健大高	高女	高女	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高
2	伊女	商大附	高女	群女	群女	高女	健大高	健大高	健大高	健大高	高女	清 明	高女	前女	健大高	健大高	高商	高女	高女	高女	高女
3	高女	渋女	商大附	渋女	商大附	商大附	沼女	沼女	伊女	沼女	健大高	太商	前女	高商	前女	清 明	高女	前女	高商	高商	高商
4	商大附	高女	渋女	商大附	渋女	利商	伊女	商大附	商大附	太商	沼女	健大高	沼女	清 明	沼女	太女	清 明	太女	太女	太女	太女
5	渋女	伊女	伊女	吾妻	伊女	沼女	商大附	前市高	前市高	清 明	商大附	前女	高商	高女	清 明	沼女	前女	高商	沼女	沼女	沼女
6	前女	太女	桐女	桐女	沼女	渋女	渋女	渋女	太商	前市高	高商	沼女	太商	沼女	共 愛	育英	共 愛	清 明	市前橋	市前橋	市前橋

大会 順位	50回	51回	52回	53回	54回	55回	56回	57回	58回	59回	60回	61回
1	健大高	健大高	健大高	健大高	高女	※1	※1	健大高	健大高	健大高	健大高	健大高
2	太女	高女	高女	高女	育英			育英	高女	高女	高女	高女
3	育英	太女	太女	共 愛	共 愛			高女	共 愛	共 愛	共 愛	共 愛
4	高女	育英	育英	育英	市太田			共 愛	育英	育英	清 明	育英
5	高商	高商	共 愛	太女	健大高			太女	市太田	商大附	新 島	前女
6	商大附	商大附	前女	高商	太女			高商	新 島	前女	高商	商大附

※1…第55回・56回は新型コロナウイルス感染症の影響により中止した競技が生じ、公平性に欠けるため総合成績入賞制度を取りやめた。

1 陸上競技 総評

第61回群馬県高等学校総合体育大会陸上競技の部は、5月15日(金)～18日(月)の4日間、正田醤油スタジアム群馬で開催された。季節外れの夏日・真夏日の中での闘いとなったが、選手達は高校生らしいハツラツとしたパフォーマンスを展開し、会場を沸かせる素晴らしい大会となった。

<男子>

5年連続総合優勝を狙う東京農業大学第二高等学校(以下農大二)と、5年振りの総合優勝を狙う前橋育英高等学校(以下育英)、そして初優勝を狙う樹徳高等学校(以下樹徳)での「私立対決」となった。

最終日の最終種目4×400mRを残し、樹徳が66点で1点リード、次点を農大二と育英が65点で並んでいた。マイルで樹徳が3チーム中トップになれば初優勝、農大二がトップになれば5年連続28回目の総合優勝、育英がトップになれば5年振り15回目の総合優勝ということもあり、各チーム総力をあげた満身創痍の熾烈を極めた闘いとなった。結果、最終走者の勝負となり、ゴール手前10mを制し、見事な逆転劇をやったのけた育英が4×400mR・総合成績ともに大逆転勝利を収め、悲願の5年振り15回目の総合優勝を成し遂げた。育英は、優勝こそ3種目と少ないが、満遍なく多種目にわたり複数入賞を積み重ね、今回の結果に至った。まさに全員陸上で勝ち取った快挙である。

また、今回1つの県高校記録と3つの大会記録が誕生した。県記録は、農大二・菅野翔唯(3年)の200m、大会記録は、農大二・菅野翔唯(3年)の100m・200m、農大二・布施川大悟(2年)の800mであった。なお、農大二・菅野翔唯(3年)は、100m・200m・4×100mRで3冠達成となった。さらに、1年生の目覚ましい活躍により、2種目で優勝を果たすという極めて優秀な成績を、棒高跳の白尾權士(1)中央中等教育学校と、やり投の吉田射矢(1)桐生第一高等学校が成し遂げた。このような若い力の成長は、地元開催国スポに向け、本県レベル向上に期待のできる明るい材料となった。

<女子>

共愛学園高等学校(以下共愛)が、2位に49点差をつけ、4年連続6回目の総合優勝を飾った。共愛は、8種目で優勝を収めるなど、ディフェンディングチャンピオンとしてプレッシャーのかかる中、選手達はチーム力でそれを撥ね退け、全出場種目で安定した結果を残せたことが連覇につながる追い風となった。中心となった選手に目をやると、西村風月(3)が100m・4×100mR・4×400mRで、荒井那月(3)が200m・4×100mR・4×400mRで、秋本うた(1)が100mH・4×100mR・4×400mRで、それぞれ3冠を収め、総合優勝に大きく貢献した。

また、他種目で活躍した選手に目をやると、新島学園高等学校の富田莉々香（2）が400mHで16年振りとなる大会記録を塗り替え、400mとの2冠となった。2冠は他にも、高崎女子高等学校の今井綾音（3）の走幅跳・三段跳、樹徳の皆川美佳（2）が円盤投・砲丸投でそれぞれ2冠を収めた。さらに、2種目で1年生優勝者が誕生した。勢多農林・西山詩音（1）が走高跳で、共愛・秋本うた（1）が100mHで優勝を収めた。男子同様、地元開催国スポに向け、本県レベル向上に期待のできる明るい材料となった。

約1ヶ月後の北関東大会突破に向け、群馬県選手の更なる記録更新を期待したい。

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会陸上競技
 令和8年度第79回群馬県高等学校陸上競技選手権大会

26/04/200

種別	種目名	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
100m	菅野翔唯(3) 東京農大二	10.33/+0.9	石井 然(3) 高崎	10.65/+0.9	竹内 映功(3) 共愛学園	10.81/+0.9	鈴木 聖浩(2) 桐生一	10.93/+0.9	吉澤 栞亮(3) 健大高崎
200m	菅野翔唯(3) 東京農大二	20.74/+1.0	比企 泰聖(3) KHR NGR 前橋育英	21.10/+1.0	比企 泰人(3) 松江	21.49/+1.0	桐生 聖浩(2) 桐生一	21.72/+1.0	須田 賢生(1) 共愛学園
400m	比企 泰聖(3) 前橋育英	48.62	花岡 亨志朗(2) 吾妻中央	49.20	安岡 尚輝(3) 東京農大二	49.34	鈴木 樹(2) 東京農大二	50.08	二川 司(3) 高崎
800m	布施川 大悟(2) 東京農大二	1:51.66	反町 理音(3) NHR 健大高崎	1:53.15	薄井 大聖(3) 伊勢崎明明	1:54.02	松村 光紀(3) 桐生一	1:54.12	長澤 壮泰(3) 伊勢崎明明
1500m	小林 修輔(3) 前橋育英	3:56.71	関口 海翔(3) 前橋育英	3:56.73	伊藤 直太郎(3) 東京農大二	3:57.72	大工 一誠(2) 桐生一	3:57.87	岩澤 夏希(3) 桐生一
5000m	加瀬 唯翔(3) 東京農大二	14:29.82	岩澤 翼希(3) 東京農大二	14:31.02	伊折 駿希(1) 東京農大二	14:46.77	伊藤 直太郎(3) 桐生一	15:01.75	松澤 歩(2) 中央中等
10000m	岡田 偉典(3) (1.067m)	15.11/+0.2	田村 仁(2) 東京農大二	15.40/+0.2	保久 拓也(3) 伊勢崎明明	15.49/+0.2	岸 優希(3) 前橋育英	15.66/+0.2	佐藤 秀哉(2) 高崎
4000mH	富樫 颯太(3) 樹徳	54.54	岸 優希(3) 前橋育英	54.66	高橋 裕太(3) 高崎南	55.24	迫 寛真(3) 桐生一	55.60	健大高崎
3000mSC	大工 一誠(2) 樹徳	9:18.03	小林 修輔(3) 前橋育英	9:30.23	岡留 昌慶(3) 前橋育英	9:30.35	篠田 魁士(3) 東京農大二	9:32.91	遠見 明彦(1) 東京農大二
5000mW	渡邊 颯人(3) 大田東	24:15.11	阿部 海斗(3) 東京農大二	24:18.37	志賀 湊音(2) 桐生一	24:40.31	石川 泰成(3) 前橋	24:43.42	杉浦 聡真(2) 形通
4x100m	東京農大二 阿久沢 葉(1) 岡村 未理(2) 渡邊 航大(2) 菅野 翔唯(3)	41.01	共愛学園 桐生一	41.25	前橋育英 桐生一	41.52	樹徳 桐生一	41.59	桐生一 大塚 龍慈(3) 高原 湧心(2) 根岸 裕亮(2) 岡ノ谷 運斗(2) 比嘉 健人(2)
4x400m	東京農大二 栗原 証(3) 鈴木 樹(2) 山向 石秀(3) 比企 泰聖(3)	3:14.96	東京農大二 桐生一	3:15.29	樹徳 桐生一	3:16.24	共愛学園 桐生一	3:18.92	伊勢崎 前橋育英
走高跳	福田 啓太(3) 樹徳	2m01	山本 大智(1) 高崎 菅野 康希(3) 勢多農林	2m01	千明 清生(3) 東京農大二	2m01	千明 清生(3) 東京農大二	2m01	藤田 大平 希吏(2) 高崎
棒高跳	白尾 耀士(1) 中央中等	4m90	中川 折(1) 前橋育英	4m80	小川 聖士(2) 前橋育英	4m60	戸部 石哉(2) 樹徳	4m40	中村 優太(3) 前橋育英
走幅跳	関口 我空(3) 中央中等	7m25/+1.0	小澤 結(3) 中央中等	7m01/+2.2	高瀬 奏麻(3) 西色農林	6m99/+0.2	清水 賢一 郎(3) 桐生一	6m88/+3.7	田部 井 えりく(2) 伊勢崎南
三段跳	小澤 結(3) 中央中等	14m46/+2.4	森田 真幹(3) 中央中等	14m27/+1.4	遠藤 雅平(3) 樹徳	14m07/+0.9	鈴木 雄弘(3) 高崎	13m81/+0.3	細井 俊佑(2) 四ツ葉学園中等
砲丸投	栗原 智哉(3) 桐生一	16m06	根岸 英汰(3) NHR 樹徳	14m99	柿沼 頼人(3) 健大高崎	14m50	鈴木 穰太郎(2) 桐生一	13m42	西土 真彦(2) 勢多農林
円盤投	根岸 英汰(3) (1.750kg)	39m96	柿沼 頼人(3) 樹徳	37m83	柿田 倫(2) 健大高崎	37m18	奥原 大尊(2) 安中総合	35m23	吉田 航矢(1) 桐生一
ハンマー投	藤井 集太(3) 群馬学園大附	50m07	今井 皓瑛(3) 前橋	46m60	菅本 隼(3) 桐生市南	46m07	星野 智哉(3) 桐生一	45m78	松澤 羽哉(3) 桐生市南
やり投	吉田 新矢(1) 桐生一	50m14	岡崎 凌空(2) 樹徳	49m39	白石 真那斗(1) 富岡	48m45	細口 龍丞(3) 高崎北	47m01	神塚 翔斗(3) 前橋西
8種総合得点	藤原 恭司(3) 桐生一	4712	林 泰地(3) 桐生	4640	荒木 大我(3) 前橋育英	4472	永井 大翔(3) 中央中等	4406	萩原 拓未(2) 大田
100m+500m+砲丸投+やり投+走幅跳+500m	11.94/-1.9 16.16/-1.1	9-6m24/+1.2 1-36m06-1m65-4-43.76	11.56/-1.9 17.28/+1.9	9-6m49/+2.7 1-6m02-1m60-4-53.24	11.63/+0.9 17.29/+1.3	9-5m51/+0.9 1-6m01-0.9-5m5-5:00.31	11.50/-1.9 15.96/+1.3	9-5m45/+1.5 17.10/+1.1	11.46/+0.4 18.44/-1.1
男子総合得点	前橋育英	71点	東京農大二	70点	樹徳	70点	桐生一	32点	前橋
男子トラック得点	東京農大二	65点	前橋育英	52点	樹徳	35点	共愛学園	9点	健大高崎
男子フィールド得点	樹徳	35点	桐生一	23点	中央中等	18点	高崎	13.5点	前橋育英
男子混成得点	前橋	6点	前橋育英	6点	桐生	5点	中央中等	3点	四ツ葉学園中等

11.09-0.9	桐生一	11.06-0.9	桐生一	11.01-0.9	阿久沢 葉(1) 東京農大二	11.01-0.9	阿久沢 葉(1) 東京農大二	11.06-0.9	桐生一
21.99/+1.0	樹徳	21.99/+1.0	比嘉 健人(3)	21.77/+1.0	須田 賢生(1) 桐生一	21.77/+1.0	須田 賢生(1) 桐生一	21.78/+1.0	比嘉 健人(3)
50.93	石黒 大輝(1) 桐生一	50.84	門田 宗士(2) 桐生一	50.47	鈴木 樹(2) 大田	50.47	鈴木 樹(2) 大田	50.54	門田 宗士(2) 桐生一
1:55.97	矢端 蓮(2)	1:55.82	藤井 泰多(3)	1:54.94	土谷 南十星(3) 前橋	1:54.94	土谷 南十星(3) 前橋	1:54.65	藤井 泰多(3) 茨川
4:01.30	日置 新大蔵(3)	4:01.12	伊折 駿希(1) 東京農大二	4:00.37	松村 光紀(3) 桐生一	4:00.37	伊折 駿希(1) 東京農大二	4:01.12	日置 新大蔵(3)
15:03.69	高見 光春(3) 吾妻中央	15:03.46	津澤 理一(3) 茨川	15:02.46	桐生 聖浩(2) 桐生一	15:02.46	桐生 聖浩(2) 桐生一	15:03.46	高見 光春(3) 吾妻中央
58.80	川上 夢翔(3) 桐生一	56.86	山本 唯人(3) 大田東	55.72	デラクルス ユブラッジ(2) 西色農林	55.72	デラクルス ユブラッジ(2) 西色農林	56.40	山本 唯人(3) 大田東
9:47.52	東京農大二	9:35.82	須田 誠(3) 東京農大二	9:32.91	前橋育英	9:32.91	前橋育英	9:35.82	須田 誠(3) 東京農大二
25:28.47	小曾根 颯空(2)	25:03.33	齋藤 有(1) 前橋	24:43.42	杉浦 聡真(2) 形通	24:43.42	杉浦 聡真(2) 形通	25:03.33	小曾根 颯空(2)
42.97	伊勢崎 鈴木 廉(2) 鹿毛 亮(2) 川田 凌矢(3) 湯澤 夏希(3)	42.92	健大高崎 野口 陽斗(2) 田中 志延(3) 吉澤 栞亮(3) 湯澤 夏希(3)	42.55	桐生一 大塚 龍慈(3) 高原 湧心(2) 根岸 裕亮(2) 岡ノ谷 運斗(2) 比嘉 健人(2)	42.07	桐生一 大塚 龍慈(3) 高原 湧心(2) 根岸 裕亮(2) 岡ノ谷 運斗(2) 比嘉 健人(2)	42.55	健大高崎 野口 陽斗(2) 田中 志延(3) 吉澤 栞亮(3) 湯澤 夏希(3)
3:54.99	大田 伊勢崎南 小堀 凌誠(2) 樹徳	3:23.77	健大高崎 佐藤 拓音(2) 田中 志延(3) 吉澤 栞亮(3) 反町 理音(3)	3:22.37	健大高崎 永田 翔馬(3) 堀越 空(2) 松村 春空(3) 中嶋 泰弥(3)	3:22.37	健大高崎 永田 翔馬(3) 堀越 空(2) 松村 春空(3) 中嶋 泰弥(3)	3:23.77	大田 伊勢崎南 小堀 凌誠(2) 樹徳
1m80	石川 侑緒(3) 桐生一	1m85	美山 慎仁(3) 東京農大二	1m80	大平 希吏(2) 高崎	1m80	大平 希吏(2) 高崎	1m85	石川 侑緒(3) 桐生一
4m20	樹徳	4m40	佐藤 朔人(2) 東京農大二	4m40	安中総合	4m40	安中総合	4m40	佐藤 朔人(2) 東京農大二
6m61/+3.6	桐生一	6m69/+0.6	赤岡 旺貴(3) 東京農大二	6m88/+3.7	伊勢崎南	6m88/+3.7	伊勢崎南	6m69/+0.6	赤岡 旺貴(3) 東京農大二
13m23/+1.2	桐生一	13m76/+0.5	岡村 翠久(2) 高崎	13m81/+0.3	細井 俊佑(2) 四ツ葉学園中等	13m81/+0.3	細井 俊佑(2) 四ツ葉学園中等	13m76/+0.5	岡村 翠久(2) 高崎
12m53	伊勢崎	12m83	松田 倫(2) 桐生一	13m42	西土 真彦(2) 勢多農林	13m42	西土 真彦(2) 勢多農林	12m83	松田 倫(2) 桐生一
32m22	桐生一	32m36	伊藤 直(3) 勢多農林	34m92	吉田 航矢(1) 桐生一	34m92	吉田 航矢(1) 桐生一	32m36	伊藤 直(3) 勢多農林
44m08	桐生一	44m90	山藤 龍之(2) 桐生市南	45m78	松澤 羽哉(3) 桐生市南	45m78	松澤 羽哉(3) 桐生市南	44m90	山藤 龍之(2) 桐生市南
44m07	桐生一	45m33	三原 誠次郎(3) 桐生一	47m01	神塚 翔斗(3) 前橋西	47m01	神塚 翔斗(3) 前橋西	45m33	三原 誠次郎(3) 桐生一
4091	若狭 翼聖(2) 桐生一	4195	猪熊 優羽(2) 大田	4406	萩原 拓未(2) 大田	4406	萩原 拓未(2) 大田	4195	猪熊 優羽(2) 大田
11.46/+0.4	1-6m24/+1.4	11.73/-1.9	9-5m45/+1.5	11.50/-1.9	15.96/+1.3	11.50/-1.9	15.96/+1.3	11.46/+0.4	1-6m24/+1.4
53.84	18.26/-1.1	18.44/-1.1	17.10/+1.1	17.10/+1.1	32点	17.10/+1.1	32点	18.26/-1.1	18.44/-1.1
20点	健大高崎	22.5点	中央中等	23点	前橋	23点	前橋	20点	健大高崎
9点	桐生一	9点	前橋	14点	健大高崎	14点	健大高崎	9点	桐生一
7点	桐生一	8点	前橋	13.5点	前橋育英	13.5点	前橋育英	7点	桐生一
		11点	前橋	3点	四ツ葉学園中等	3点	四ツ葉学園中等		
		1点	前橋	1点	前橋	1点	前橋		

総務 村上 拓男
 トラック審判長： 田中 直一
 跳躍審判長： 阪西 俊峰
 投てき審判長： 永井 教毅
 スタタ審判長： 杉田 勇
 混成審判長： 小林 雄大
 凡例 (NHR:大会新記録/ KHR:県高校新記録)

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会陸上競技選手権大会
 令和8年度第79回群馬県高等学校陸上競技選手権大会

26104200

正田醤油スタジアム群馬 (群馬県立敷島公園陸上競技場) 101010

種別	種目名	日付	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
女子	100m	5/16	西村 風月(3) 共愛学園	12.47/-1.8 小南 智韻(2) 共愛学園	12.48/-1.8 菊川 結愛(2) 東京農大二	12.56/-1.8 萩原 舞耶(2) 東京農大二	12.60/-1.8 住谷 萌衣(3) 市立前橋	12.74/-1.8 森 咲空(2) 大田女	12.76/-1.8 桑内 結菜(1) 大田女	12.82/-1.8 萩原 ひなた(3) 市立大田
	200m	5/17	荒井 那月(3) 共愛学園	25.34/-2.4 菊川 結愛(2) 東京農大二	25.98/-2.4 高橋 遥乃(2) 高崎商	25.98/-2.4 富田 莉々香(2) 新島学園	26.09/-2.4 森 咲空(2) 大田女	26.17/-2.4 住谷 萌衣(3) 市立前橋	26.34/-2.4 大竹 結夢(1) 共愛学園	26.72/-2.4 アンドララ ライス(3) 市立大田
	400m	5/15	富田 莉々香(2) 新島学園	58.48 中澤 柚栞(3) 共愛学園	58.73 尾内 結来(1) 共愛学園	59.02 岩本 真優(2) 共愛学園	59.14 高橋 遥乃(2) 高崎商	59.38 反町 紗希(3) 伊勢崎清明	59.99 長谷川 オノビア(3) 加藤 風羽(1)	59.99 加藤 風羽(1) 加藤 風羽(1)
	800m	5/17	金子 希菜莉(3) 共愛学園	2:16.16 新井 萌々花(3) 共愛学園	2:17.34 和田 里子(2) 共愛学園	2:18.35 林 美希(3) 前橋東	2:19.03 海老塚 心優(1) 共愛学園	2:20.27 小林 花(2) 大田女	2:20.30 成田 陽咲(1) 大田女	2:22.70 北村 夏清(3) 市立前橋
	1500m	5/16	稲井 円花(3) 共愛学園	4:30.21 藤澤 心々(2) 共愛学園	4:34.03 前村 真菜(3) 共愛学園	4:36.33 不破 珠衣瑛(2) 共愛学園	4:39.37 向田 結珠(2) 共愛学園	4:39.57 阿部 帆夏(2) 大田女	4:39.62 大谷 彩乃(3) 高崎商	4:40.61 橋本 祐香(3) 市立前橋
	3000m	5/18	栗原 未羽(3) 共愛学園	9:43.41 稲井 円花(3) 共愛学園	9:46.57 藤澤 心々(2) 共愛学園	9:51.68 飯田 優依(3) 共愛学園	10:02.92 不破 珠衣瑛(2) 共愛学園	10:12.44 藤澤 珠央(3) 共愛学園	10:15.24 大谷 彩乃(3) 高崎商	10:31.79 橋本 祐香(3) 市立前橋
	1000mH (0.80mH)	5/18	秋本 うた(1) 共愛学園	14.12/-1.0 阿部 愛菜(1) 共愛学園	14.53/-1.0 塚本 萌生(2) 共愛学園	14.63/-1.0 平山 莉响(2) 共愛学園	15.01/-1.0 加藤 新奈(3) 東京農大二	15.10/-1.0 堀上 和花子(2) 中央中等	15.31/-1.0 鳥野 桜(2) 高崎商	15.36/-1.0 飯田 夏鈴(2) 健大高崎
	4000mH	5/16	富田 莉々香(2) 新島学園	1:01.05 塚本 萌生(2) 共愛学園	1:01.63 加藤 新奈(3) 高崎商	1:03.58 長井 愛(2) 共愛学園	1:05.18 菊川 比菜理(2) 新島学園	1:06.39 上原 みなみ(1) 前橋東	1:06.39 上原 みなみ(1) 前橋東	1:07.34 佐谷 瑠菜(3) 四ツ葉学園中等
	5000mW	5/15	古井 戸 亜花(2) 共愛学園	24:31.08 富田 結愛(2) 新島学園	25:00.74 富田 結愛(2) 新島学園	26:19.21 外所 加帆(3) 新島学園	26:36.80 石坂 紗菜(2) 新島学園	27:18.88 江澤 美歩(3) 新島学園	28:11.99 中野 陽菜(3) 前橋東	29:12.15 栗原 菜月(2) 市立前橋
	4x100m	5/16	共愛学園	46.81 東京農大二	48.07 市立大田	48.66 桐生	48.88 高崎商	49.43 前橋育英	49.85 茨川女	49.85 大田女
	4x400m	5/18	共愛学園	3:51.46 東京農大二	3:57.40 高崎商	3:58.29 新島学園	3:59.96 健大高崎	4:00.25 大田女	4:02.02 前橋育英	4:03.81 前橋育英
	棒高跳	5/16	大立生田 花音(3) 樹徳	3m50 田島 亜おひ(2) 樹徳	3m30 町田 佳乃子(1) 前橋育英	3m00 横倉 希奏(1) 新島学園	3m20 横倉 希奏(1) 前橋育英	3m00 小川 由緒(2) 東京農大二	2m70 新島学園	5m11/+1.0 塚崎 葵(2) 市立前橋
	走幅跳	5/17	今井 縁音(3) 共愛学園	5m58/+1.8 中暮 乃壹(2) 中央中等	5m43/+2.3 阿左美 花音(2) 前橋育英	5m42/+1.1 津村 佳奈(2) 前橋育英	5m20/+2.8 中田 美桜(3) 桐生	5m17/+2.8 桐生 真菜(3) 東京農大二	5m11/+1.0 塚崎 葵(2) 市立前橋	5m05/+0.6 共愛学園
	三段跳	5/18	今井 縁音(3) 共愛学園	11m91/+1.2 本暮 乃壹(3) 中央中等	11m56/+0.0 尾島 晴(3) 市立大田	10m89/+1.0 和生 花恵(2) 桐生	10m83/-1.5 阿左美 花音(2) 共愛学園	10m78/+0.8 角田 華妃(2) 大田女	10m63/+2.5 遠藤 真裕(3) 新島学園	10m61/+2.0 新島学園
	砲丸投 (4.000kg)	5/18	皆川 美佳(2) 前橋西	12m16 白田 心優(2) 樹徳	12m02 市立大田	11m08 堀口 結愛(3) 新島学園	10m03 伊藤 真穂(3) 共愛学園	9m66 市川 千尋(3) 桐生	9m67 松本 桃花(2) 西色美	9m67 樋口 れいら(2) 吾妻中央
	円盤投 (1.000kg)	5/16	皆川 美佳(2) 前橋西	38m38 成谷 莉子(3) 樹徳	37m85 樹徳	33m63 伊藤 真穂(3) 中央中等	31m83 新島学園	31m44 下レハバ 咲衣(3) 伊勢崎	30m77 今泉 由衣菜(2) 樹徳	30m77 松村 心愛(2) 健大高崎
	ハンマー投 (4.000kg)	5/17	佐藤 優(3) 新島学園	43m90 新島学園	43m23 桑山 美月(3) 高崎商	43m23 桑山 美月(3) 高崎商	39m15 都橋 一花(3) 勢多農林	34m80 伊藤 真穂(3) 西色美	31m02 平井 花歩(3) 健大高崎	27m70 松村 心愛(2) 健大高崎
	やり投 (0.600kg)	5/15	新本 謙(3) 中央中等	44m30 藤生 莉望(3) 伊勢崎清明	38m39 大橋 和華(3) 大田女	35m37 萩原 真衣(1) 中央中等	34m66 石川 千尋(3) 桐生	33m26 石川 千尋(3) 桐生	29m48 宮本 遥海(1) 桐生	29m48 都橋 一花(3) 勢多農林
7種総合得点	5/17	萩原 舞耶(2) 東京農大二	4187 吉田 心優(2) 前橋西	4022 阿左美 花音(2) 共愛学園	3680 齋藤 ひまわり(2) 東京農大二	3135 武藤 叶和(1) 市立大田	3120 多賀井 袖衣(1) 市立大田	3046 市川 沙弥(1) 高崎商	3001 渡辺 真琉(1) 高崎商	
100mH-走幅跳-砲丸投-200m 走幅跳-やり投-800m	5/18	東京農大二	14.83/+1.3-1m57/-7m1-25.17/+0.8 4m91/+2.0-22m93-2.47.40	15.94/+1.3-1m25-12m00-27.11/+0.8 4m81/+0.1-3-1m50-7m66-26.47/+0.8 4m77/+0.0-2-24m94-2.47.03	16.99/-0.3-1m35-6m2-28.29/+0.8 4m53/+1.7-16m14-2.44.13	17.40/+1.3-1m51-5m67-29.00/0.0+0.8 4m62/+0.7-24m09-2.46.64	20.57/+0.3-1m35-7m23-27.68/+0.8 4m62/+0.7-24m09-2.46.64	21.26/+0.3-1m45-6m16-28.77/+0.8 4m52/+1.7-17m11-2.42.69	21.26/+0.3-1m45-6m16-28.77/+0.8 4m52/+1.7-17m11-2.42.69	
女子総合得点	共愛学園	100点	新島学園	51点	東京農大二	47点	高崎商	31点	中央中等	20点
女子トランプク得点	共愛学園	90点	新島学園	30点	東京農大二	28点	高崎商	18点	常磐	9点
女子フット得点	樹徳	31点	中央中等	23点	新島学園	21点	高崎商	13点	勢多農林	8点
女子混成得点	東京農大二	9点	前橋西	5点	共愛学園	4点	市立大田	3点	共愛学園	8点

凡例 (NCR:大会新記録)

2 バスケットボール 総評

令和8年度第61回県高等学校総合体育大会バスケットボール競技は、5月6・9・10・15・16・17日の6日間、高崎市浜川体育館をメイン会場として行われた。男子55チーム（846人）、女子42チーム（549人）、合計97チーム（1395人）が参加し、男女ともにシード校が敗れるゲームもあり、実力伯仲の激戦が繰り広げられた。

<男子>

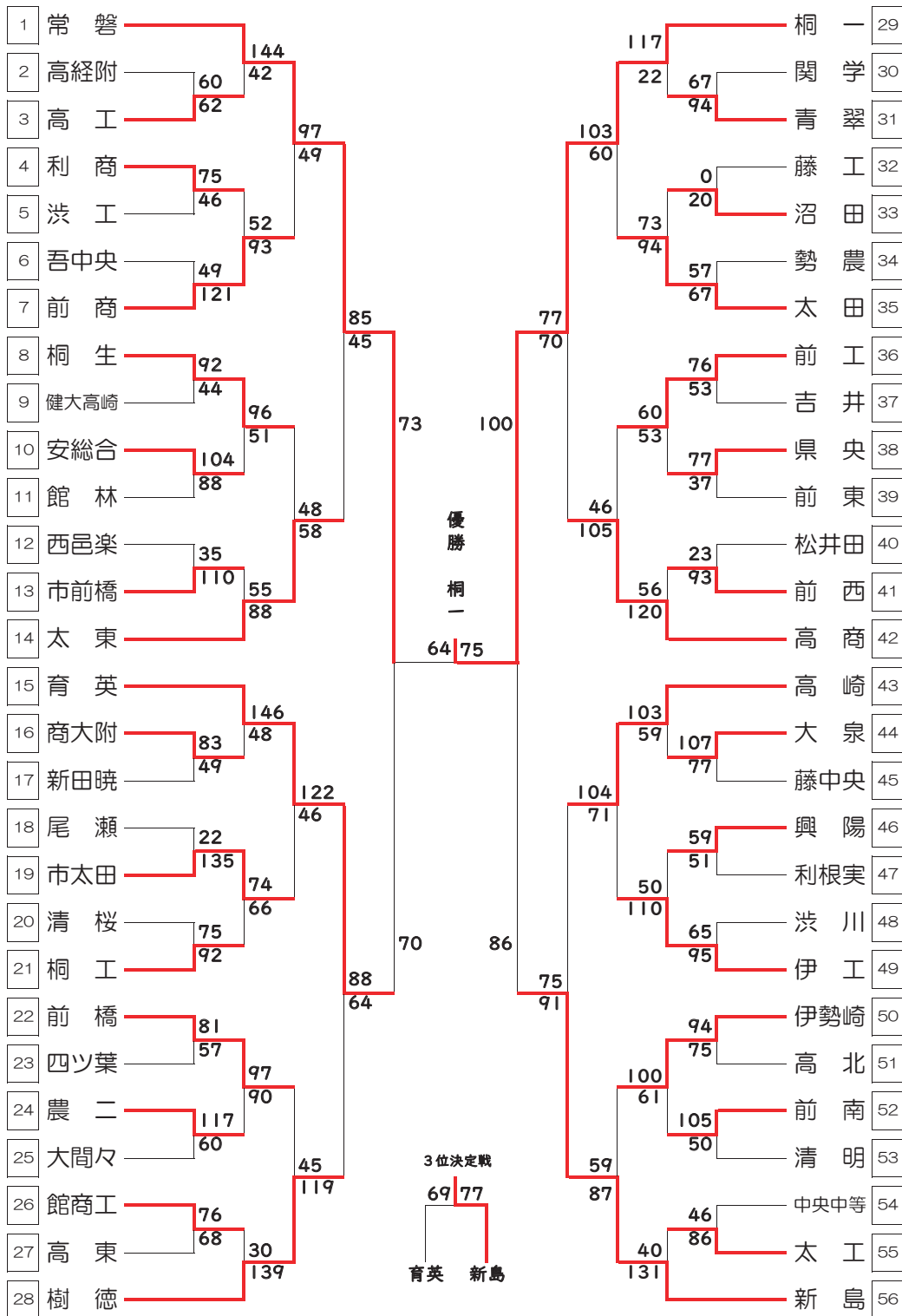
新人戦でベスト4の常磐・新島・桐一、ベスト8から勝ち上がった育英が準決勝進出を果たした。準決勝、常磐対育英の戦いは、一進一退の攻防の末、4Qで優勢に立った常磐が勝利した。新島対桐一の戦いは、堅実に試合を進めた桐一が決勝に駒を進めた。決勝戦、常磐対桐一の戦いは、激しい守備と展開の速いバスケットで得点を狙う常磐と、3ポイントシュートとペイントエリアを中心に攻める桐一という様相となった。4Qで常磐が同点に追いつくも、桐一は連続3ポイントシュートで流れを一気に引き込み、75-64で勝利し、14年ぶり2回目の優勝を飾った。

<女子>

新人戦でベスト4の市前橋・高女・桐商、ベスト8から勝ち上がった新島が準決勝進出を果たした。準決勝、市前橋対新島の試合は、終始リードを広げ、後半に突き放した市前橋が新島に勝利した。桐商対高女の試合は、前半に12点をリードした桐商が、後半も持ち味の機動力を發揮し、点差を広げて決勝へ駒を進めた。市前橋対桐商の決勝戦は、1Qを優位に進めた市前橋が試合を通じてリードを広げた。後半、桐商のゾーンディフェンスに苦しむ場面もあったが、終始徹底した守備で桐商の攻撃を封じ込め、76-49で勝利した市前橋が4年ぶり19回目の優勝を飾った。

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技会
兼令和8年度関東高等学校バスケットボール選手権大会群馬県予選会

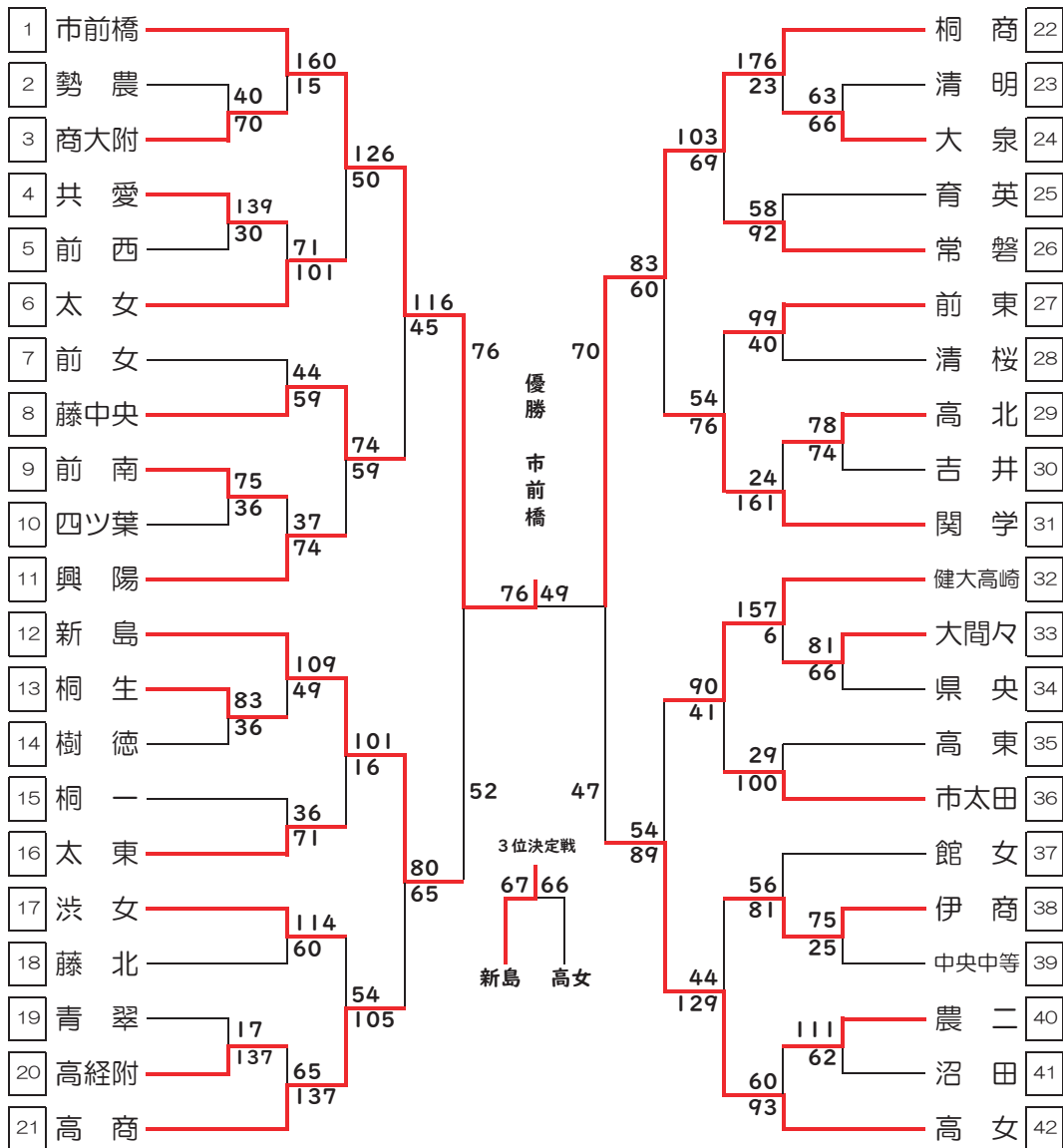
男子



桐生第一高校 14年ぶり2度目の優勝
桐生第一高校 常磐高校 関東大会進出

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技会
兼令和8年度関東高等学校バスケットボール選手権大会群馬県予選会

女子



市立前橋高校 4年ぶり19度目の優勝
市立前橋高校 桐生商業高校 関東大会進出

3 バレーボール 総評

第61回県高校総体は、高崎市さわやか交流館、アイオーしんきん伊勢崎アリーナ、伊勢崎市第二市民体育館、太田市運動公園市民体育館、群馬体育館、桐生ガススポーツセンター、ヤクルトグリーンアリーナを会場に、5月6日、9日～10日の3日間の日程で開催された。参加校は男子33校、女子42校で、男女ともに前回大会と比較して1チーム減少したが、近年のバレーボール人気の影響もあり、登録人数に関してはほぼ横ばいとなっている。

3日間、公共体育館施設を借用して開催したが、顧問の先生方や選手たちの協力により円滑に試合会場の準備を終えることができ、予定どおりのスケジュールで競技を進めることができた。

大会成績については、男子では1月の新人大会ベスト4である高崎、前商、太田、桐商が順当に最終ラウンドへ勝ち進み、決勝戦は新人大会優勝の高崎と、準決勝で第2シードの前商をフルセットの末に破った桐商が対戦した。第1セットは桐商が好守備からリズム良く得点を重ね、序盤から高崎に大差をつける展開が見られたが、中盤以降、地力に勝る高崎が逆転して第1セットを先取すると、そのまま第2セットも連取し、2年ぶり5回目の優勝を果たした。

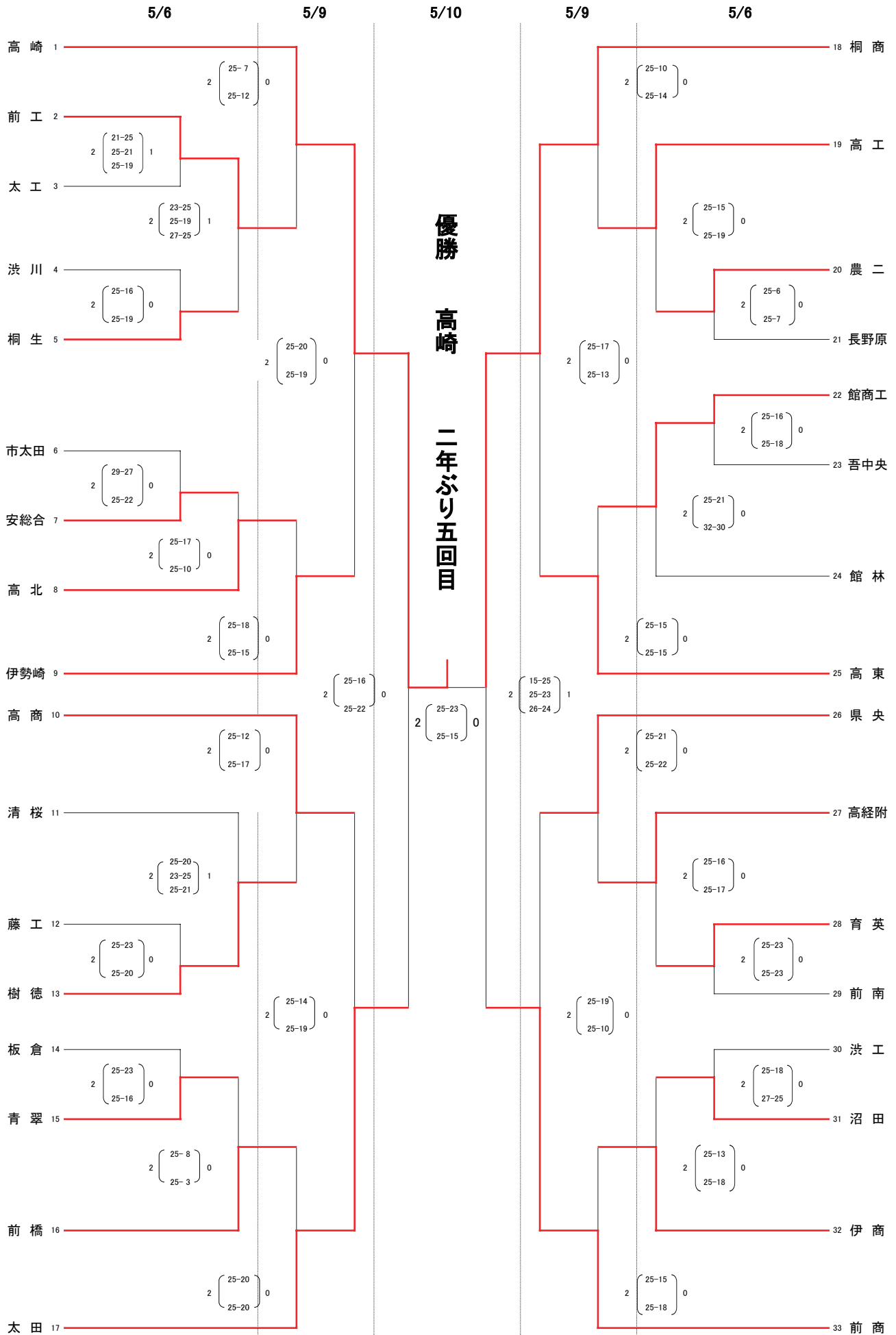
女子においても、新人大会ベスト4の高女、商大附、健大高崎、西邑楽が最終ラウンドに勝ち進み、決勝は新人大会に続いて県総体2連覇を目指す高女と、準決勝で第2シードの商大附を接戦の末に破った健大高崎との対戦となった。第1セット、第2セットともに接戦となったが、わずかに決定力で勝った高女が接戦をものにし、2年連続6回目の優勝を果たした。

男女ともに好試合が多く、今後さらなる競技力向上が期待できる大会となった。6月に開催される関東大会は、男子が渋谷区、女子が東金市で開催される。今大会の上位4チームが出場するが、関東大会ベスト8以上を目標に善戦を期待したい。

結びに、今大会の会場運営に御協力いただいた高崎市、伊勢崎市、太田市、桐生市、みどり市、さらに大会運営に御尽力いただいた関係各位に心より感謝申し上げ、報告とする。

令和8年度 第61回群馬県高等学校総合体育大会バレーボール競技
兼 令和8年度 第80回関東高等学校男子バレーボール大会群馬県予選会

会場:さわやか交流館、太田市民体育館、ヤクルトグリーンアリーナ



4 ソフトテニス 総評

令和8年度県高校総体ソフトテニス競技は、4月18日（土）の個人戦地区予選から競技が始まった。5月6日（水）と5月10日（日）に男子32校、女子23校による団体戦、5月9日（土）には男子162ペア、女子144ペアによる個人戦が、ALSOKぐんまテニスコート、高崎市上並榎庭球場をメイン会場として行われた。

5月6日（水）の大会初日は、男女の団体戦が高崎市上並榎庭球場で行われた。男子は、新人戦上位の前商・高商・農二・高崎が今回も順当に勝ち上がり、決勝リーグ進出を決めた。女子の団体戦も、新人戦上位の健大高崎・高女・高商・農二が順調に勝ち進み、団体決勝リーグに駒を進めた。

個人戦は、男子を5月9日（土）に高崎市上並榎庭球場、女子をALSOKぐんまテニスコートにて実施した。男子の個人戦では、第4シードのペアが4回戦で敗れる波乱の展開となった。決勝は、第1シードの牧野穂・齊藤慧伸ペア（高崎3）と、第2シードを破り勢いに乗る第3シードの保科夕陽・飯ヶ谷星成ペア（農二2）との対戦となった。ファイナルゲームにもつれる大接戦となったが、勢いで勝る保科・飯ヶ谷ペアが勝利し、見事優勝した。

女子は、新人戦ベスト8の中でシードどおりに勝ち上がったのは5ペアのみという荒れた展開となった。そのような中、決勝に勝ち上がったのは、第6シードの中嶋夏鈴・五十嵐杏寿ペア（健大高崎2）と、64シードから無欲で勝ち進んだ黒澤祐菜・佐藤愛桜ペア（健大高崎2・1）との対戦となった。男子同様、ファイナルゲームとなったが、第6シードの中嶋・五十嵐ペアが主導権を渡さず勝利し、優勝した。

大会最終日の5月10日（日）は、男女ベスト4による団体戦決勝リーグがALSOKぐんまテニスコートで行われた。男子では、高崎が3勝で2年ぶりの優勝となり、2位は2勝1敗の農二、3位は1勝2敗の高商、3敗の前商が4位という結果であった。女子では、高女が3勝で6年ぶりの優勝を果たし、続く2位は2勝1敗の健大高崎、1勝2敗で3位が高商、3敗の農二が4位という結果となった。

関東大会への出場を獲得したのは以下のとおりである。団体戦では、男子が高崎・農二、女子が高女・健大高崎であった。男子の個人戦では、農二が5ペア、高商と前商が3ペア、高崎が2ペア、健大高崎・渋川・桐商が1ペアであった。女子の個人戦では、健大高崎が10ペア、高女・農二が3ペアであった。関東大会は、5月30日（土）・31日（日）に水戸市総合運動公園テニスコートで行われる。出場する各校の健闘を期待し、総評とする。

団体戦決勝リーグ

令和8年5月10日(日)
ALSOKぐんまテニスコート

男子の部

		前商	農二	高崎	高商	勝点	勝組数	負組数	順位	試合順序
1	前商		0-④ 3-④ ④-2	1-④ 0-④ 1-④	1-④ ④-0 1-④	0	2	7	4	1-2
2	農二	④-0 ④-3 2-④		2-④ ④-1 3-④	④-2 ④-2 2-④	2	5	4	2	3-4 1-3
3	高崎	④-1 ④-0 ④-1	④-2 1-④ ④-3		④-2 ④-1 1-④	3	7	2	1	2-4
4	高商	④-1 0-④ ④-1	2-④ 2-④ ④-2	2-④ 1-④ ④-1		1	4	5	3	1-4 2-3

令和8年5月10日(日)
ALSOKぐんまテニスコート

女子の部

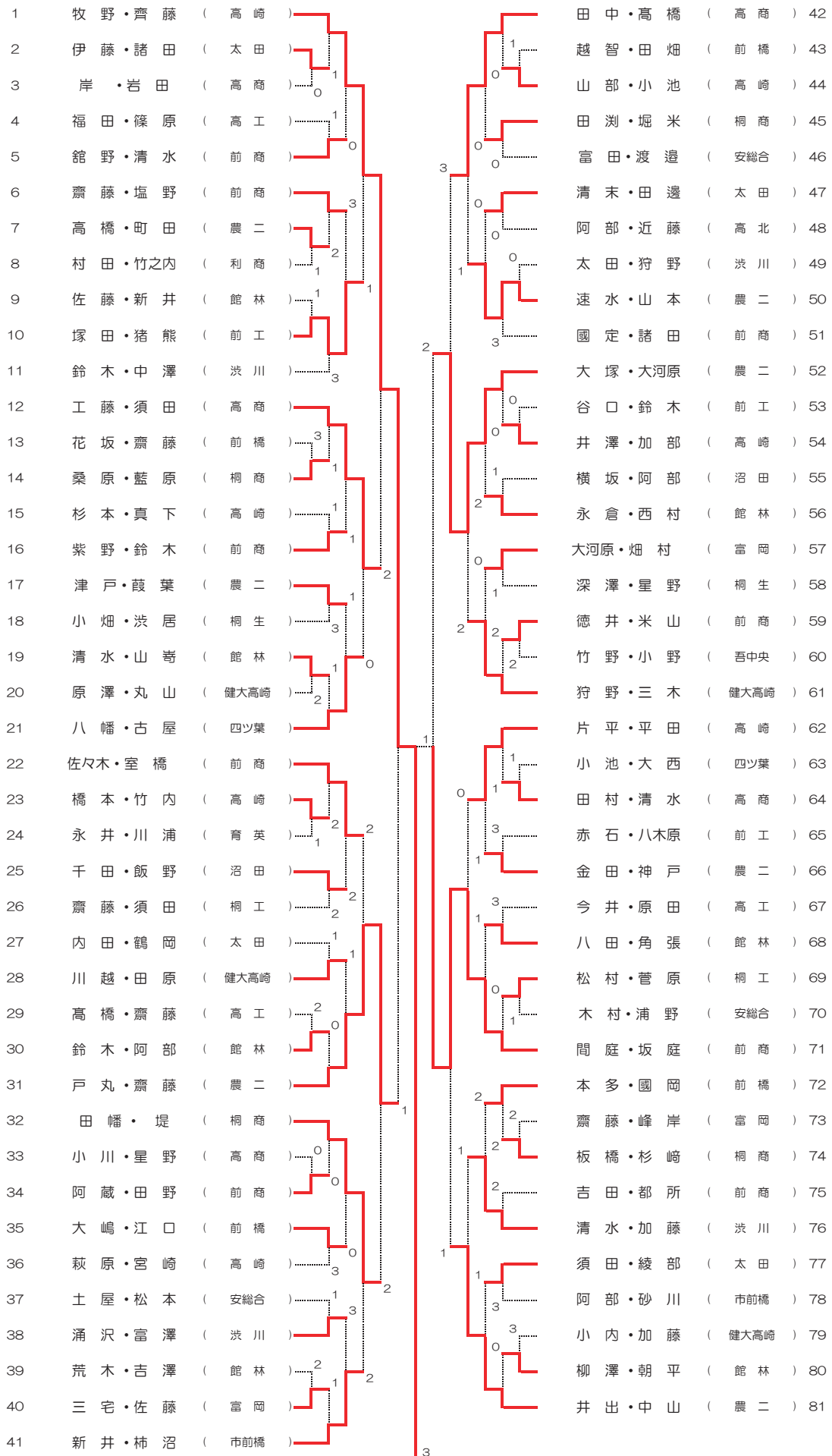
		健大高崎	農二	高商	高女	勝点	勝組数	負組数	順位	試合順序
1	健大高崎		④-2 ④-2 ④-1	④-0 3-④ ④-1	2-④ ④-0 3-④	2	6	3	2	1-2
2	農二	2-④ 2-④ 1-④		3-④ 2-④ 1-④	1-④ ④-3 2-④	0	1	8	4	3-4 1-3
3	高商	0-④ ④-3 1-④	④-3 ④-2 ④-1		④-3 1-④ 2-④	1	5	4	3	2-4
4	高女	④-2 0-④ ④-3	④-1 3-④ ④-2	3-④ ④-1 ④-2		3	6	3	1	1-4 2-3

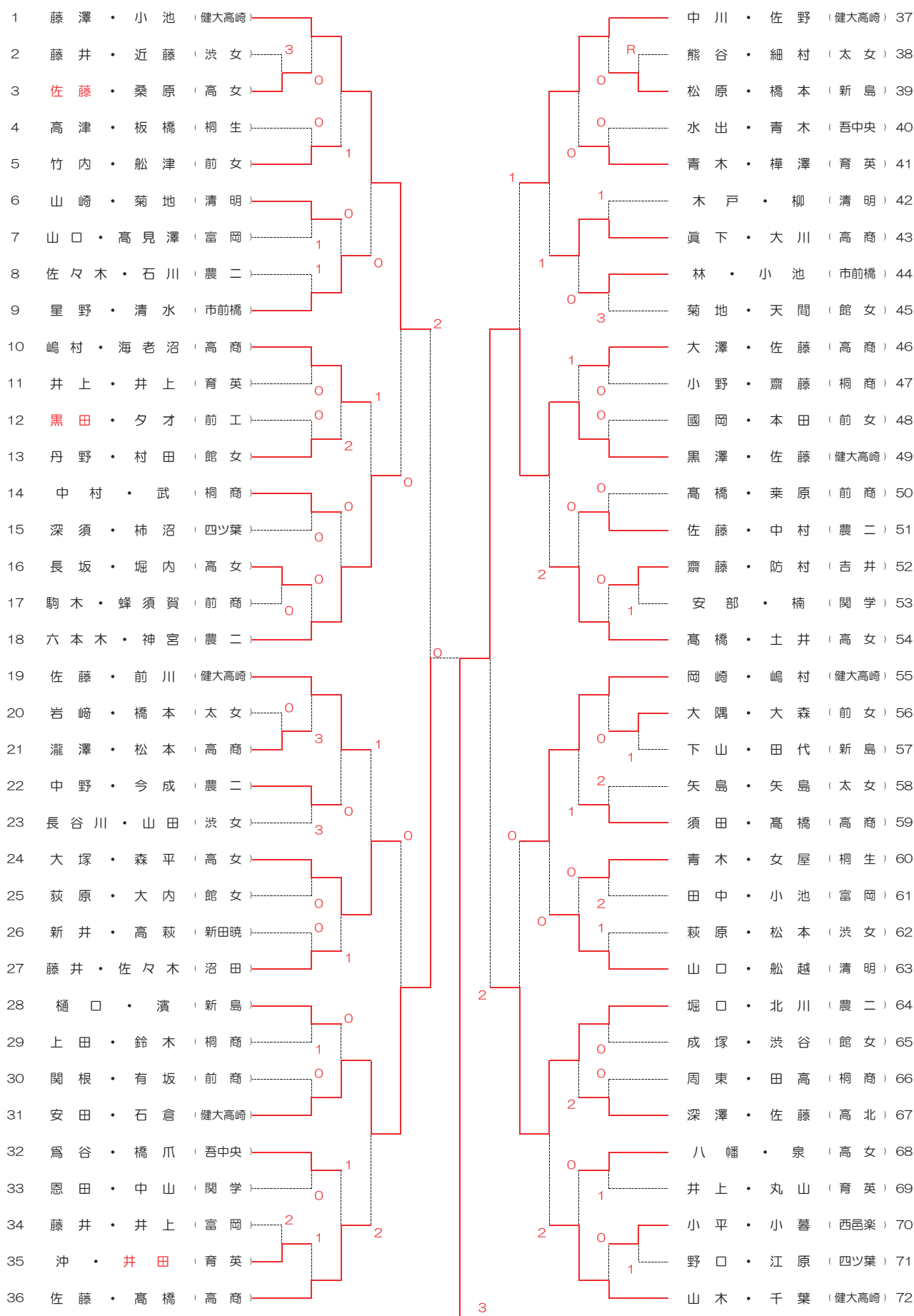
A 団体優勝チーム、何年ぶり何度目の優勝を記入

男子 高崎が2年ぶり6回目の優勝
女子 高女が5年ぶり4回目の優勝

B 関東・全国大会出場を記入

男子 高崎・農二が関東大会に出場
女子 高女・健大高崎が関東大会に出場





5 卓球 総評

令和8年度第61回群馬県高校総体卓球競技は、5月2日に個人戦シングルス（ベスト8まで）、5月3日に個人戦ダブルス、5月4日・10日に個人戦シングルス（ベスト8以降）および学校対抗戦が行われた。

<個人戦>

男子シングルスは、長谷川煌（樹徳）が昨年度決勝と同じ対戦となる長尾咲陽人（沼田）との決勝戦を制し、優勝した。長谷川は2年連続の優勝となった。昨年度も近年まれに見るハイレベルなラリー戦と評したが、さらに互いのレベルが向上していた。3位に小池次郎（樹徳）、4位に滝口陽琉（樹徳）が入った。

女子シングルスは、新人戦優勝の井上結楽（沼田）が優勝を果たした。井上は準決勝、決勝ともにフルゲームとなったが、いずれも最終ゲームでは相手を突き放す展開となった。準優勝の深津織羽（沼田）は、1年生ながら持ち前の高い技術と安定感を見せた。3位に松岡由奈（樹徳）、4位に中澤椿（樹徳）が入った。

男子ダブルスは、長谷川煌・小池次郎ペア（樹徳）が4ペアによる決勝リーグで全勝し、優勝した。準優勝の滝口陽琉・蛭間翔琉ペア（樹徳）とともに関東大会への出場を決めた。

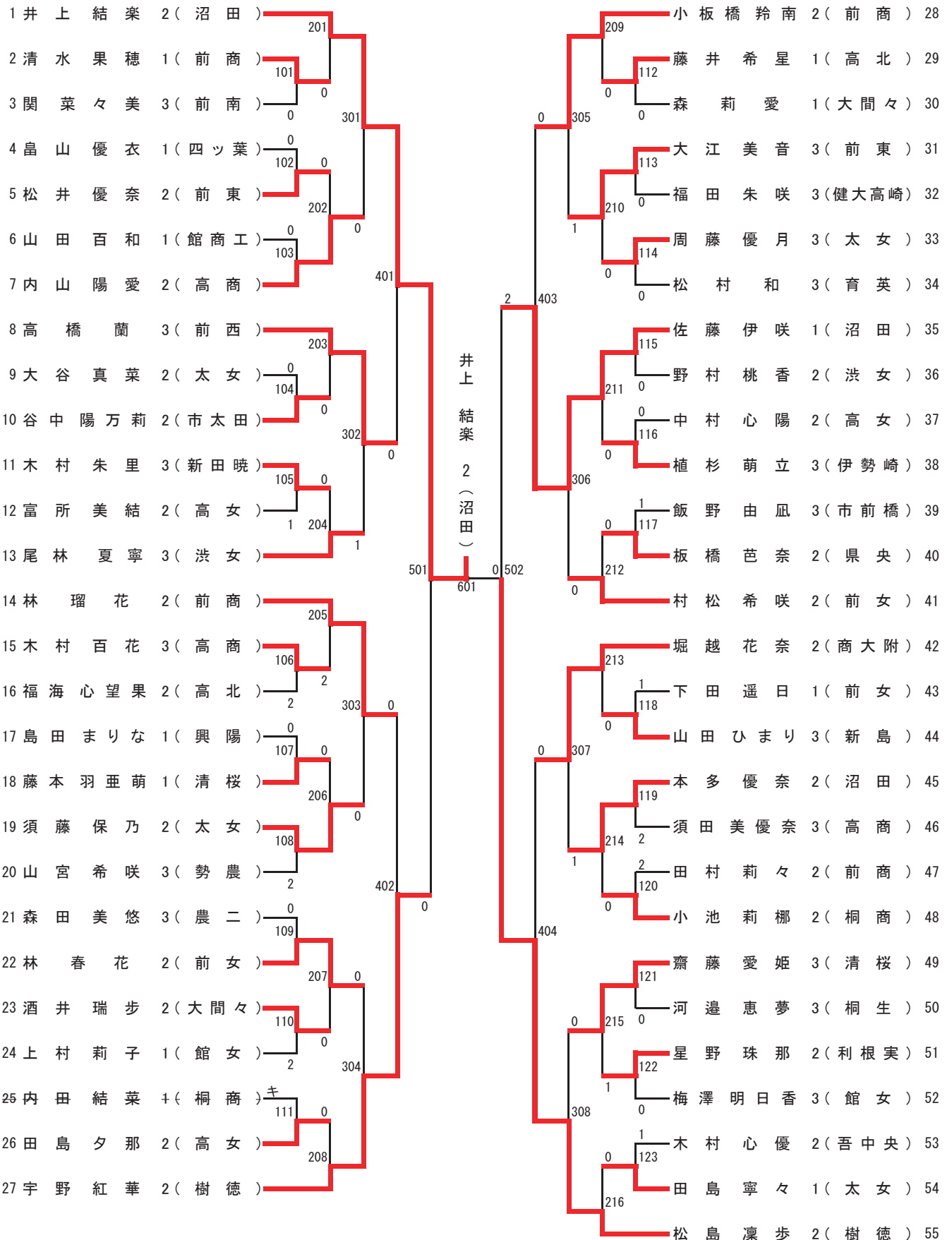
女子ダブルスは、シングルス1位・2位の井上結楽・深津織羽ペア（沼田）が決勝リーグ全勝で優勝を果たした。決勝リーグでは3ペアが1勝2敗で並んだが、得失ゲーム数の差で高橋佳子・井上莉緒ペア（前女）が準優勝となった。

<学校対抗>

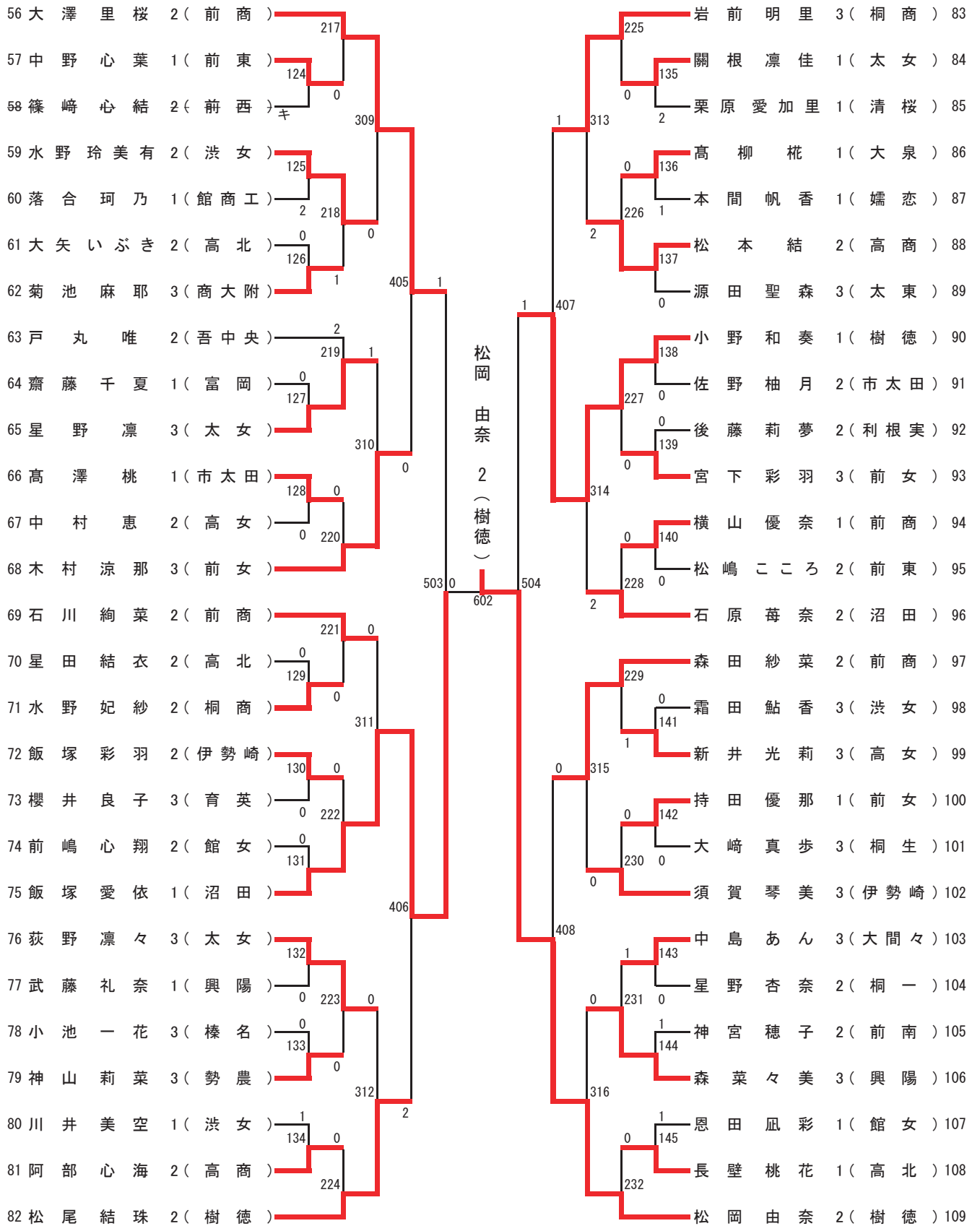
男子は、新人戦優勝校であり、エース長谷川煌を擁する樹徳が優勝した。準優勝の沼田は樹徳に敗れたものの、エース長尾を中心にレベルの高い試合を展開した。3位に太田、4位に新島が入った。長谷川煌は学校対抗、シングルス、ダブルスの2年連続3冠を達成した。

女子も新人戦優勝の沼田が決勝リーグ全勝で優勝した。準優勝は樹徳、3位に前商、4位に前女が入った。井上結楽（沼田）は今大会で初の3冠を制する強さを見せた。

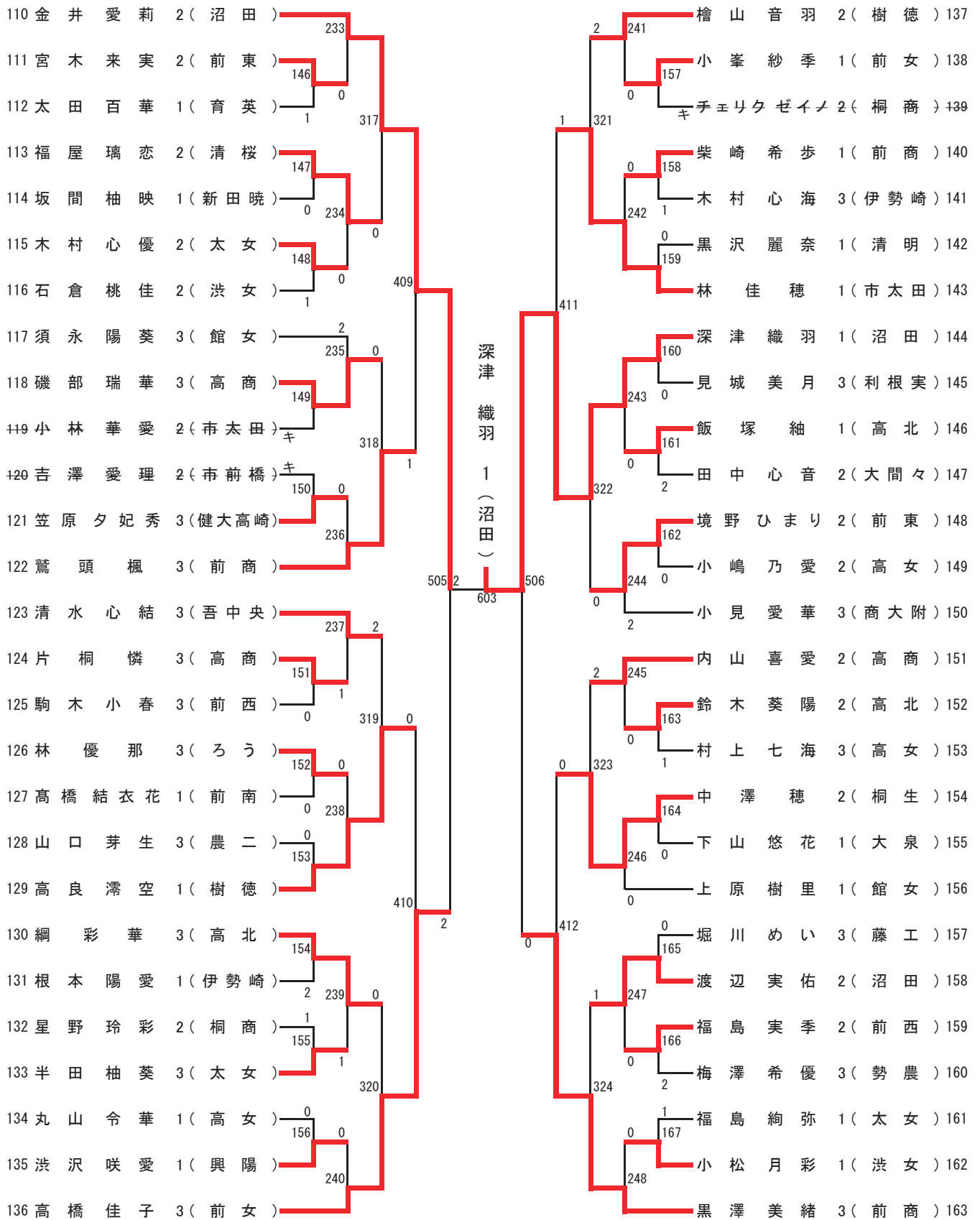
女子シングルス (1)



女子シングルス (2)

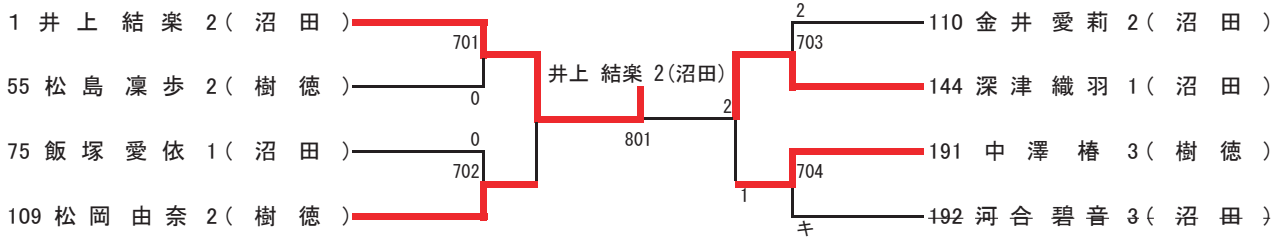


女子シングルス (3)



女子シングルス (5)

準々決勝～決勝



3位決定戦

松岡 由奈 2 (樹徳)



5位～8位決定戦

飯塚 愛依 1 (沼田)

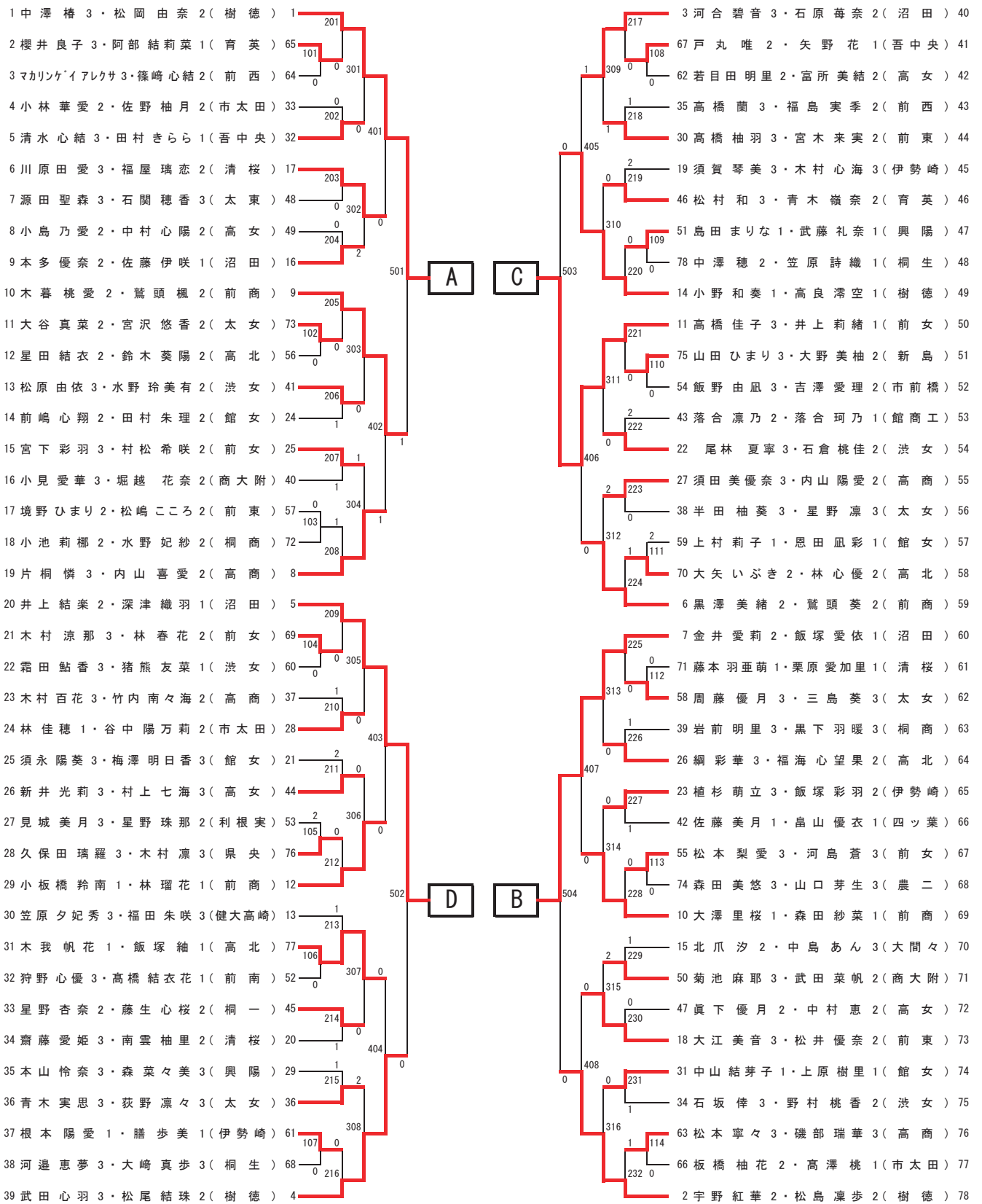


7位～8位決定戦

松島 凜歩 2 (樹徳)



女子ダブルス(1)

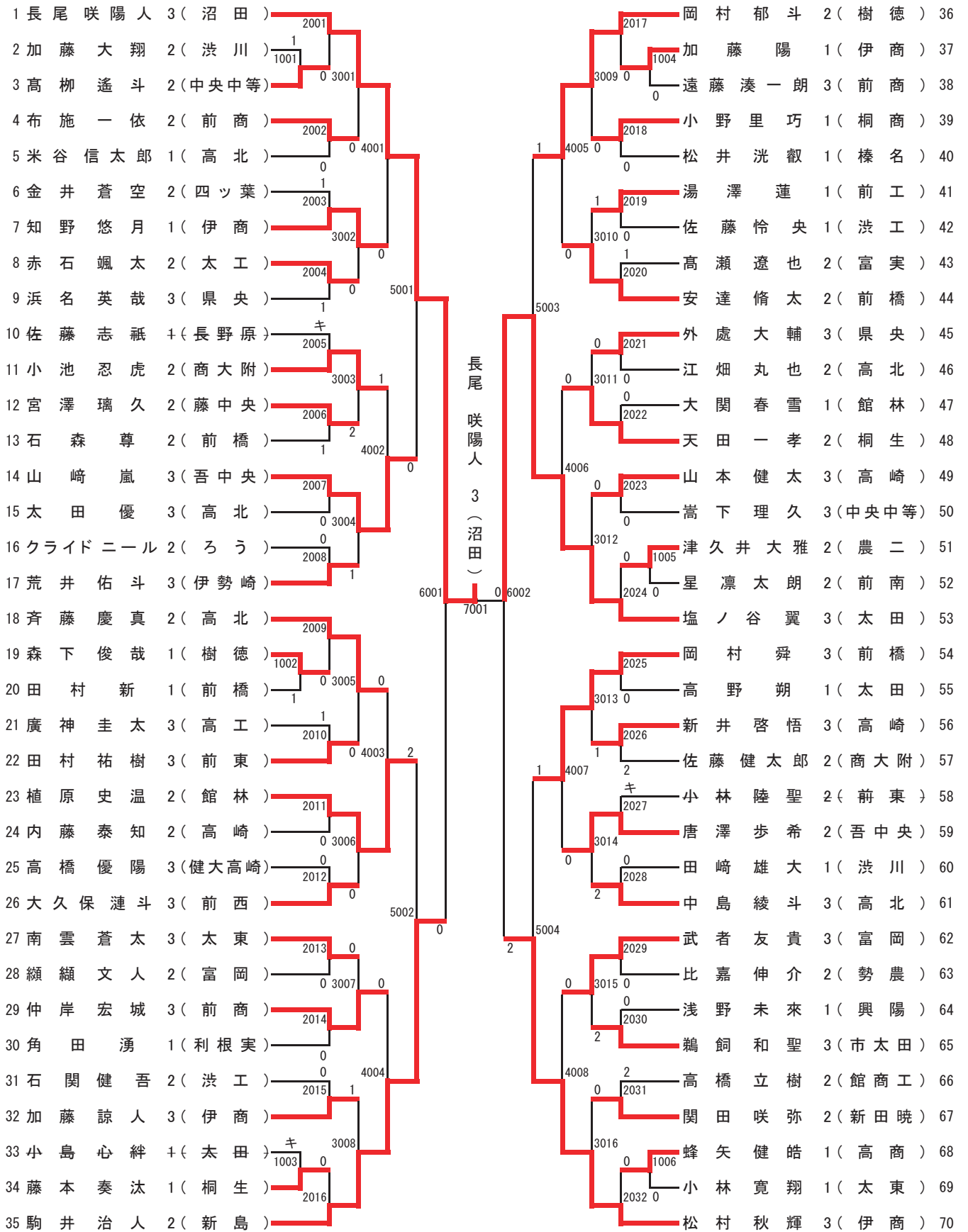


女子ダブルス (2)

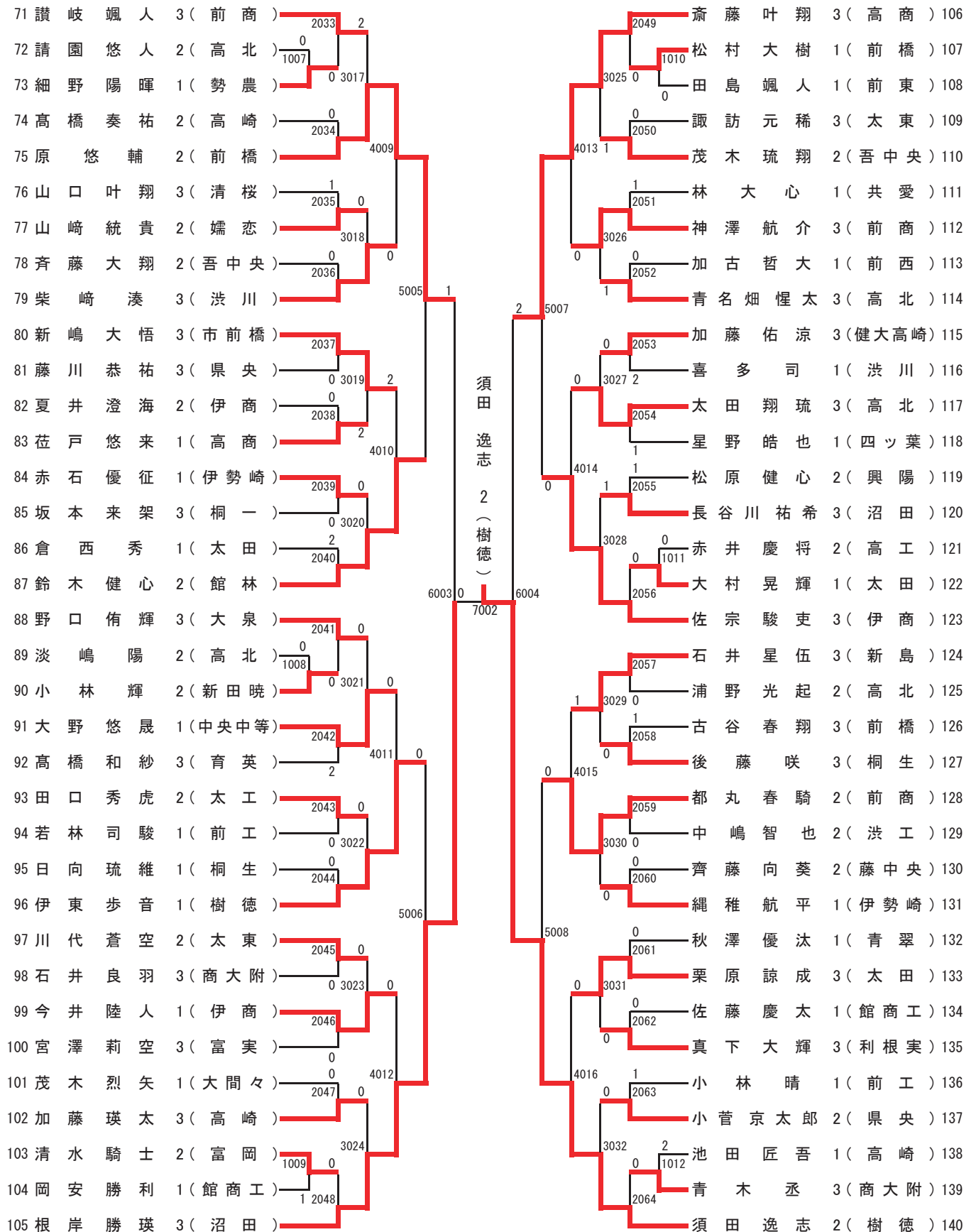
【決勝リーグ】

	中澤 椿 3 松岡 由奈 2 (樹徳)	金井 愛莉 2 飯塚 愛依 1 (沼田)	高橋 佳子 3 井上 莉緒 1 (前女)	井上 結楽 2 深津 織羽 1 (沼田)	勝敗	順位
A	中澤 椿 3 松岡 由奈 2 (樹徳)	2-3	3-2	0-3	1-2	3
B	金井 愛莉 2 飯塚 愛依 1 (沼田)	3-2	1-3	2-3	1-2	4
C	高橋 佳子 3 井上 莉緒 1 (前女)	2-3	3-1	0-3	1-2	2
D	井上 結楽 2 深津 織羽 1 (沼田)	3-0	3-2	3-0	3-0	1

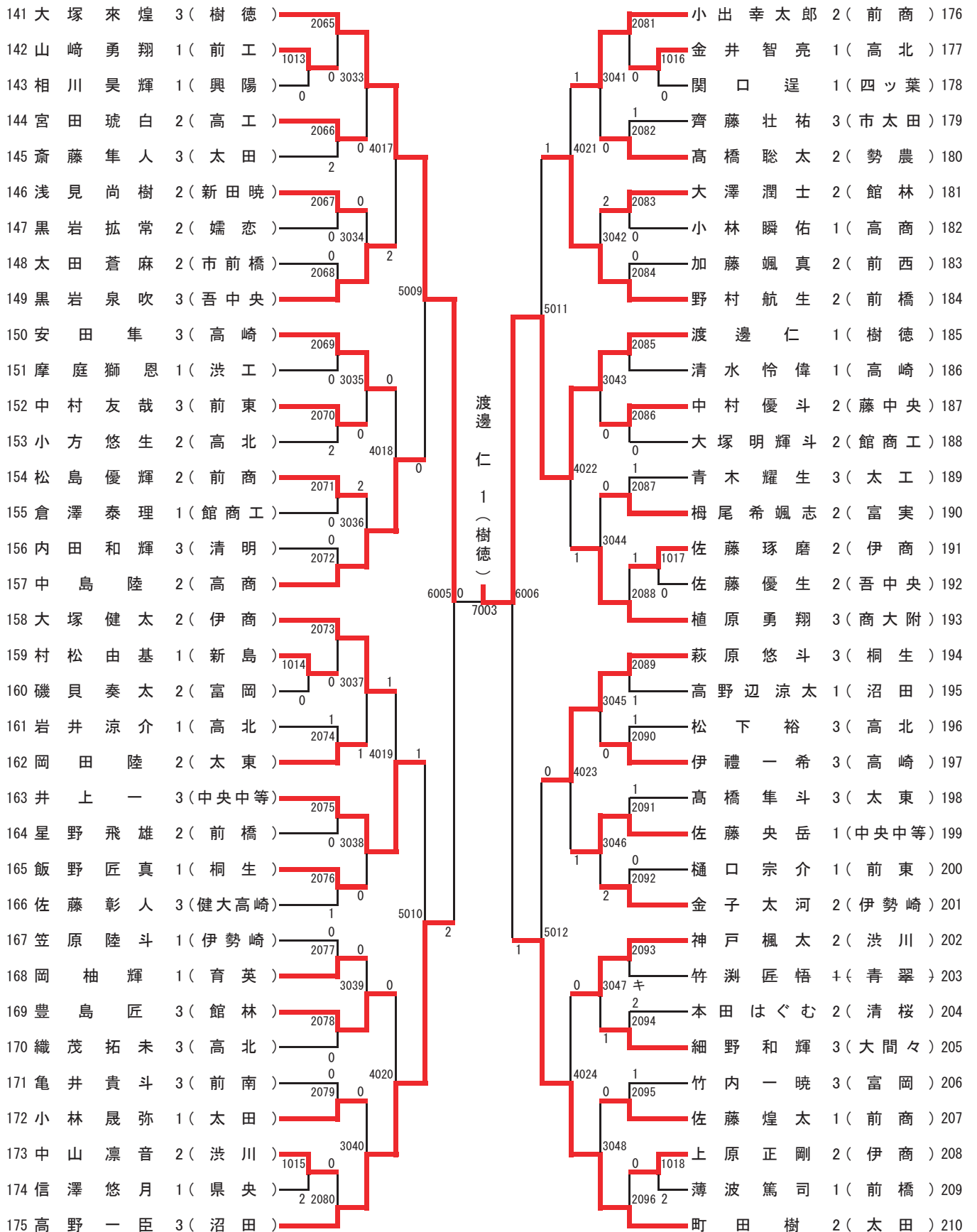
男子シングルス (1)



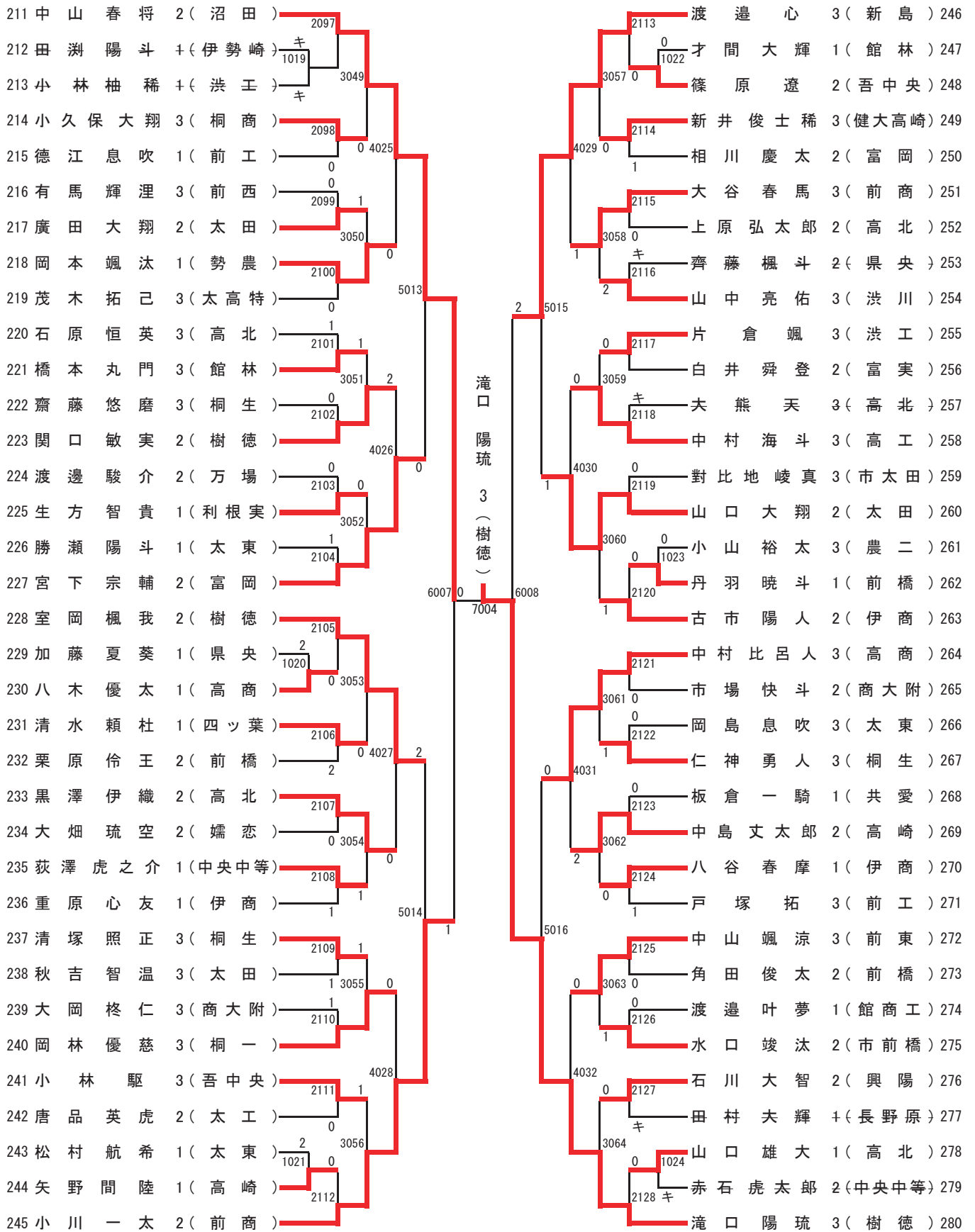
男子シングルス (2)



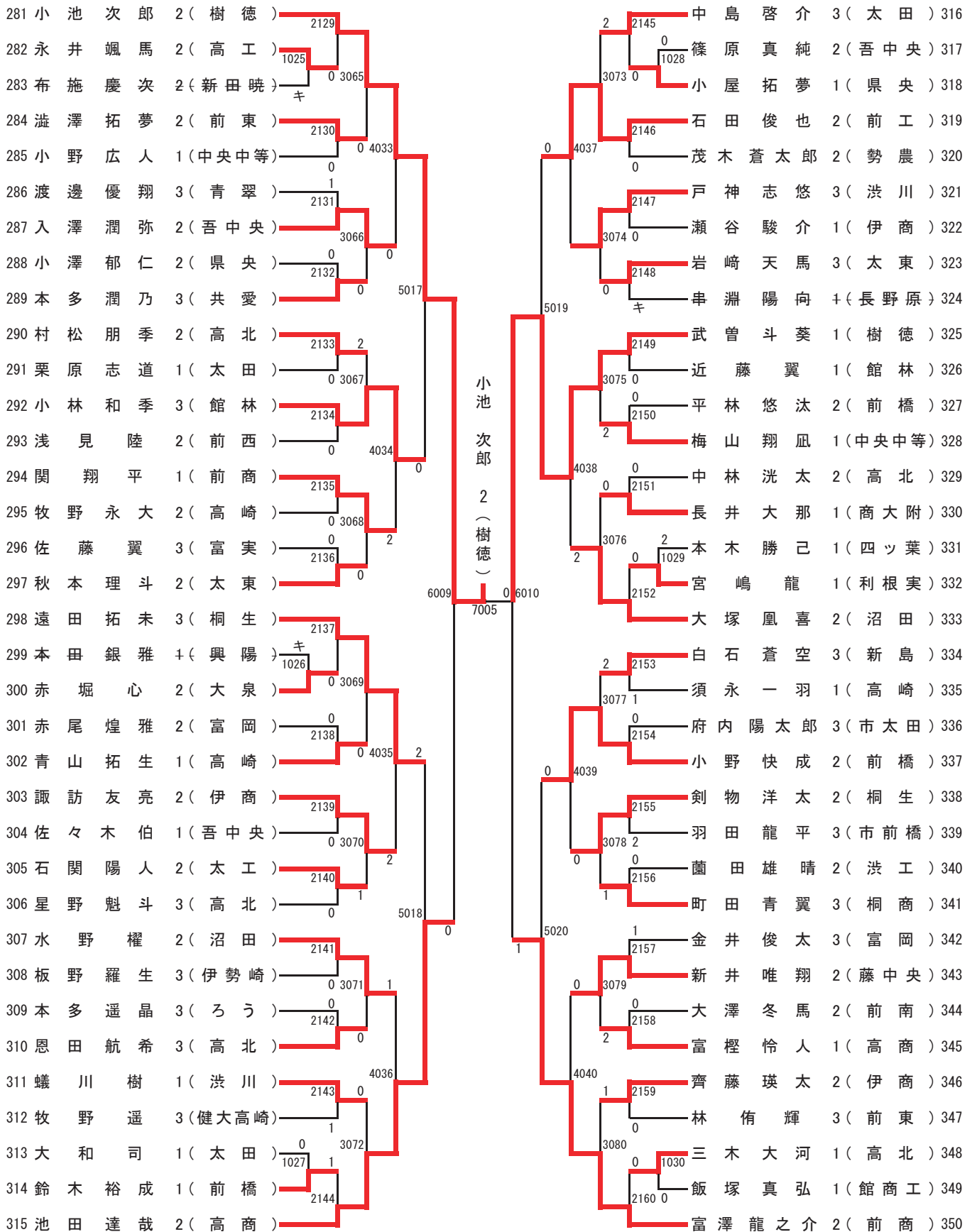
男子シングルス (3)



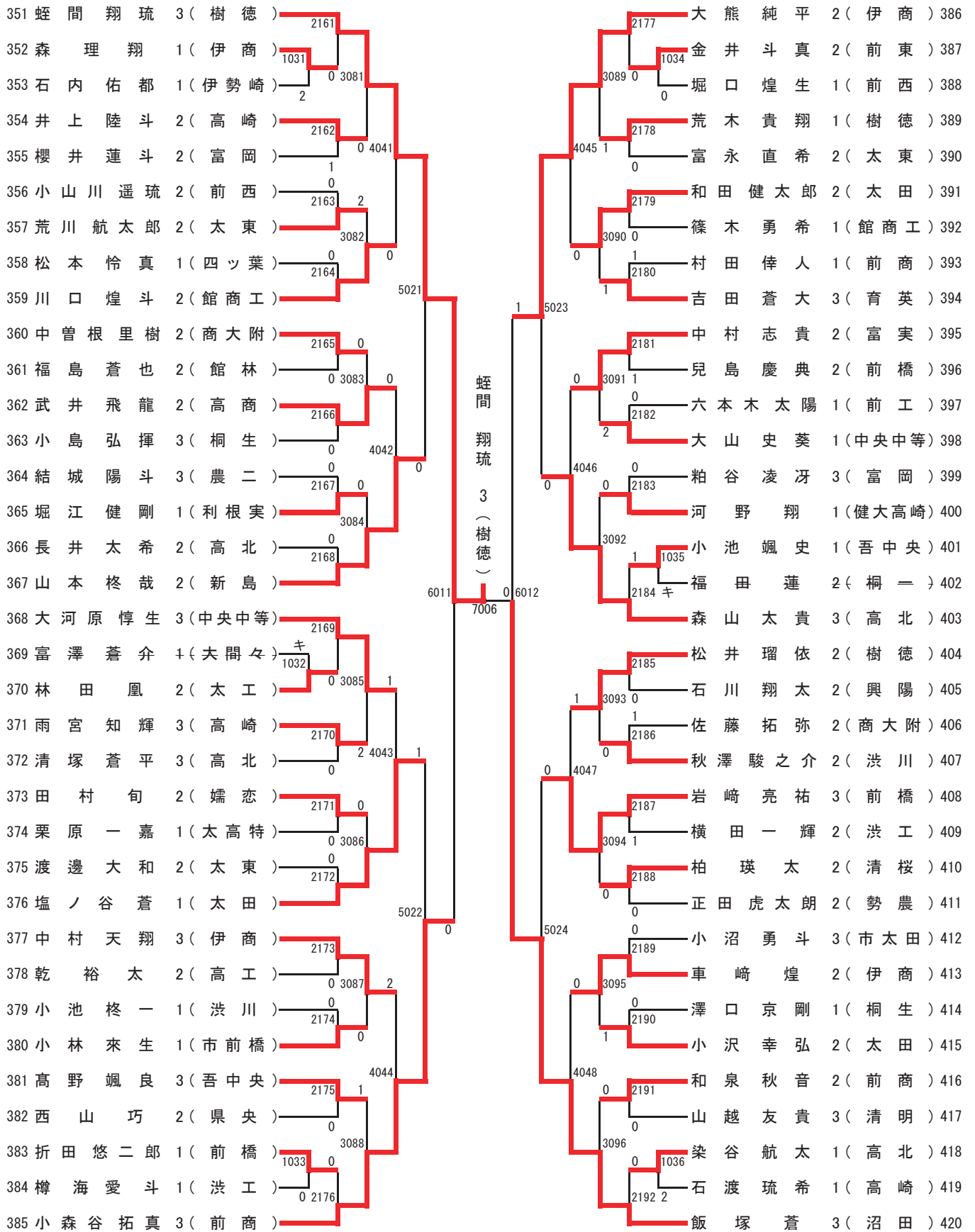
男子シングルス (4)



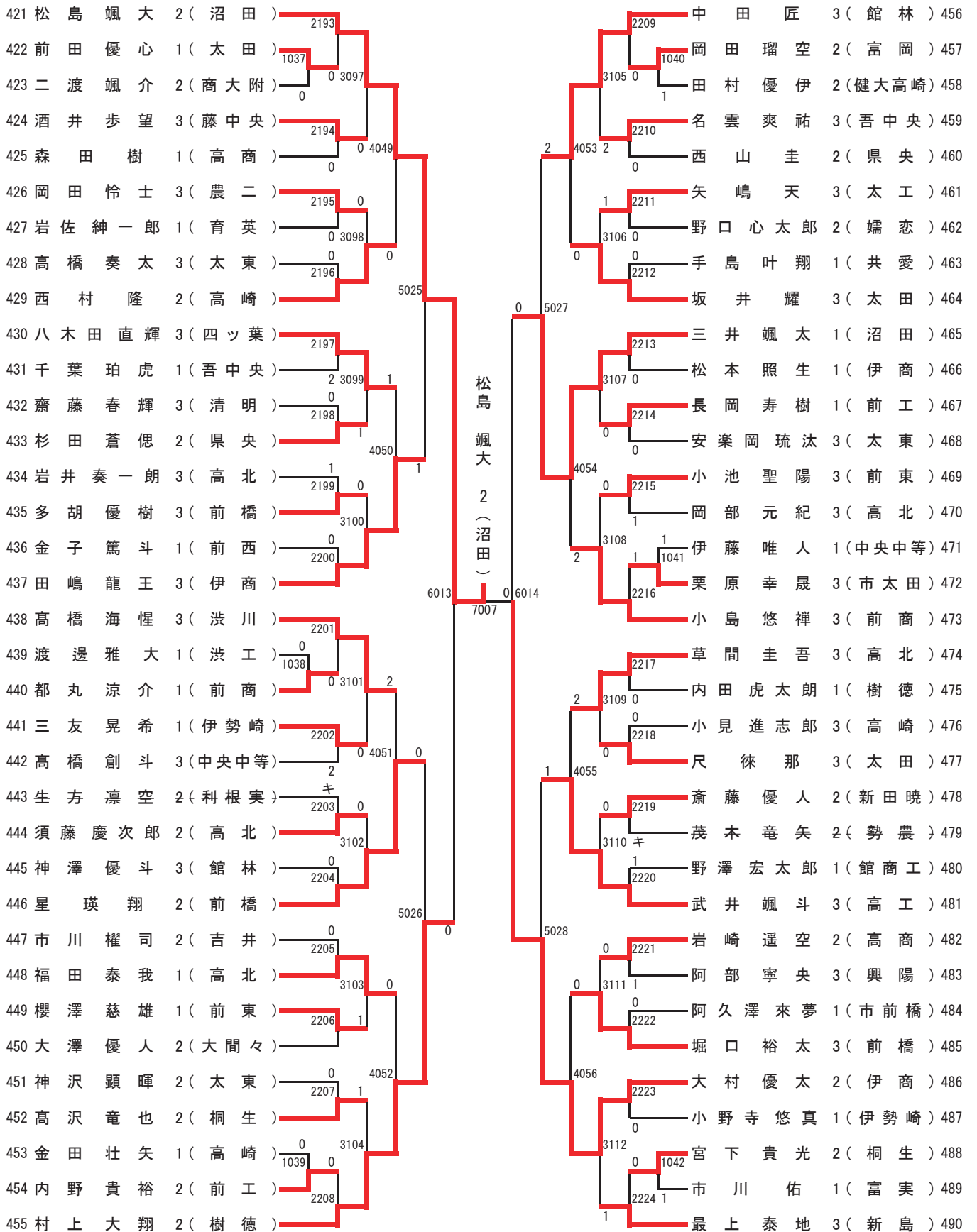
男子シングルス (5)



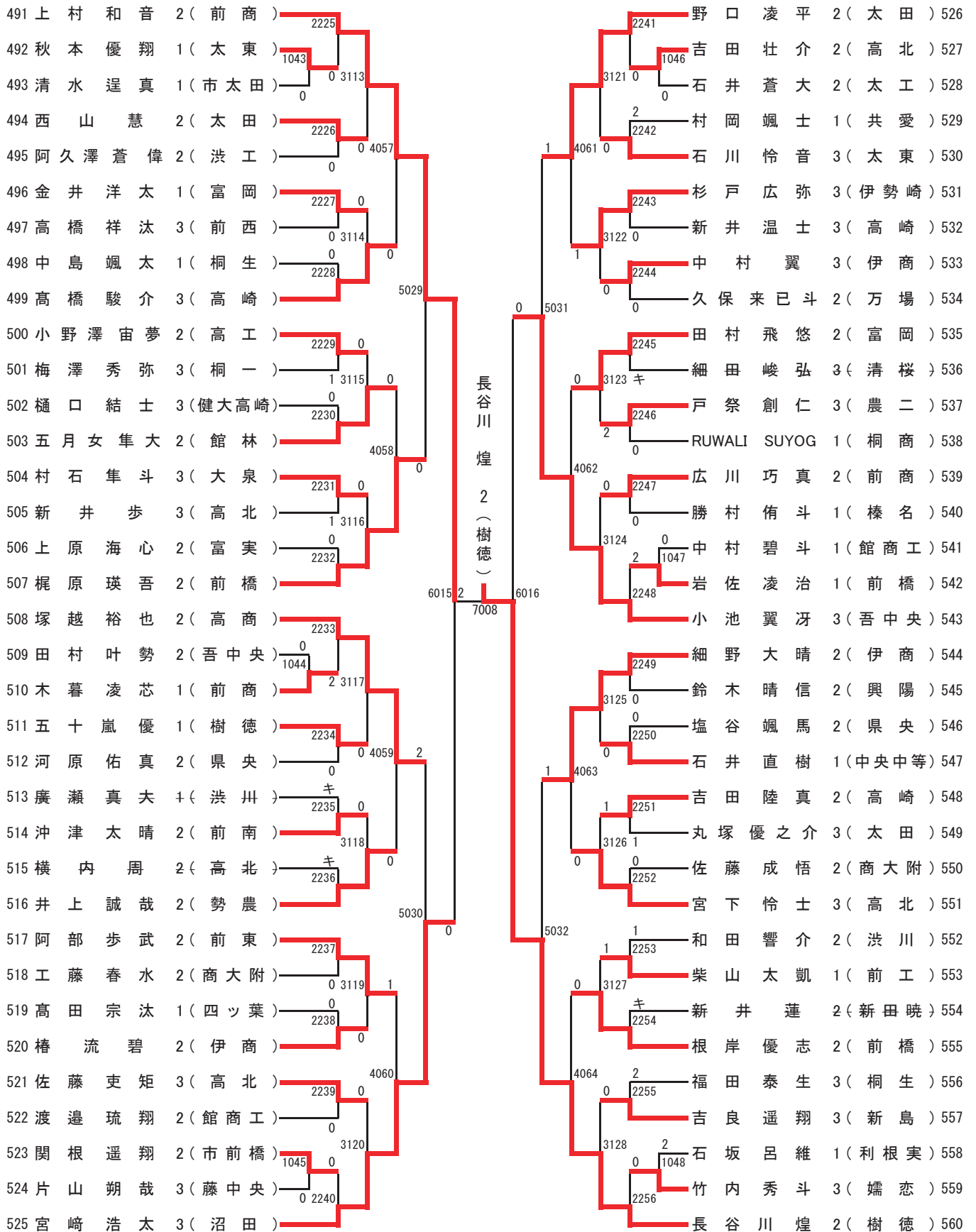
男子シングルス (6)



男子シングルス (7)

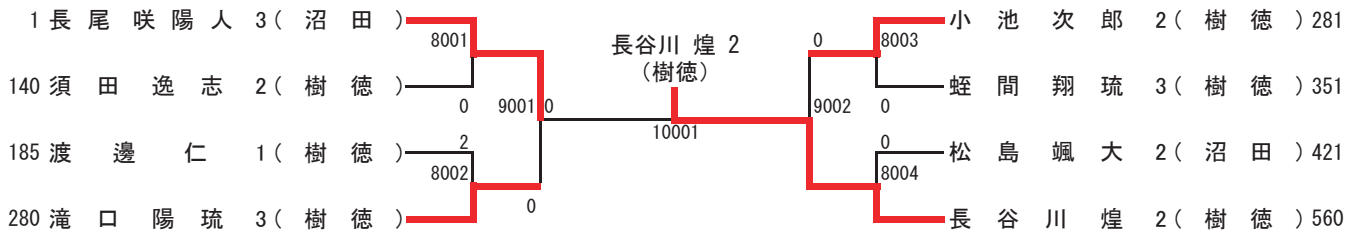


男子シングルス (8)



男子シングルス (9)

準々決勝～決勝



3位決定戦

小池 次郎 2 (樹徳)



5～8位決定戦

須田 逸志 2 (樹徳)

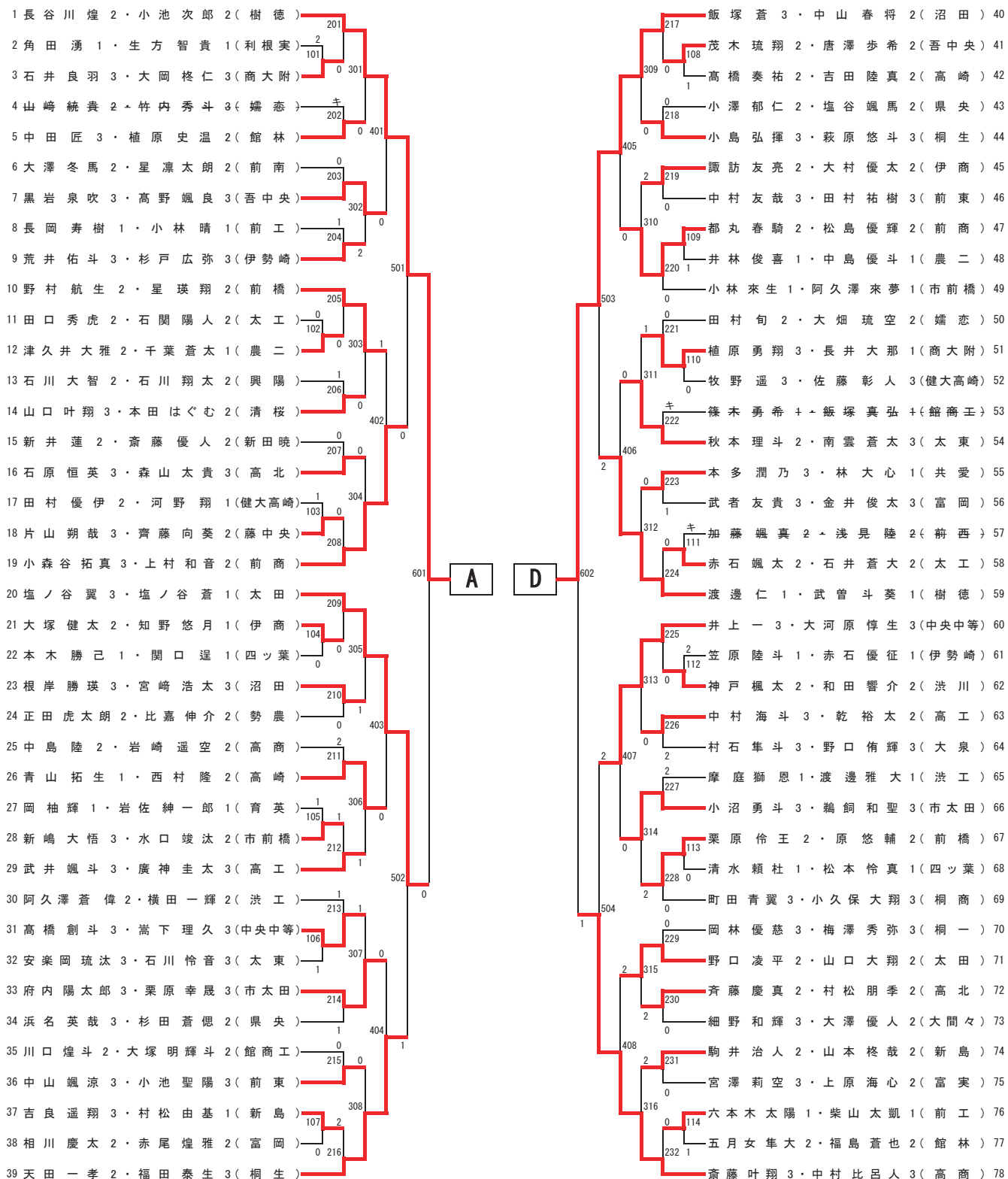


7位決定戦

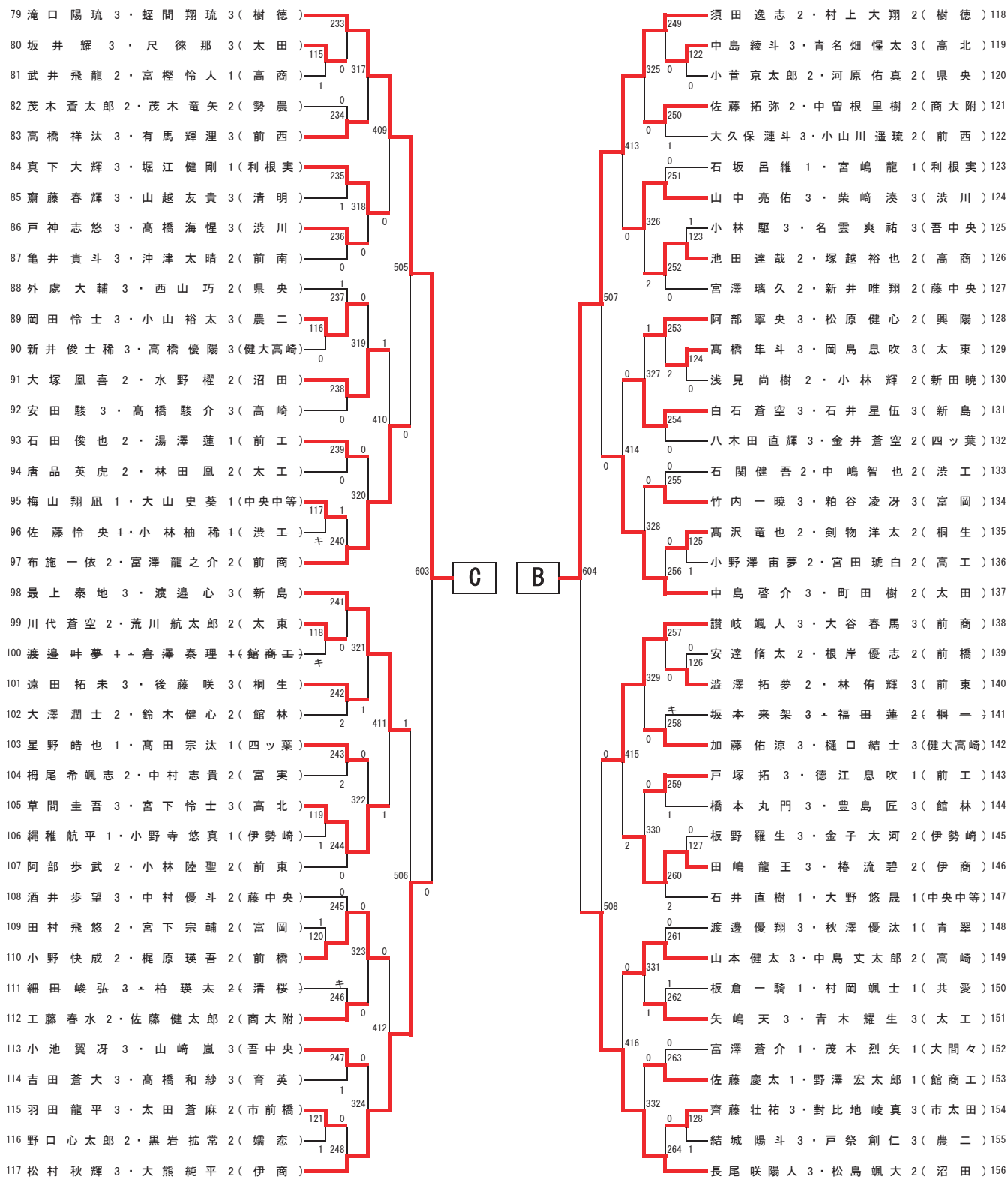
蛭間 翔琉 3 (樹徳)



男子ダブルス (1)



男子ダブルス (2)

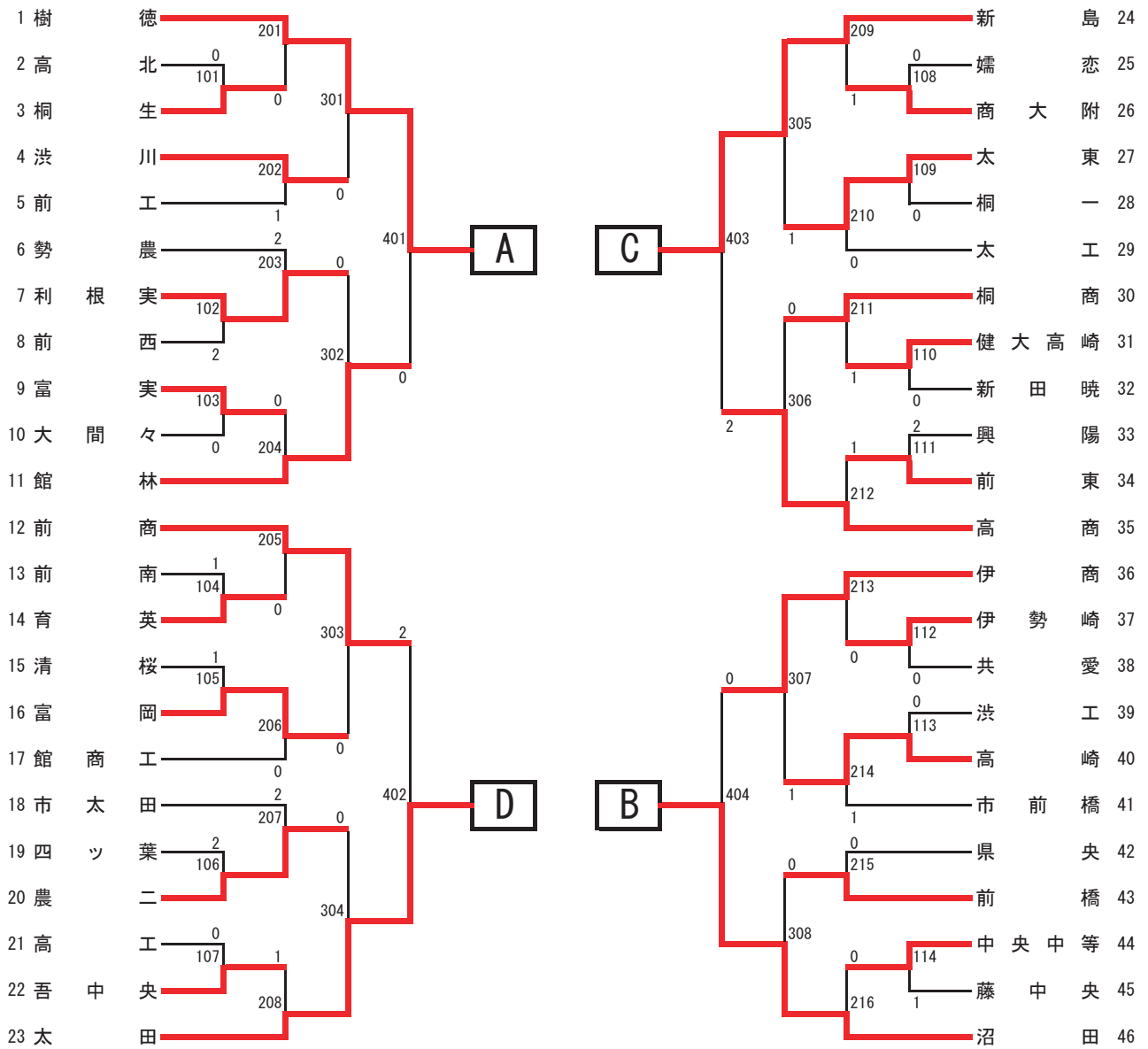


男子ダブルス (3)

【決勝リーグ】

	長谷川 煌 2 小池 次郎 2 (樹徳)	須田 逸志 2 村上 大翔 2 (樹徳)	滝口 陽琉 3 蛭間 翔琉 3 (樹徳)	飯塚 蒼 3 中山 春将 2 (沼田)	勝敗	順位
A	長谷川 煌 2 小池 次郎 2 (樹徳)	3-0	3-1	3-1	3-0	1
B	須田 逸志 2 村上 大翔 2 (樹徳)	0-3	0-3	3-0	1-2	3
C	滝口 陽琉 3 蛭間 翔琉 3 (樹徳)	1-3	3-0	3-1	2-1	2
D	飯塚 蒼 3 中山 春将 2 (沼田)	1-3	0-3	1-3	0-3	4

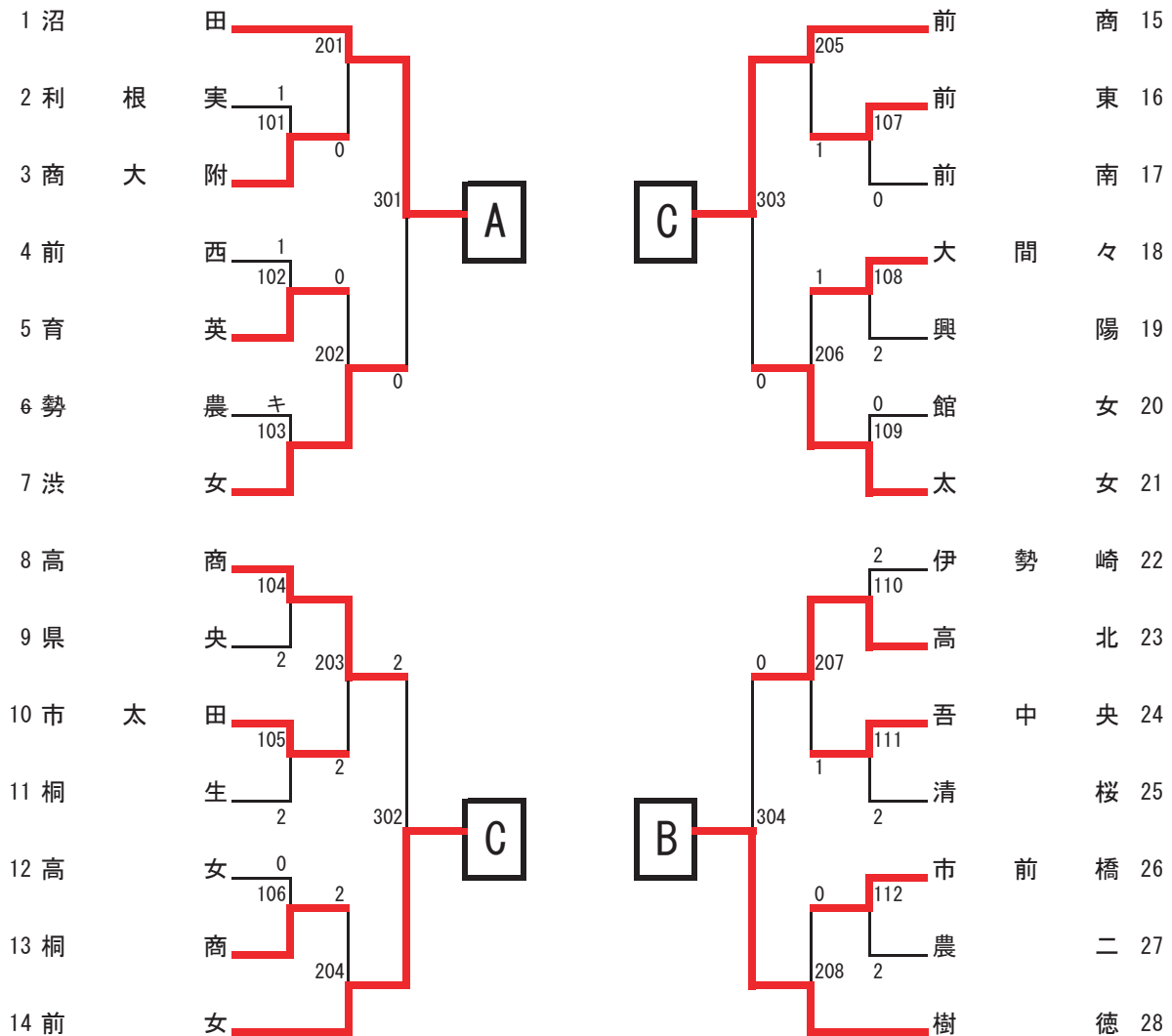
男子学校対抗



※上位3校は、5月30日(土)～5月31日(日)に日環アリーナとちぎで行われる関東大会の出場権を獲得。

樹徳高校 2回連続27回目の優勝
樹徳高校、沼田高校、太田高校、
関東大会出場

女子学校対抗



【決勝リーグ】対戦順序①A-D、B-C ②A-C、B-D ③A-B、C-D

	沼田	樹徳	前商	前女	P	順位	勝/敗
A 沼田		3-0	3-0	3-1	6	1	3-0
B 樹徳	0-3		3-1	3-0	5	2	2-1
C 前商	0-3	1-3		3-2	4	3	1-2
D 前女	1-3	0-3	2-3		3	4	0-3

【順位決定リーグ】対戦順序①A-D、B-C ②A-C、B-D ③A-B、C-D

	洪女	高北	太女	高商	P	順位	勝/敗
A 洪女		2-3	0-3	0-3	3	8	0-3
B 高北	3-2		1-3	0-3	4	7	1-2
C 太女	3-0	3-1		0-3	5	6	2-1
D 高商	3-0	3-0	3-0		6	5	3-0

※上位3校は、5月30日(土)~5月31日(日)に栃木県宇都宮市日蓮アリーナ栃木で行われる関東大会の出場権を獲得。

沼田高校 初優勝
沼田高校、樹徳高校、前橋商業高校、
関東大会出場

6 ラグビー 総評

今年度は16校9チーム（うち合同5チーム12校）での大会となり、昨年度より1チーム減少した。年々チーム数が減少し、合同チームが増加している現状が見られる。

今大会においては、新人戦上位4校がシードとなり、順当に勝ち進んだ結果、準決勝はシード校同士の対戦となった。準決勝第1試合は、明和県央が高崎を終始リードし、85-7で勝利した。準決勝第2試合は桐生第一と農大二高の対戦となった。新人戦では7-7の同点となり、抽選の結果、農大二高が決勝へ進出したが、今大会では終始農大二高が攻守に圧倒し、27-0で勝利を収めた。

17日は30度を超える暑さの中、3位決定戦が行われた。展開力を武器とする桐生第一が高崎のディフェンスを破り、トライを重ねた。高崎も前半、相手ゴール前でのFW戦からラックサイドを突いてトライを奪った。しかし、その後も桐生第一が攻撃の手を緩めることなく、45-7で勝利し、3大会連続7回目の関東大会出場を決めた。

決勝戦は新人戦同様、明和県央と農大二高の対戦となった。農大二高は開始早々、FW、BKが一体となって明和県央ゴール前まで攻め込んだが、明和県央は粘り強いディフェンスから相手のミスでボールを奪い、自陣ゴール前から一気にBKが走り切り、ハーフウェー付近でボールをつなぎ、2人で100mを走破して先制トライを奪った。その後も農大二高が幾度となく攻め込んだが、明和県央の堅いディフェンスに阻まれた。明和県央は前後半で6トライを挙げ、無失点で4大会連続12回目の優勝を決めた。明和県央は5大会連続21回目、農大二高は4年ぶり44回目の関東大会出場となった。

近年、全国大会ではシード校の壁を破ることができていないが、今後のレベルアップに期待が持てる大会となった。また、競技人口は年々減少傾向にあり、競技人口の確保が急務である一方、単独チーム、合同チームともに部員数が少ないながらも、各顧問の熱心な指導の成果が感じられる大会でもあった。

なお、上位3校の明和県央、農大二高、桐生第一が、本県前橋市のアースケア敷島サッカー・ラグビー場を拠点として開催される関東大会に出場する。

7 サッカー 総評

第61回大会は男子55校・女子13校が参加し、アースケア敷島サッカー・ラグビー場を主会場に、5月2日から熱戦が繰り広げられた。

5月とは思えない暑さと強い日差しの中で行われた男子の決勝戦は、5年ぶり18回目の優勝を狙う前橋育英と、前日に初の関東大会出場を決めた勢いをそのままに、初優勝を狙う健大高崎の試合となった。

前半は健大高崎がハイプレスと素早いカウンターで優位に進め、前橋育英はGKの好セーブで凌ぐ。後半序盤も健大高崎が攻勢を強めるが、中盤以降は前橋育英が盛り返して一進一退の攻防となり、無得点のまま延長戦へ突入。延長後半、健大高崎がロングボールのこぼれ球を拾ったFW長井が、カットインシュート。これがゴール左隅に決まる。このまま試合終了かと思われたが、ラストプレーで前橋育英が同点に追いつく。左サイド、ロングスローの混戦からOGで得点し、PK戦へ。11人全員が蹴ったPK戦の末、前橋育英高校が優勝した。

女子の決勝戦では左サイドを起点に幅広く攻撃を展開する前橋育英に対し、健大高崎が粘り強い守備で対応しながら、主導権を争う展開であった。そんな中、後半にこぼれ球を押し込んだ健大高崎が12年ぶり4度目の優勝を飾った。

女子は、部員不足や初心者減少により13校中4校が合同チームで参加するなど、競技人口が減少しつつある。一方で競技レベルは向上しており、シード校と互角に渡り合うチームが増え、実力差がなくなってきた。さらに、絶対的王者だった前橋育英高校が健大高崎高校に敗れるなど、上位勢の構図にも変化が起きており、全体の競争力は高まっている。

今後は、向上しつつある「競技力」と、課題である「競技人口の確保・部員不足」をいかに両立させていくかが、県女子サッカーの重要なテーマとなる。地元群馬開催の関東大会での健大高崎高校の健闘を期待する。

女子サッカーは13校が出場したものの、そのうち4校は合同チームとしての参加となり、実質10チームによるトーナメント戦となった。競技人口減少の影響は県内でも顕著となっており、各校とも部員確保に苦慮している現状がうかがえる。

一方で、競技レベルに目を向けると、今大会は県内女子サッカーの勢力図に変化を感じさせる内容となった。太田女子高校がシード校である市立太田高校と引き分け、PK戦に持ち込んだほか、これまで二桁得点差となることも多かった前橋育英高校対伊勢崎清明高校、健大高崎高校対高崎女子高校の対戦も、それぞれ5点差での決着となり、各校の差が徐々に縮まりつつあることがうかがえた。

さらに、これまで「1強」と言われてきた前橋育英高校が、今大会で健大高崎高校に敗れるなど、上位勢の構図にも変化が見られた。各校の強化や成長により、県内女子サッカー全体の競争力向上が感じられる大会となった。

その一方で、初心者から競技を始める選手の減少や部員不足は依然として大きな課題であり、今後の部活動運営や競技普及に向けた取り組みが求められる。競技力向上と競技人口確保の両立が、今後の県女子サッカー界にとって重要なテーマであると感じさせる大会であった。

8 ハンドボール 総評

第61回群馬県高校総体ハンドボール競技は、5月15日(金)～17日(日)の3日間、妙義体育館、富岡小学校体育館、群馬県立富岡高等学校体育館、群馬県立富岡実業高等学校体育館を会場に実施された。15日は男女の1回戦と準々決勝、16日は男女の準決勝、17日は男女の決勝戦および3位決定戦(関東第3代表決定戦)が行われた。

女子決勝戦のカードは、富岡実業高校対高崎女子高等学校であった。富岡実業はスピードあるプレーでディフェンスを突破し、カットインやロングシュートで得点を積み重ねる展開となった。対する高崎女子は、ディフェンスの上からのロングシュートを成功させ、前半を22対10で折り返した。しかし後半は、富岡実業の速攻を止めることができず、徐々に点差を広げられ敗れた。富岡実業高校女子は、2年ぶり4回目の優勝を収めた。

男子決勝戦のカードは、富岡高校対富岡実業高校であった。立ち上がりは一進一退の攻防となったが、前半中盤に富岡実業のエースがファールを3回受け失格となり、富岡高校に流れが傾きかけた。しかし、富岡実業が前半を18-15でリードして折り返した。後半は地力に勝る富岡実業が、試合巧者の富岡高校を徐々に突き放して勝利し、男子では初優勝を成し遂げた。

この大会は関東大会出場権を懸けた戦いでもあり、1回戦からモチベーションの高い好ゲームが展開された。特に男子の第3代表決定戦は目の離せない接戦となったが、最終的には前橋商業高校が出場権を獲得した。男子は各チームの戦力が拮抗しており、非常に印象深い大会となった。

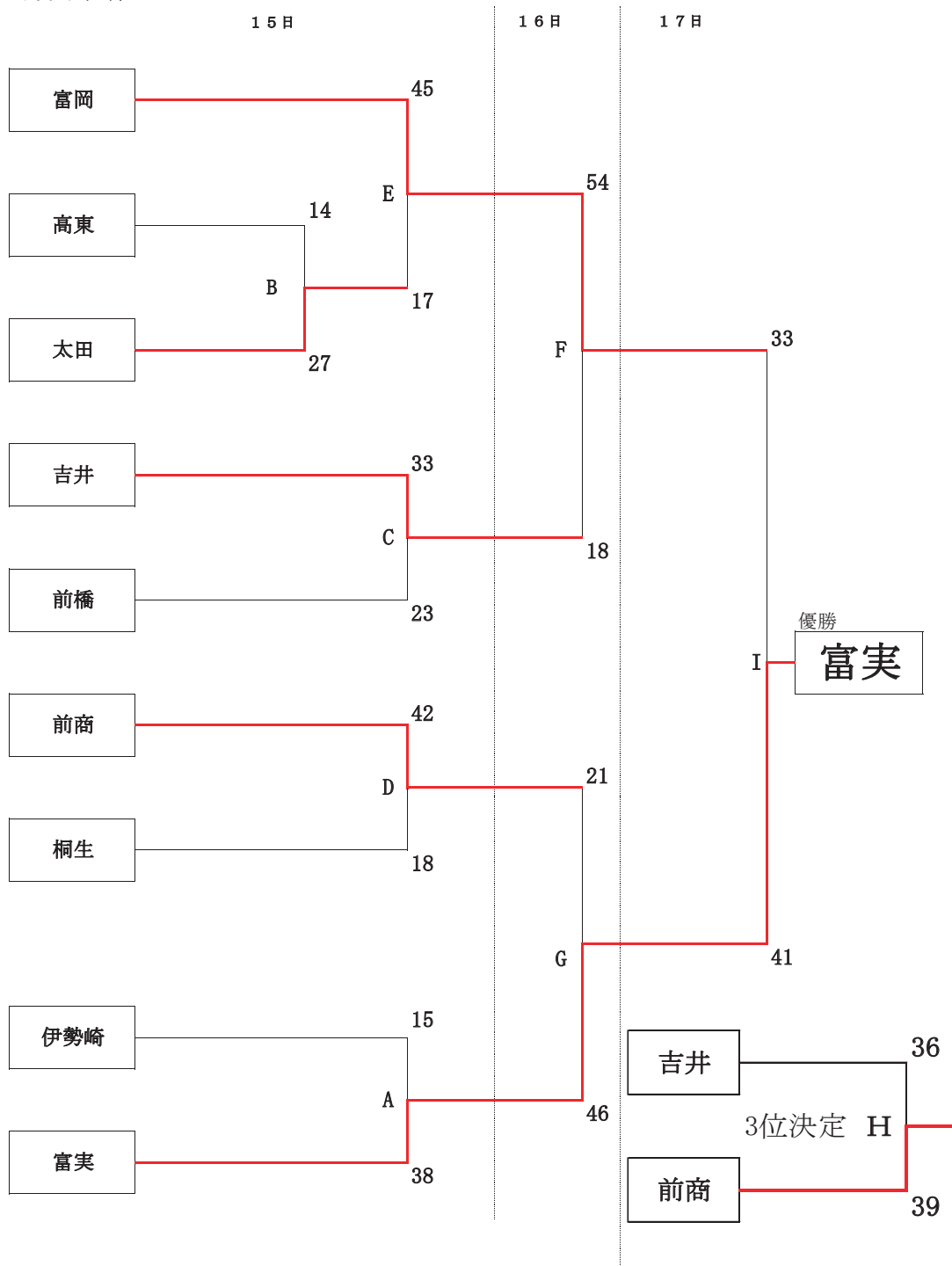
富岡実業高校、富岡高校の男子は、関東の強豪校とも肩を並べる力を有しており、上位入賞が期待される。また、富岡実業高校女子も全国選抜大会での実績があり、関東大会での上位進出が期待される。特に、U-16全日本の選抜候補にも選出されている富岡実業高校男子の野口瑠音選手、工藤泰賀選手の活躍には、関係者から大きな注目が集まっている。

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会ハンドボール大会
兼 第72回関東高等学校ハンドボール選手権大会県予選会

会場 妙義体育館・富岡実業高校（15日）、富岡小学校体育館（16日）、富岡高校（17日）
期日 令和8年5月15日（金）、16日（土）、17日（日）

最終結果

●男子組合せ

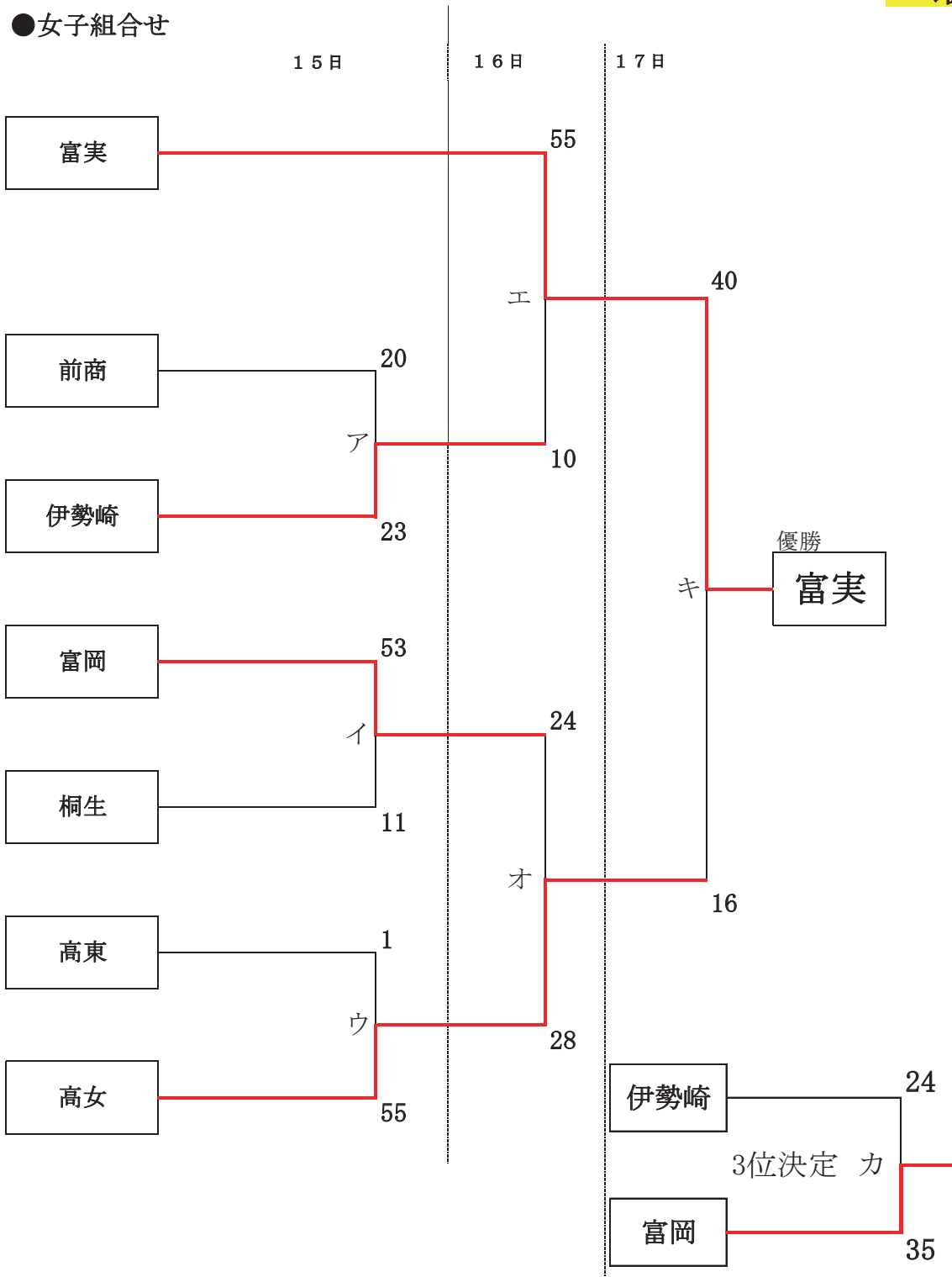


男子優勝：富岡実業高校（初優勝）
第2位：富岡高校
第3位：前橋商業高校
第4位：吉井高校

上位3チームは6月5日～埼玉県で行われる関東大会に出場する。

最終結果

●女子組合せ



女子優勝：富岡実業高校（2年ぶり4回目の優勝）
 第2位：高崎女子高校
 第3位：富岡高校
 第4位：伊勢崎高校

上位3チームは6月5日～埼玉県で行われる関東大会に出場する。

9 ソフトボール 総評

第61回群馬県高等学校総合体育大会ソフトボール競技は、例年とは異なる会場で開催され、女子はあずま総合運動公園グラウンド、男子は新島学園高等学校グラウンドで行われた。

男子の部は参加校が2チームで、新島と樹徳の対戦となった。新島は初回から7点、2回に10点、3回に15点と回を重ねるごとに得点を積み重ね、3回32点コールドで勝利し、23年連続39回目の優勝を飾った。

女子の部は、準決勝で育英対市立太田、高商対健大高崎の対戦となり、決勝は育英と健大高崎のカードとなった。先攻は健大高崎、守る育英は準決勝と同じメンバーで臨んだ。2回に両チームが1点ずつを取り、このまま昨年同様タイブレークになるかと思われたが、健大高崎は3回に2点、5回に1点を加え、さらに6回に4点を挙げて点差を広げた。決勝戦でも圧倒的な力を見せた健大高崎が育英の反撃を抑え、56年連続21回目の優勝を果たした。

この結果により、男子は新島学園・樹徳合同チーム、女子は健大高崎と前橋育英が、6月6日、7日に甲府市、甲斐市、笛吹市で行われる関東大会へ出場する。

終わりに、今大会の運営に御尽力いただいた県教育委員会、県ソフトボール協会、県高体連事務局、伊勢崎ソフトボール協会の方々に心より感謝申し上げ、総評とする。

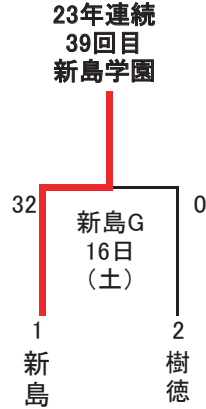
令和8年度 第61群馬県高等学校総合体育大会ソフトボール競技
 兼 第52回関東高等学校男子ソフトボール大会県予選会
 兼 第76回関東高等学校女子ソフトボール大会県予選会

日程 令和8年5月15日(金)・16日(土)・17日(日)

場所 男子:新島学園グラウンド 女子:あずま総合運動公園

時間 男子:①9:00 女子:①9:00 ②11:00 ③13:00 ④15:00

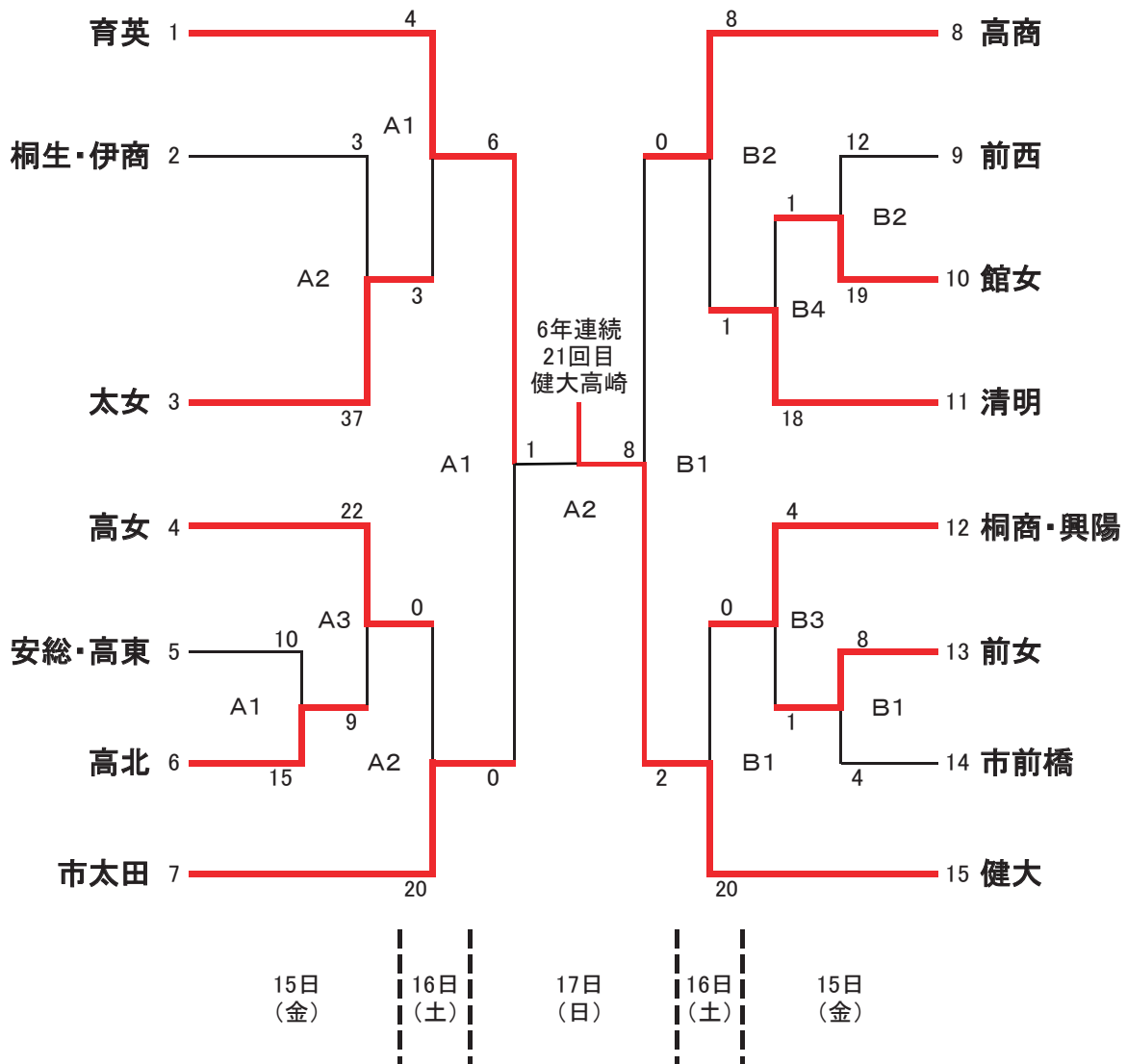
男子の部



男子:新島学園、樹徳は関東大会出場
 女子:健大高崎、前橋育英は関東大会出場

女子の部

※男子は山梨県甲斐市、女子は山梨県甲府市、笛吹市で開催



10 体操競技・新体操 総評

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会体操競技・新体操大会が、5月16日から2日間にわたり開催された。昨年度は“体操の聖地”となっている高崎アリーナを舞台に開催されたが、今年度は再びALSOKぐんまアリーナを使用し、無事に終了することができた。

今大会の激戦を勝ち抜き、地元開催の関東大会が行われる“体操の聖地”高崎アリーナへの切符を手にした選手やチームには、けがに注意しながら、さらなる飛躍のために時間を有効に使い、美しい演技に磨きをかけてもらいたい。

【体操競技】

(男子) 団体総合は、高工のみの参加となった。出場チームが1チームであっても気を緩めることなく、上位大会に向けて力強く美しい体操を披露した。個人競技では、相原聖(高工3)が昨年さらに大きく成長した姿を、個人総合優勝という形で示した。

(女子) 団体総合では、3校が出場した。吉井が昨年同様、安定した演技を披露し、2大会連続7回目の優勝を果たした。個人総合では、有本咲桜(吉井2)が、2年生ながら2位に0.55点差をつけて優勝を果たした。

【新体操】

(男子) 団体競技では、前工のみの出場となったが、工夫された演技構成を披露し、連覇を伸ばした。個人総合では、山口結人(前工3)が、ミスはあったものの県総体初優勝を飾った。関東大会での活躍を期待したい。

(女子) 団体競技では、富岡が3大会連続5回目の優勝を果たした。関東大会へ向けて演技にさらに磨きをかけ、上位入賞を目指してもらいたい。個人総合では昨年に続き、松岡実優(新島1)が初出場初優勝を達成した。上位大会でも新星として、その名を轟かせてもらいたい。

終わりに、大会運営に御協力いただいた多数の関係役員・補助役員の方々、体操協会や高体連事務局の皆様、そして、いつも熱心に応援に駆けつけてくださる保護者の皆様に厚く御礼申し上げます、今年度の総評とする。

令和8年度 群馬県高校総体

令和8年5月16日 (土) ALSOKぐんまアリーナ

選手No.	選手名	所属	学年	フープ						ボール						総合得点	
				D	A	E	減点合計	得点	順位	D	A	E	減点合計	得点	順位	総合得点	順位
18	松岡 実優	新島	1	6.90	6.00	5.40	0.00	18.300	3	7.30	5.85	5.85	0.00	19.000	2	37.300	1
23	佐藤 寧々	高東	2	8.30	5.65	5.20	0.00	19.150	1	7.00	5.55	5.15	0.00	17.700	4	36.850	2
14	鈴木 菜生	富岡	3	7.40	5.65	5.25	0.00	18.300	3	6.90	5.85	5.70	0.00	18.450	3	36.750	3
24	菊田 母香	富岡	3	7.00	5.80	5.60	0.05	18.350	2	6.80	5.60	5.20	0.05	17.550	5	35.900	4
19	横尾 彩妃	高女	3	6.20	5.50	4.95	0.30	16.350	8	7.60	5.85	5.65	0.00	19.100	1	35.450	5
20	滝川 なな	富岡	3	6.40	5.60	5.20	0.00	17.200	5	5.90	5.40	5.35	0.00	16.650	6	33.850	6
22	櫻田 一華	富岡	3	6.20	5.40	5.00	0.00	16.600	7	5.60	5.20	5.20	0.00	16.000	8	32.600	7
21	小竹 沙来	富岡	3	6.40	5.10	4.55	0.00	16.050	9	5.70	4.90	5.10	0.00	15.700	9	31.750	8
2	唐澤 夢	高東	2	5.20	5.25	5.00	0.35	15.100	10	5.60	5.50	5.00	0.00	16.100	7	31.200	9
13	三友 莉緒	富岡	2	6.20	5.45	5.00	0.00	16.650	6	4.00	5.15	4.85	0.00	14.000	13	30.650	10
3	齊田 伊織	高東	3	4.40	4.90	4.50	0.00	13.800	12	5.30	5.00	4.60	0.00	14.900	10	28.700	11
17	内海 咲奈	高女	1	4.50	4.75	4.85	0.05	14.050	11	5.60	4.20	4.35	0.00	14.150	11	28.200	12
12	Taran Milana	吉井	2	4.00	5.00	4.45	0.00	13.450	13	4.80	5.15	3.95	0.00	13.900	14	27.350	13
4	赤石 結秋	前女	2	2.90	4.25	4.00	0.00	11.150	14	4.60	4.80	4.75	0.00	14.150	11	25.300	14
5	山口 万葉	前女	2	3.70	4.10	3.35	0.00	11.150	14	3.00	4.95	4.50	0.00	12.450	15	23.600	15
6	神尾 明日葉	前女	3	1.40	3.50	2.95	0.30	7.550	19	3.30	3.90	4.25	0.00	11.450	16	19.000	16
16	大内 梨莉	高女	1	2.20	4.00	4.15	0.00	10.350	17	2.70	3.25	2.00	0.00	7.950	18	18.300	17
1	山越 沙彩	高東	2	2.30	4.20	4.00	0.00	10.500	16	1.60	3.45	1.70	0.00	6.750	22	17.250	18
7	八幡 真衣	前女	3	0.80	3.55	2.50	0.00	6.850	21	2.90	3.85	3.45	0.00	10.200	17	17.050	19
10	秦野 茉莉果	桐高	3	1.60	3.60	2.90	0.00	8.100	18	1.80	3.60	2.50	0.05	7.850	19	15.950	20
9	砂原 利緒	桐高	3	1.40	3.25	2.45	0.00	7.100	20	0.80	3.70	2.45	0.05	6.900	21	14.000	21
11	福田 愛菜	桐高	3	0.50	3.35	2.30	0.00	6.150	23	1.40	3.40	2.15	0.00	6.950	20	13.100	22
8	阿久澤 優花	桐高	3	1.30	3.05	2.25	0.00	6.600	22	0.50	3.05	1.90	0.00	5.450	23	12.050	23
15	早川 ゆり	高女	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000	24	0.00	0.00	0.00	0.00	0.000	24	0.000	24

上位5名が関東大会へ出場

令和8年度 群馬県高校総体

令和8年5月16日（土） ALSOKぐんまアリーナ

選手No.	チーム名	ボール5					減点合計	得点	順位
		D	A	E					
6	富岡	10.70	5.50	4.90		0.00	21.100	1	
5	高東	10.70	5.85	4.35		0.00	20.900	2	
4	前女	5.50	3.15	0.75		0.00	9.400	3	
3	高女	4.40	3.15	0.20		0.00	7.750	4	
2	高東B	6.40	3.95	2.25		0.00	12.600		
1	高女B	5.10	2.95	0.00		0.00	8.050		

富岡高校 3回連続5回目の優勝
上位3チームが関東大会へ出場

令和8年度 高校総体

大会記録報告書

競技種目 体操競技男子

日 時 令和8年5月17日(日) 会場 ALSOKぐんまアリーナ

2026/5/17(日)15:02

団体総合

順	都県名	学校名	得点
○ 1	群馬	高工	209.6500
○ 2	群馬	吉井	109.3500

○関東大会出場

高工 4回連続50回目の優勝

個人総合

順	選手名	学校名	学年	得点
1	相原 聖	高工	高3	70.0000
2	石山 翼	高工	高3	67.2000
3	中島 快人	高工	高2	67.1500
4	柴田 侍音	高工	高2	66.4000
5	櫻井 瑛樹	吉井	高1	65.0000
○ 6	内海 太志	高工	高1	61.7000
○ 7	石原 海大	高工	高2	58.9500
○ 8	岩田 晃	高工	高1	56.6000
○ 9	新井 由	吉井	高2	44.3500
○ 10	河端 徠惺	共愛	高1	4.1000

○関東大会出場

あん馬

順	選手名	所属	学年	得点
1	相原 聖	高工	高3	12.9000
2	中島 快人	高工	高2	11.3000
3	櫻井 瑛樹	吉井	高1	11.0000
4	石山 翼	高工	高3	10.7500
5	石原 海大	高工	高2	10.4500
6	柴田 侍音	高工	高2	10.2000
7	内海 太志	高工	高1	10.1000
8	岩田 晃	高工	高1	9.8000

種目別成績

ゆか

順	選手名	所属	学年	得点
1	内海 太志	高工	高1	11.6500
2	柴田 侍音	高工	高2	11.6000
3	中島 快人	高工	高2	11.5000
4	相原 聖	高工	高3	11.1000
4	石山 翼	高工	高3	11.1000
4	櫻井 瑛樹	吉井	高1	11.1000
7	岩田 晃	高工	高1	11.0500
8	新井 由	吉井	高2	8.8500

つり輪

順	選手名	所属	学年	得点
1	柴田 侍音	高工	高2	11.5000
2	石山 翼	高工	高3	11.4500
3	櫻井 瑛樹	吉井	高1	10.5500
4	中島 快人	高工	高2	10.3500
5	石原 海大	高工	高2	9.2500
6	内海 太志	高工	高1	8.3000
7	相原 聖	高工	高3	8.1000
8	岩田 晃	高工	高1	6.9500

跳馬

順	選手名	所属	学年	得点
1	相原 聖	高工	高3	13.1000
2	中島 快人	高工	高2	12.4500
3	石山 翼	高工	高3	12.3500
4	石原 海大	高工	高2	12.2000
5	内海 太志	高工	高1	11.5500
6	柴田 侍音	高工	高2	10.5500
7	岩田 晃	高工	高1	10.4500
8	櫻井 瑛樹	吉井	高1	10.0500

平行棒

順	選手名	所属	学年	得点
1	柴田 侍音	高工	高2	12.3500
2	相原 聖	高工	高3	11.7000
3	中島 快人	高工	高2	11.4500
4	石山 翼	高工	高3	11.0500
5	櫻井 瑛樹	吉井	高1	10.9000
6	内海 太志	高工	高1	10.6000
7	石原 海大	高工	高2	10.2000
8	岩田 晃	高工	高1	9.4500

鉄棒

順	選手名	所属	学年	得点
1	相原 聖	高工	高3	13.1000
2	櫻井 瑛樹	吉井	高1	11.4000
3	石山 翼	高工	高3	10.5000
4	柴田 侍音	高工	高2	10.2000
5	中島 快人	高工	高2	10.1000
6	内海 太志	高工	高1	9.5000
7	岩田 晃	高工	高1	8.9000
8	石原 海大	高工	高2	8.2000

令和8年度 高校総体

大会記録報告書

体操競技女子

競技種目

日 時

令和8年5月17日(日)

会場 ALSOKぐんまアリーナ

2026/5/17 15:01

団体総合

順	都県名	学校名	得点
○ 1	群馬	健大高崎	134.3500
○ 2	群馬	市前橋	85.8500
○ 3	群馬	共愛	80.5000

○関東大会出場

健大高崎 2年ぶり15回目の優勝

個人総合

順	選手名	所属	学年	得点
○ 1	有本 咲桜	吉井	高2	47.6000
○ 2	小澤 朱莉	健大高崎	高2	47.0500
○ 3	白石 真鈴	清明	高3	45.3500
○ 4	峯岸 帆乃香	吉井	高1	45.2000
○ 5	中田 碧	健大高崎	高1	43.8000
○ 6	関 希々花	健大高崎	高1	43.5000
○ 7	木村 玲夏	共愛	高3	36.1000
○ 8	渡邊 桃亜	共愛	高3	34.5000
○ 9	中久木 優奈	市前橋	高1	28.1500
○ 10	田邊 苺音	健大高崎	高3	26.9000
○ 11	中島 歩夢	市前橋	高1	25.2000
○ 12	中島 奏夢	市前橋	高3	23.2500
○ 13	都丸 莉音	市前橋	高2	22.1500
○ 14	祐木 昭子	共愛	高2	9.9000

○関東大会出場

段違い平行棒

順	選手名	所属	学年	得点
○ 1	有本 咲桜	吉井	高2	11.2000
○ 2	白石 真鈴	清明	高3	10.9500
○ 3	小澤 朱莉	健大高崎	高2	10.4500
○ 4	峯岸 帆乃香	吉井	高1	10.3000
○ 5	中田 碧	健大高崎	高1	10.1500
○ 6	関 希々花	健大高崎	高1	9.6000
○ 7	田邊 苺音	健大高崎	高3	8.7000
○ 8	木村 玲夏	共愛	高3	7.5500

ゆか

順	選手名	所属	学年	得点
○ 1	有本 咲桜	吉井	高2	12.2500
○ 2	小澤 朱莉	健大高崎	高2	12.0500
○ 3	白石 真鈴	清明	高3	11.3500
○ 4	峯岸 帆乃香	吉井	高1	11.2500
○ 5	関 希々花	健大高崎	高1	10.5000
○ 6	木村 玲夏	共愛	高3	10.3000
○ 7	中田 碧	健大高崎	高1	10.0500
○ 8	中久木 優奈	市前橋	高1	9.0500

種目別成績

跳馬

順	選手名	所属	学年	得点
○ 1	有本 咲桜	吉井	高2	12.6000
○ 2	小澤 朱莉	健大高崎	高2	12.3500
○ 3	峯岸 帆乃香	吉井	高1	11.9500
○ 3	中田 碧	健大高崎	高1	11.9500
○ 5	関 希々花	健大高崎	高1	11.7500
○ 6	白石 真鈴	清明	高3	11.7000
○ 7	木村 玲夏	共愛	高3	10.8500
○ 8	中島 歩夢	市前橋	高1	9.7000

平均台

順	選手名	所属	学年	得点
○ 1	小澤 朱莉	健大高崎	高2	12.2000
○ 2	峯岸 帆乃香	吉井	高1	11.7000
○ 3	中田 碧	健大高崎	高1	11.6500
○ 3	関 希々花	健大高崎	高1	11.6500
○ 5	有本 咲桜	吉井	高2	11.5500
○ 6	白石 真鈴	清明	高3	11.3500
○ 7	田邊 苺音	健大高崎	高3	9.4500
○ 8	渡邊 桃亜	共愛	高3	8.9000

令和8年度 群馬県高等学校総合体育大会 新体操男子個人

期日：令和8年5月17日（日）

場所：ALSOKぐんまアリーナ

○印関東大会出場

個人総合

No	氏名	学校名	学年	クラブ				順位	スティック				順位	総合得点	順位
				演技順	得点	減点	決定点		演技順	得点	減点	決定点			
○ 1	野村悠祕	前工	3	1	10.700		10.700	6	1	13.100	0.10	13.000	4	23.700	5
○ 2	松岡稿樹	前工	3	2	13.900		13.900	4	2	14.600		14.600	2	28.500	2
3	牛田斗真	前工	3	3	10.100		10.100	7	3	11.300		11.300	7	21.400	7
○ 4	鈴木風太	前工	3	4	14.600		14.600	1	4	13.800		13.800	3	28.400	3
5	横堀ムギ	前工	3	5	11.500		11.500	5	5	11.500	0.100	11.400	6	22.900	6
○ 6	戸丸優声	前工	2	6	14.300		14.300	3	6	12.100	0.400	11.700	5	26.000	4
○ 7	山口結人	前工	3	7	14.400		14.400	2	7	14.700		14.700	1	29.100	1

種目別「クラブ」

No	氏名	学校名	学年	クラブ				順位
				演技順	得点	減点	決定点	
1	野村悠祕	前工	3	1	10.700		10.700	6
2	松岡稿樹	前工	3	2	13.900		13.900	4
3	牛田斗真	前工	3	3	10.100		10.100	7
4	鈴木風太	前工	3	4	14.600		14.600	1
5	横堀ムギ	前工	3	5	11.500		11.500	5
6	戸丸優声	前工	2	6	14.300		14.300	3
7	山口結人	前工	3	7	14.400		14.400	2

種目別「スティック」

No	氏名	学校名	学年	スティック				順位
				演技順	得点	減点	決定点	
1	野村悠祕	前工	3	1	13.100	0.10	13.000	4
2	松岡稿樹	前工	3	2	14.600		14.600	2
3	牛田斗真	前工	3	3	11.300		11.300	7
4	鈴木風太	前工	3	4	13.800		13.800	3
5	横堀ムギ	前工	3	5	11.500	0.10	11.400	6
6	戸丸優声	前工	2	6	12.100	0.40	11.700	5
7	山口結人	前工	3	7	14.700		14.700	1

令和8年度 群馬県高等学校総合体育大会 新体操男子団体選手権大会

期日：令和8年5月17日（日）

場所：ALSOKぐんまアリーナ

団体競技

No	学校名	演技順	D	A	E	減点	得点	順位
1	前工	1	2.600	6.300	3.500		12.400	1

○印関東大会出場

前工 37回連続42回目の優勝

11 相撲 総評

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会相撲競技が、5月16日（土）、桐生市宮相撲場にて開催された。団体戦については、樹徳高等学校のみのエントリーとなった。

個人戦については、5名による総当たり戦が行われ、優勝は石川陽斗（樹徳3）、準優勝は松田興征（樹徳3）、第3位は吉田浩大（樹徳3）という結果となった。上位入賞者は、安定した相撲を取り続け、それぞれの持ち味を發揮していた。全勝優勝した石川（樹徳3）は、最後まで果敢に攻め続け、初優勝を手にした。

全力を尽くす選手たちの姿からは、勝負に対する真剣さと相手を敬う気持ちが、一試合ごとに強くなっていく様子を感じられた。スポーツを通して多くのことを学び、より良い人間形成につながるため、今後も各校が生徒指導の一環として、充実した部活動を行っていただきたい。

【団体出場選手一覧】

学校	樹徳高等学校			
監督	村上 良太			
順位	氏名	学年	身長	体重
先鋒	石川 陽斗	3	165	95
二陣	長谷川 稜	1	165	75
中堅	吉田 浩大	3	175	79
副将	大木 智暖	2	165	125
大将	松田 興征	3	175	125
交代				
交代				

【個人出場選手一覧】

個人戦のみ出場選手					軽量級順位決定戦のみ出場選手				
学校	氏名	学年	身長	体重	学校	氏名	学年	身長	体重
出場選手 なし					出場選手 なし				

団 体 戦

1	樹 徳	—	
先	石 川		
二	長谷川		
中	吉 田		
副	大 木		
大	松 田		

団 体 戦（及び関東大会出場順位）	
優 勝	樹 徳 高等学校

個人戦

	大 木	石 川	吉 田	松 田	長谷川	勝 数	順 位
大 木		×	×	×	○	1	4
石 川	○		○	○	○	4	1
吉 田	○	×		×	○	2	3
松 田	○	×	○		○	3	2
長谷川	×	×	×	×		0	5

個 人 戦	
優 勝	ｲｼｶワ ﾏﾙﾄ 石川 陽斗 (樹徳 高校・ 3 年)
2 位	ﾏｯﾀﾞ ﾀﾞ ﾀﾞ ﾀﾞ 松田 興征 (樹徳 高校・ 3 年)
3 位	ﾖｼﾀﾞ ﾀﾞ ﾀﾞ ﾀﾞ 吉田 浩大 (樹徳 高校・ 3 年)

12 登山 総評

第61回県総体登山大会は、赤城山を会場に実施された。1部は2泊3日の日程で、2部は5月16日(土)のみの日帰りを実施された。参加人数は、1部男子9校9チーム36名、女子4校4チーム16名、2部29チーム227名であった。

大会初日は快晴の下、開会式を行った後、赤城森林公園旧ローラースライダー横広場から選手がスタートした。1部は、荒山高原、荒山、地藏岳を経て、幕営地である前橋市赤城少年自然の家へ向かう約8kmのコースであった。スタートから小沼広場までは、各パーティーがそれぞれの判断で設定されたコースを歩くパーティー行動区間であり、山中では審査員が歩行の様子を観察した。また、読図ポストが設定された地点では、選手は地形図上での地点判定を行いながら予定のコースを歩いた。選手たちは大きな遅れもなく、順調に予定の行程を歩き切った。幕営地到着後は、テント設営、知識、天気図など各種審査を行い、1日目の行動を終えた。

2日目は、6時に幕営地を隊行動で出発した。この日は大沼の外輪山を巡る約11kmのコースであった。この日も前日同様に快晴で、朝方は気温も低く、重荷を背負った選手たちにとっては体温上昇が抑えられ、動きやすい条件となった。天候にも後押しされ、各パーティーは黒檜山の急登を順調に越え、13時過ぎには全選手がゴール地点である幕営地に到着した。その後、装備、救急法、観察、設営、炊事などの各審査を念入りに行い、16時頃には早めの夕食となった。

また、同時並行して日帰りを実施された2部は、前橋市赤城少年自然の家を発着点とし、黒檜山、駒ヶ岳、長七郎山を縦走する約11kmのコースであった。赤城山は日本百名山にも指定されている人気の山であり、さらに土曜日ということもあって多くの登山者で賑わっていた。そのため、黒檜山の登りでは渋滞が発生したが、全チームがほぼ予定どおりに自然の家へ戻ることができた。閉会式は班ごとの反省会に代えて実施し、全日程を終了した。

1部の3日目は、起床後に炊事とテント撤収を済ませ、その後幕営地の清掃を行ってから閉会式となった。審査委員長が2日間の総括を述べた後、順位発表が行われた。結果は採点表のとおりである。

審査は、例年どおり技術・態度・体力・装備・研究心による100点満点法で行われた。男子、女子ともに上位大会への出場を懸けた戦いは熾烈を極めた。ここで学んだ技術や経験を各チームが学校へ持ち帰り、県内登山部全体の底上げにつながることを期待したい。

男子 採点者 井田・新井・安原・中谷・大山・土屋

項目	チーム		1	2	3	4	5	6	7	8	9
	着眼点										
技	設営(5)	整地 張り方と撤収	4.9	4.5	3.3	4.4	3.6	5.0	4.8	4.2	1.5
	生活(5)	炊事・態度	5.0	5.0	5.0	4.5	4.4	5.0	4.9	5.0	4.5
術	歩行(5)	リズム・バランス ・ハッキング	4.7	4.6	4.3	4.6	3.9	4.6	4.4	3.9	3.6
	救急法(3)	実技と知識	1.9	2.8	2.9	1.9	1.5	2.1	2.5	2.5	1.4
(18)	チームワーク マナー	メンバーシップ 他者への配慮	6.9	6.5	6.6	6.2	6.4	6.8	7.0	6.9	6.5
体力 (30)		スタミナ配分 重量	24.0	24.0	24.0	23.0	11.5	25.0	23.0	23.0	23.0
装備 (10)		服装管理活用法 防水対策	9.5	9.3	9.2	8.7	6.2	10.0	9.8	8.9	9.1
研 究 心 (35)	天気図(4)	位置数値 完成度・予報	3.1	2.3	1.2	1.5	0.9	2.8	3.5	0.9	2.5
	計画書(3)	最低必要事項 見やすさ	2.9	2.9	2.3	2.5	1.9	3.0	3.0	2.0	2.2
	記録(5)	コースタイム メンバーの状況	4.8	5.0	3.4	4.5	2.4	5.0	4.7	3.5	2.3
	読図(10)	現在地点の確認	8.0	8.0	7.0	4.0	0.0	10.0	7.0	7.0	3.0
	知識(10)	基礎知識 山域研究	8.1	8.0	7.3	4.2	3.5	7.2	4.8	7.1	3.7
	観察(3)	行動中の観察事項	1.5	1.8	0.6	0.6	0.6	1.8	1.2	0.9	0.3
	合 計		85.3	84.7	77.1	70.6	46.8	88.3	80.6	75.8	63.6
	順 位	()は、第2グループ	2	3	5	7	(9)	1	4	6	8
	学校名		前橋	桐生	高崎	館林	高経附	渋川	新島	太田	伊勢崎

渋川高校
34年ぶり8回目の優勝

渋川高校
全国大会出場

前橋高校

桐生高校

新島学園高校

高崎高校

関東大会出場

女子 採点者 里見・鈴木・長谷川・神藤

項目	チーム		1	2	3	4
	着眼点					
技	設営(5)	整地 張り方と撤収	5.0	5.0	5.0	4.7
	生活(5)	炊事・態度	5.0	5.0	4.9	4.9
術	歩行(5)	リズム・バランス ・ハッキング	4.7	4.6	4.7	4.3
	救急法(3)	実技と知識	3.0	3.0	3.0	2.8
(18)	チームワーク マナー	メンバーシップ 他者への配慮	6.0	6.9	7.0	6.9
体力 (30)		スタミナ配分 重量	24.5	25.5	24.0	23.5
装備 (10)		服装管理活用法 防水対策	9.4	9.9	9.7	8.9
研 究 心 (35)	天気図(4)	位置数値 完成度・予報	3.7	3.8	3.0	2.7
	計画書(3)	最低必要事項 見やすさ	3.0	2.9	2.6	2.3
	記録(5)	コースタイム メンバーの状況	4.9	4.9	4.9	4.6
	読図(10)	現在地点の確認	6.0	8.0	10.0	8.0
	知識(10)	基礎知識 山域研究	8.3	8.8	7.4	7.9
	観察(3)	行動中の観察事項	1.8	2.7	1.8	1.5
	合 計		85.3	91.0	88.0	83.0
	順 位	()は、第2グループ	3	1	2	4
	学校名		高女	渋女	太女	前女

渋川女子高校
9年ぶり10回目の優勝

渋川女子高校
全国大会出場

太田女子高校

高崎女子高校

関東大会出場

13 バドミントン 総評

外気温が30℃を超え、体育館内では熱中症対策が必要となるほどの熱気の中、3日間にわたり激しい戦いが繰り広げられた。

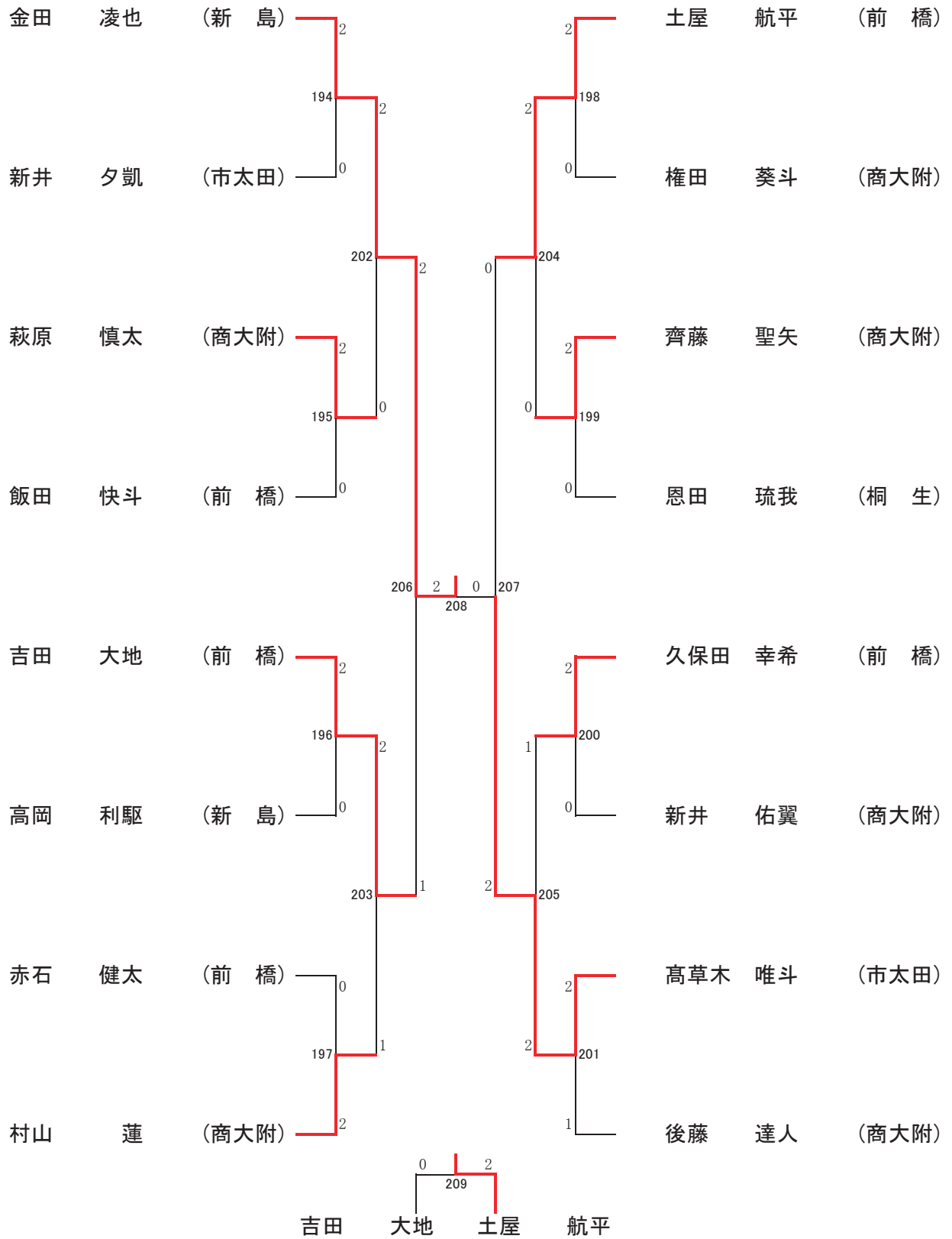
初日に行われた男子学校対抗戦は、第1シードから順当に勝ち上がった商大附と、第2シードの前橋による、両校とも初優勝を目指す対戦となった。第1ダブルスでは、飯田快斗・吉田大地（前橋3・3）と、新井佑翼・村山蓮（商大附3・3）が一進一退の攻防を繰り広げた。シングルスでは、後藤達人（商大附3）が土屋航平（前橋2）を2-0で圧倒した。第2ダブルスでは、齊藤聖矢・権田葵斗（商大附3・2）が久保田幸希・吉田吏玖（前橋3・2）を2-1で制し、マッチカウント2-0で商大附が初優勝を飾った。

女子学校対抗戦の決勝は、第4シードを撃破し勢いに乗る第5シードの桐生を2-1で下した商大附と、第2シードの市太田との対戦となった。第1ダブルスでは、磯野友香・久保奈津（商大附3・2）が町田喜愛・土屋愛莉（市太田3・1）を下した。さらに、第2ダブルスでは、新井爽月・井上舞桜（商大附3・2）が中島綾音・松本詩穂里（市太田2・2）を下し、商大附が2大会連続2回目の優勝を飾った。この結果、6月に調布市で開催される関東大会へ、男子は商大附、前橋、新島、市太田、女子は商大附、市太田、桐生、桐商が出場する。

2日目、3日目に行われた個人戦男子シングルス決勝では、第1シードから順当に勝ち上がった金田凌也（新島3）と、1年生ながら第2シード、第3シードを相次いで撃破し勢いに乗る高草木唯斗（市太田1）の対戦となった。金田が2-0で危なげなく制し、優勝を果たした。

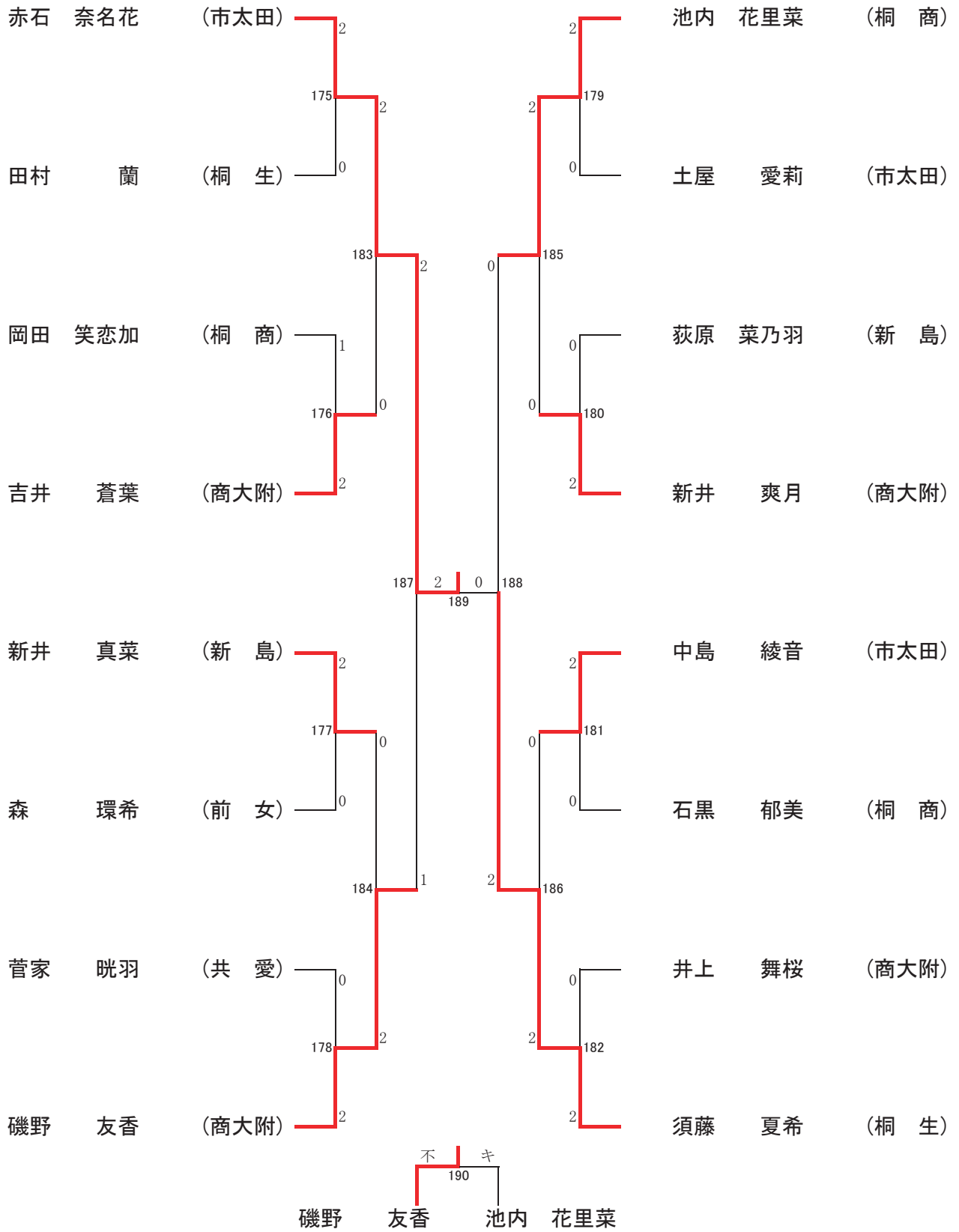
女子シングルス決勝は、第1シードから順当に勝ち進んだ赤石奈名花（市太田3）と、第2シードから勝ち上がった須藤夏希（桐生3）の対戦となった。粘り強い試合を展開した赤石が2-0で勝利し、新人大会に続く優勝を飾った。この結果、男女各上位2名が、7月に和歌山市で開催される全国高校総体への出場権を獲得した。

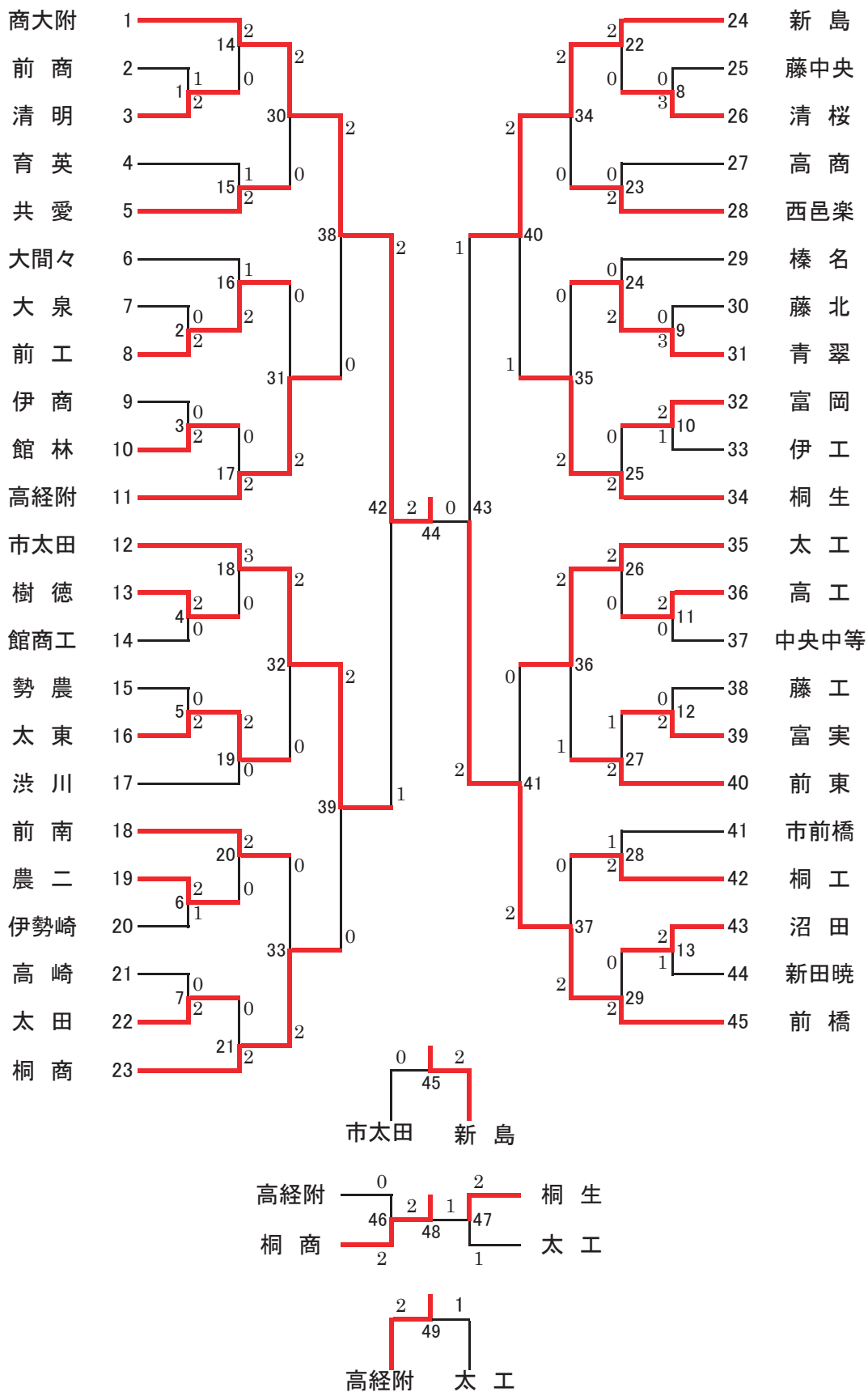
R8 県総体男子シングルス(MS) ベスト16
(209)



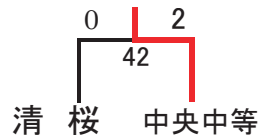
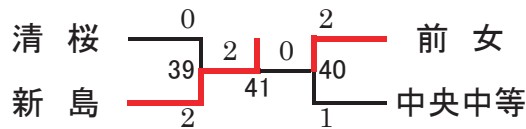
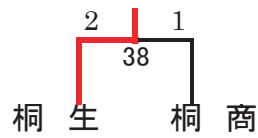
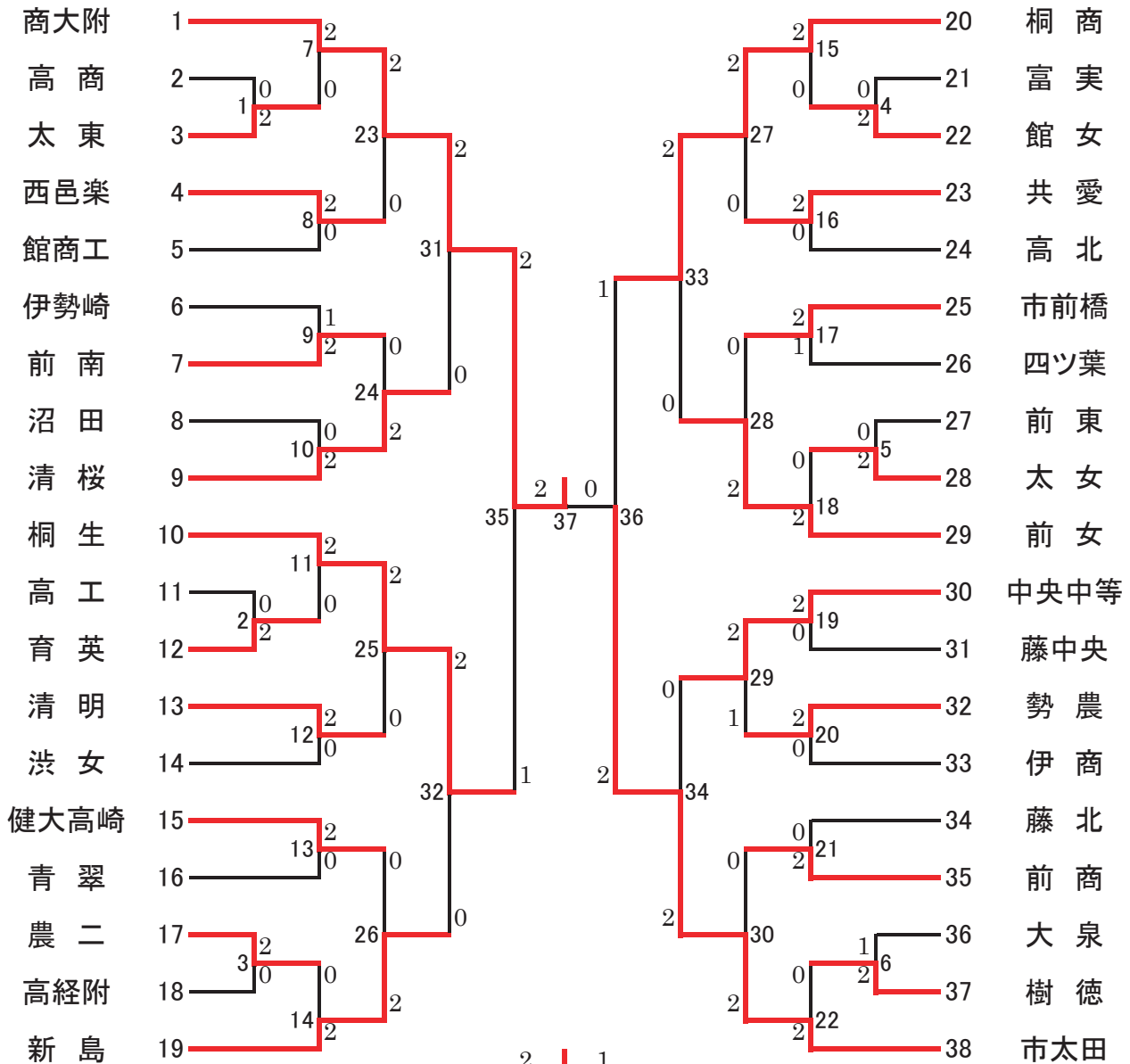
R8 県総体女子シングルス(W.S) ベスト16

(190)





商大附 は、初優勝
 商大附、前橋、新島、市太田は関東大会出場



商大附 は、2回連続2回目の優勝
 商大附、市太田、桐生、桐商は関東大会出場

14 ダンス 総評

今年度は競技化してから4度目の高校総体となった。新たに2校の加盟校が加わり、ますますダンスの盛り上がりが高まっていると感じる。各校の代表者44名によるオープニングアクトでは、緞帳が上がると同時に会場には大歓声上がり、競技の幕開けにふさわしい盛り上がりを見せた。競技部門には全20校、男子27名、女子342名、合計369名が参加し、計29作品が披露された。今年度、優勝に輝いたのは安総合の「Bangrid (バングリッド)」。安総合は学校対抗4連覇を成し遂げた。選手一人ひとりの高いスキルで魅せるパフォーマンスは圧巻だった。この他、2位に健大高崎「翡翠 (ひすい)」、3位に高女「LignuM (リグナム)」がチーム入賞を果たした。団体では、チーム入賞を果たした上記3校の他、高経附、清明、高工が続いた。高校総体が競技となって以来、各校のスキルが急激に高まっており、競技会にかける部員の意識も向上している。作品テーマに基づいて衣装やメイクにも工夫が凝らされていて、その演出は作品をより見ごたえあるものになっている。金曜日の開催にもかかわらず、会場は観客で埋め尽くされ、今年度も事前登録制、座席指定券を配布して開催をしたが、観覧者約775人、参加者と合わせて1200人の観客席はほぼ満席となった。このように、ダンス部員を応援して下さる皆様や、専門部の変革に理解を示し協力して下さっている関係者の方々、ジャッジとして協力して下さった県外ダンス部顧問の先生など、多くの支援をいただきながら高校総体を実施できていることに深く感謝し、ダンス専門部の更なる発展を目指して今後も活動を充実させていきたい。

また、前日 ALSOK ぐんまアリーナで開催された総合開会式では、3年生を中心とした21校220名のダンス部員がフィナーレを飾った。今年度の作品は健大高崎が「翔志飛躍 (しょうしひやく) ~志を持って、大きくはばたけ~」をテーマに制作を担当した。このテーマには“自分やチームの目標に向かって高く飛び立とうとする意志を持ち、一人ひとりが自己の力を出し切って大きな成果をつかみ取って欲しい”という、選手たちへの熱い想いが込められている。今年で第61回を迎えた高校総体への想いを込めて、フィナーレの最後は、手具として使った4色のポンポンで61の文字を、そして横断幕でテーマの「翔志飛躍」掲げ、締めくくられた。躍動感あふれるパフォーマンスで選手に勇気と希望を与えられる演技となった。

また、開会式では激励メッセージとして、高女が翌日行われた競技会での作品2作品を披露した。ひもや布を小道具として巧みに使い、踊りこんだ演技で選手への激励を届けた。

全専門部員で集い、他校作品すべてを観覧し合い、互いの演技を応援し合う点はダンス専門部ならではの点である。今後も互いの作品鑑賞を通して学び合い、更なるスキルの向上が図られていくことを期待したい。

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会ダンス競技

昌賢学園前橋ホール

学校順位

1位	群馬県立安中総合学園高等学校	75点
2位	高崎健康福祉大学高崎高等学校	60点
3位	群馬県立高崎女子高等学校	40点
4位	高崎市立高崎経済大学附属高等学校	37点
5位	群馬県立伊勢崎清明高等学校	32点
6位	群馬県立高崎工業高等学校	12点

チーム

1位	群馬県立安中総合学園高等学校	Bangrid (バングリッド)
2位	高崎健康福祉大学高崎高等学校	翡翠 (ひすい)
3位	群馬県立高崎女子高等学校	LignuM (リグナム)
4位	高崎市立高崎経済大学附属高等学校	VURST (ヴァースト)
5位	群馬県立高崎女子高等学校	TestasiS (テストシス)
6位	群馬県立伊勢崎清明高等学校	Reign (レイン)

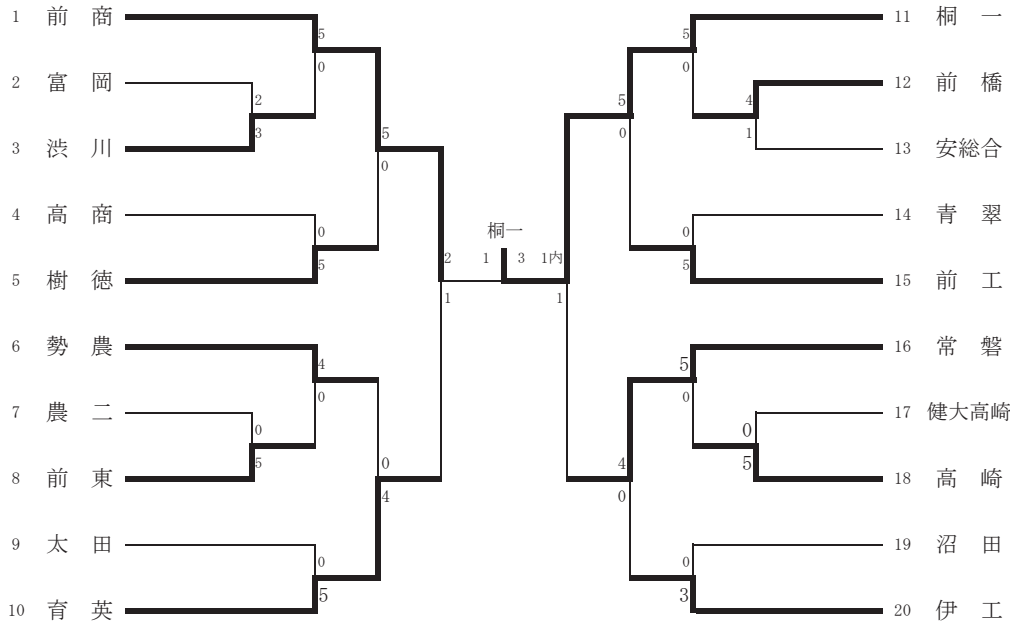
15 柔道 総評

本大会は、第74回関東高等学校柔道大会の予選も兼ねており、各学校ともに埼玉県立武道館（リプロ武道館）で開催される関東大会出場を目指し、激戦が繰り広げられた。また、多くの各校の声援の中、無事に大会を終了することができたことを報告する。

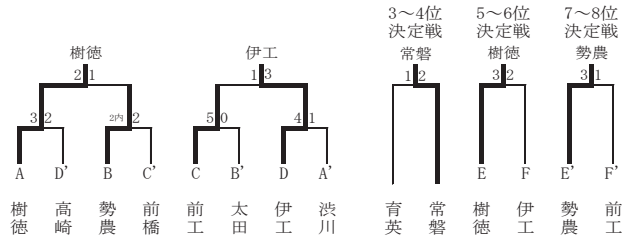
5月15日（金）は女子団体試合が行われ、参加8校によるトーナメント戦となった。常磐高等学校が5年連続10回目の優勝を果たした。準優勝の育英、3位の前東が関東大会出場を決めた。

5月16日（土）は男子団体試合が行われ、20校によるトーナメント戦が実施された。桐生第一高等学校が初優勝を果たした。準優勝は前商、3位は常磐、4位は育英、5位は樹徳、6位は伊工、7位は勢農となり、7位までが関東大会出場権を獲得した。

男子団体試合

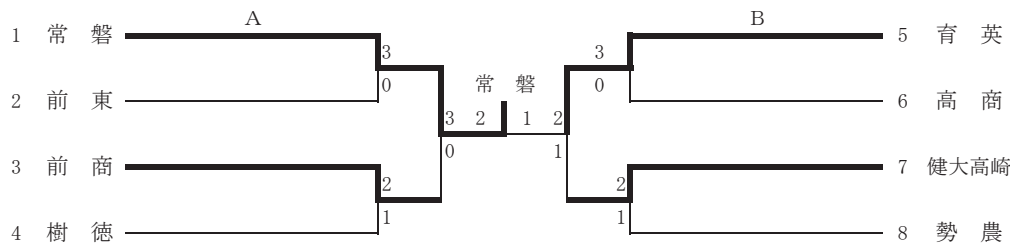


順位決定戦

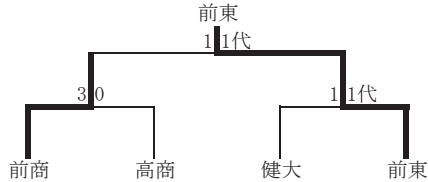


多前 B A
農橋 桐 桐
林育 生 生
工英 第 第
学高 一 一
校等 高 高
、学 等 等
関伊 学 学
東勢 校 校
大崎 前 前
会崎 橋 橋
出工 商 商
場業 業
大高 高
会等 等
出学 学
場校 校
、樹 常
関樹 磐
東徳 高
大高 等
会会 学
出校 校
場勢 校
、勢

女子団体試合



代表決定戦



前 B 度 A
橋東 常 目 常
高磐 の 磐 磐
校高 優 勝 高
、校 校 等
関前 前 学
東橋 橋 校
大育 育 5
会英 英 回
出高 高 連
場校 校 統
、校 校 続
東前 前 1
大育 育
会英 英
出高 高
場校 校

16 剣道 総評

剣道競技は、男子36校、女子28校、総勢346名の参加のもと、高崎市榛名体育館で5月15日～17日に開催された。

<女子個人戦>

貝山、時田、関口、神部（いずれも健大高崎）が関東大会出場を決めた。決勝は、貝山（健大高崎）と時田（健大高崎）の同校対戦となり、貝山がメンを決めて優勝を果たした。

<男子個人戦>

中村（農二）、宮崎（沼田）、町田（県央）、相澤（育英）が関東大会出場を決めた。決勝は、接戦を勝ち上がってきた宮崎（沼田）と、勝負所で思い切りのある技を繰り出して勝ち上がってきた中村（農二）の対戦となった。試合時間内に勝敗はつかず延長戦に入り、中村（農二）が飛び込みメンを決めて優勝を果たした。

<女子団体戦>

関東大会には、共愛、健大高崎、県央、農二が出場を決めた。決勝は、第1シードの共愛と連覇を狙う健大高崎との対戦となった。先鋒戦では、猪岡（共愛）がメンを決めて一本勝ちを収めた。次鋒戦、中堅戦はともに引き分けとなった。副将戦では、村上（健大高崎）が飛び込みメンとコテメンを決め、2本勝ちを収めた。本数で健大高崎がリードして大将戦を迎えたが、一進一退の攻防が続く中、後藤（共愛）が貝山（健大高崎）からコテを決め、共愛が4年ぶり3回目の優勝を決めた。

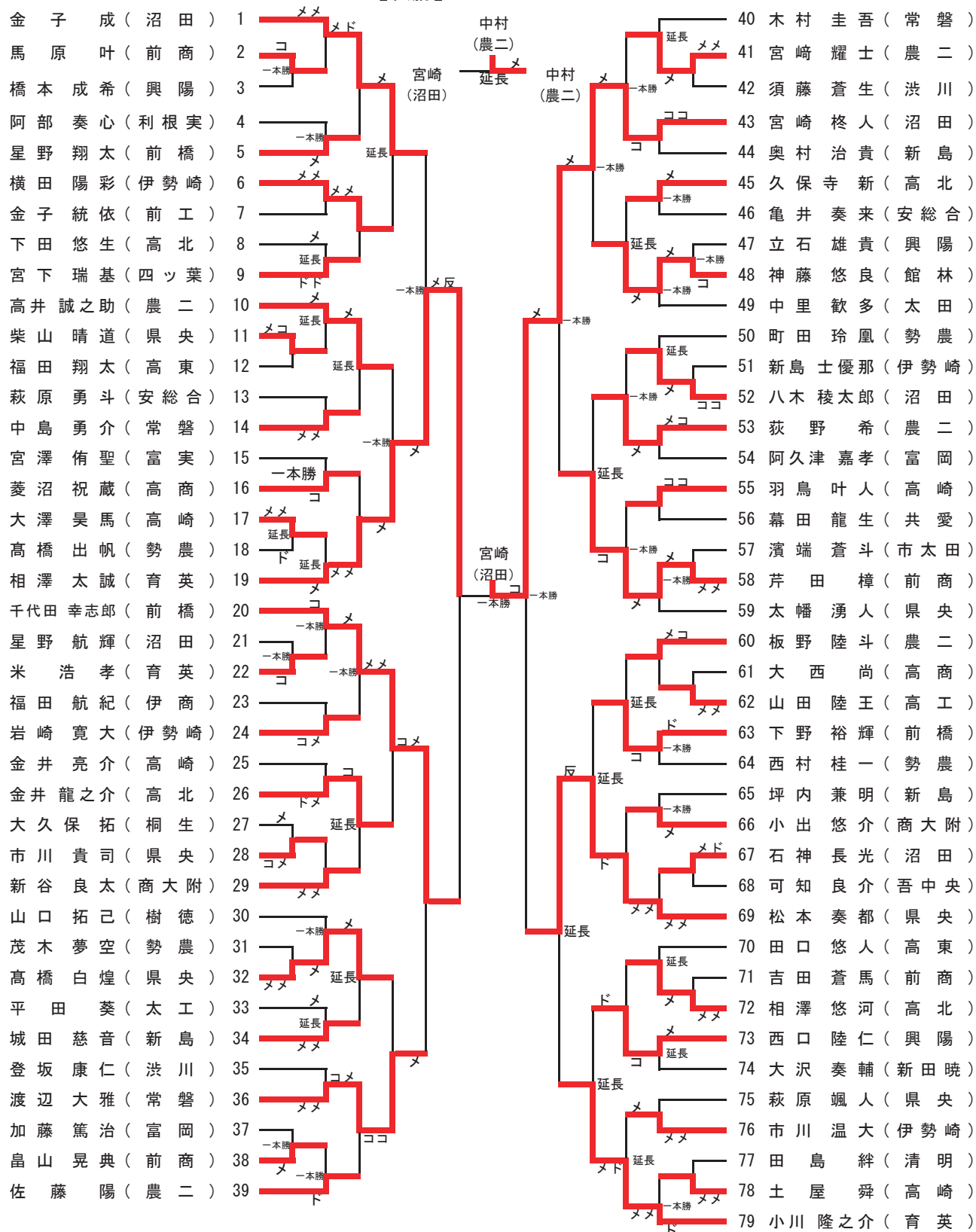
<男子団体戦>

関東大会には、農二、常磐、沼田、育英が出場を決めた。決勝は、第1シードの沼田を破って勢いに乗る農二と、粘り強い戦いで勝ち上がってきた常磐との対戦となった。先鋒戦では、石川（常磐）がドウを決め一本勝ちを収めた。次鋒戦は引き分けとなった。中堅戦では、渡辺（常磐）がメンを決めたが、高井（農二）がメンを返して引き分けとなった。副将戦も引き分けとなり、大将戦へともつれ込んだ。小林（農二）と木村（常磐）がともに果敢に攻め合う中、小林（農二）がコテ返しメンを決めて一本勝ちを収め、代表者戦となった。代表者戦は、小林（農二）と木村（常磐）の大将同士による再戦となった。両者ともに果敢に攻め合ったが、試合時間内に勝敗はつかず延長戦へ突入した。延長戦では、小林（農二）がメンを決め、農二が16年ぶり5回目の優勝を果たした。

関東大会は、6月12日～14日に日環アリーナ栃木で開催される。

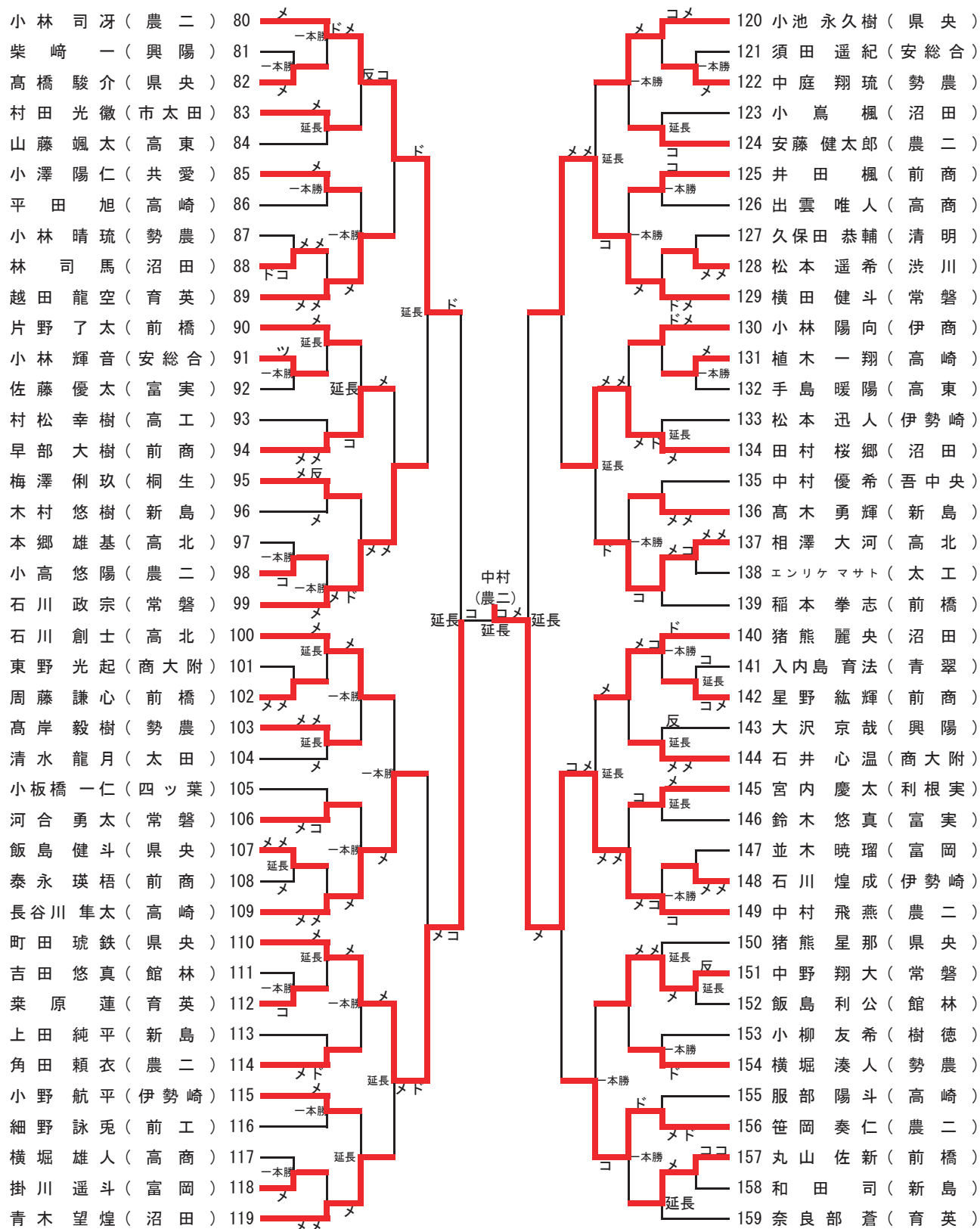
男子個人 (1)

【決勝】



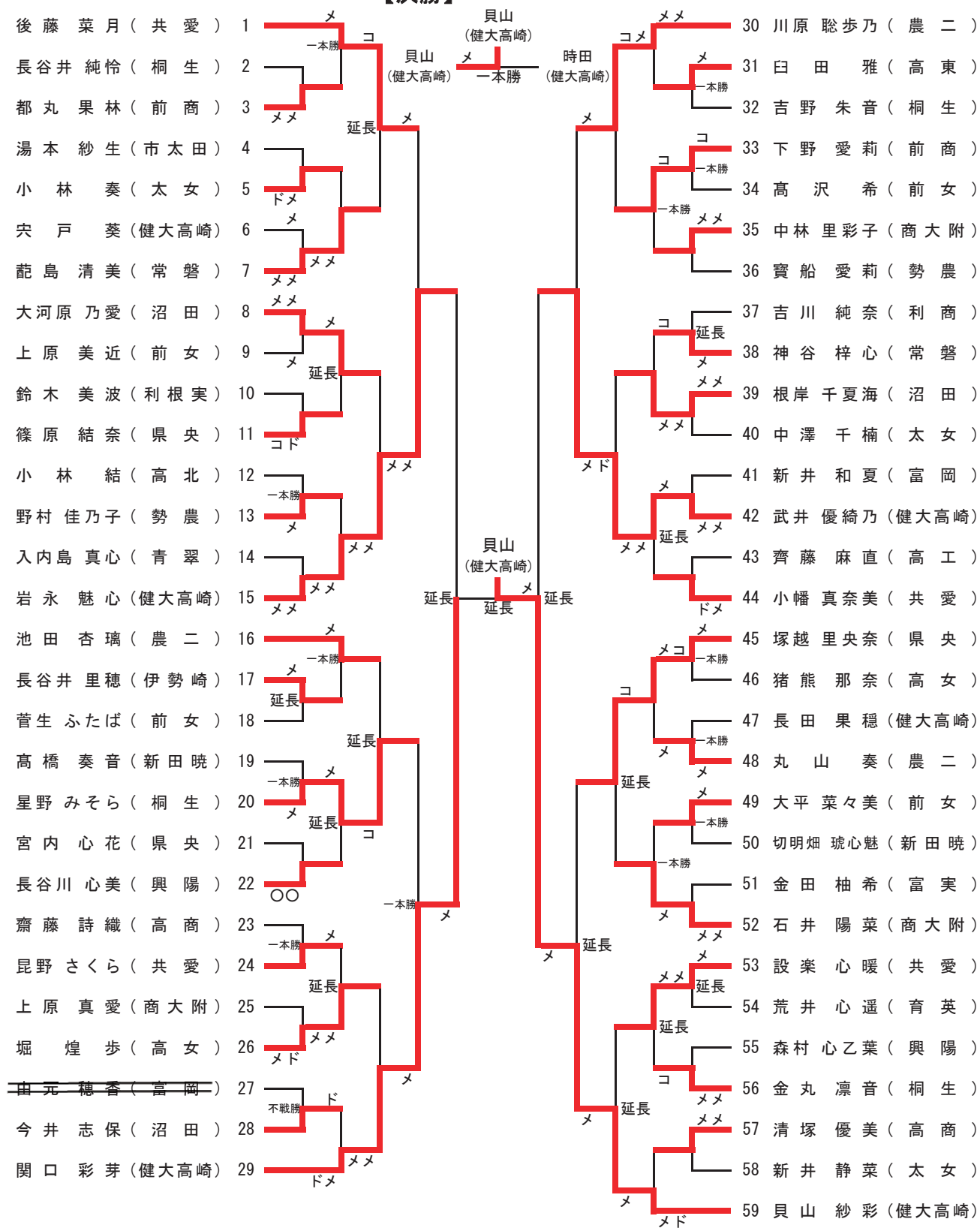
優勝	中村 飛燕 (農二)
2位	宮崎 柊人 (沼田)
3位	町田 琥鉄 (県央)
3位	相澤 太誠 (育英)

男子個人 (2)



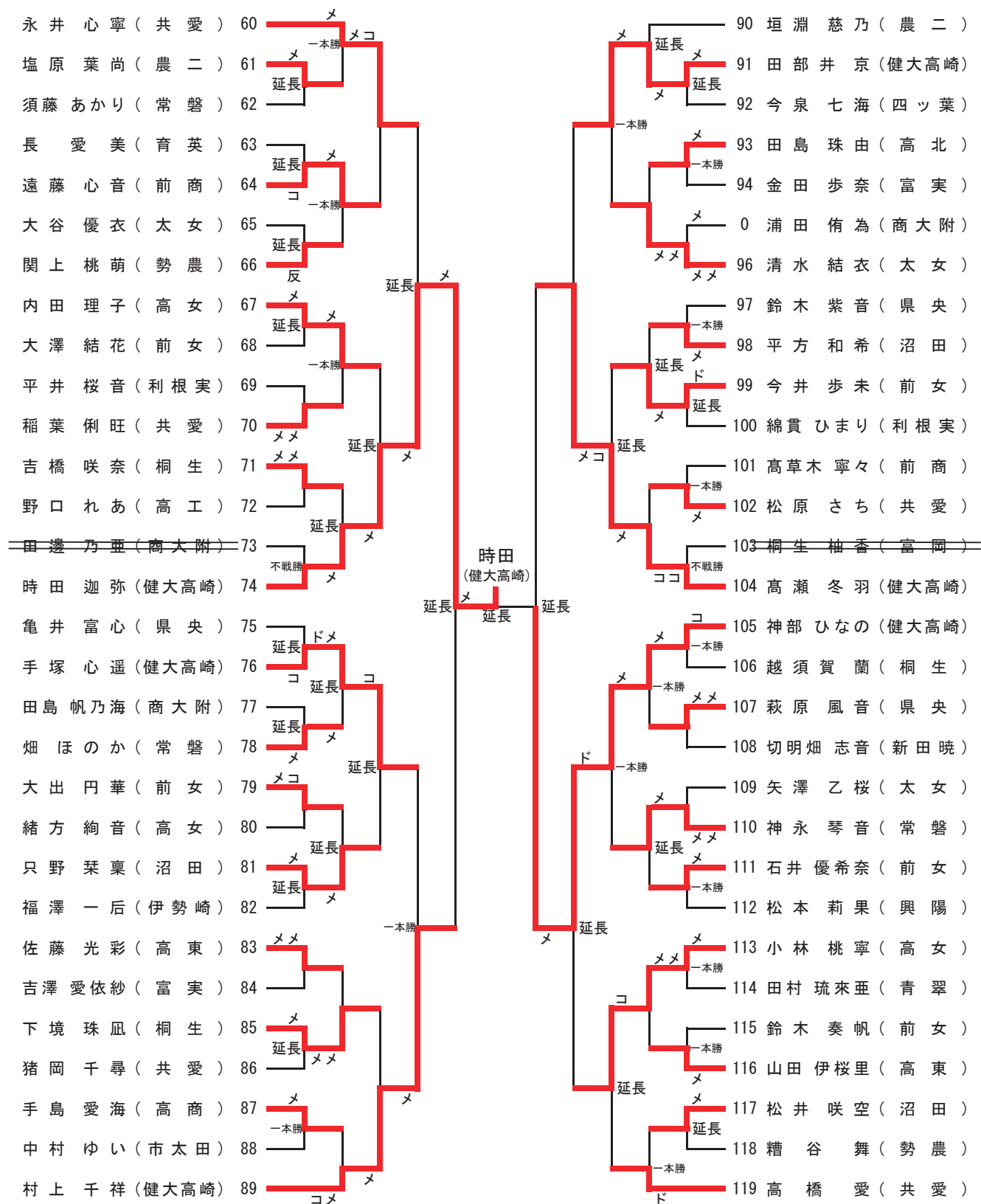
女子個人 (1)

【決勝】

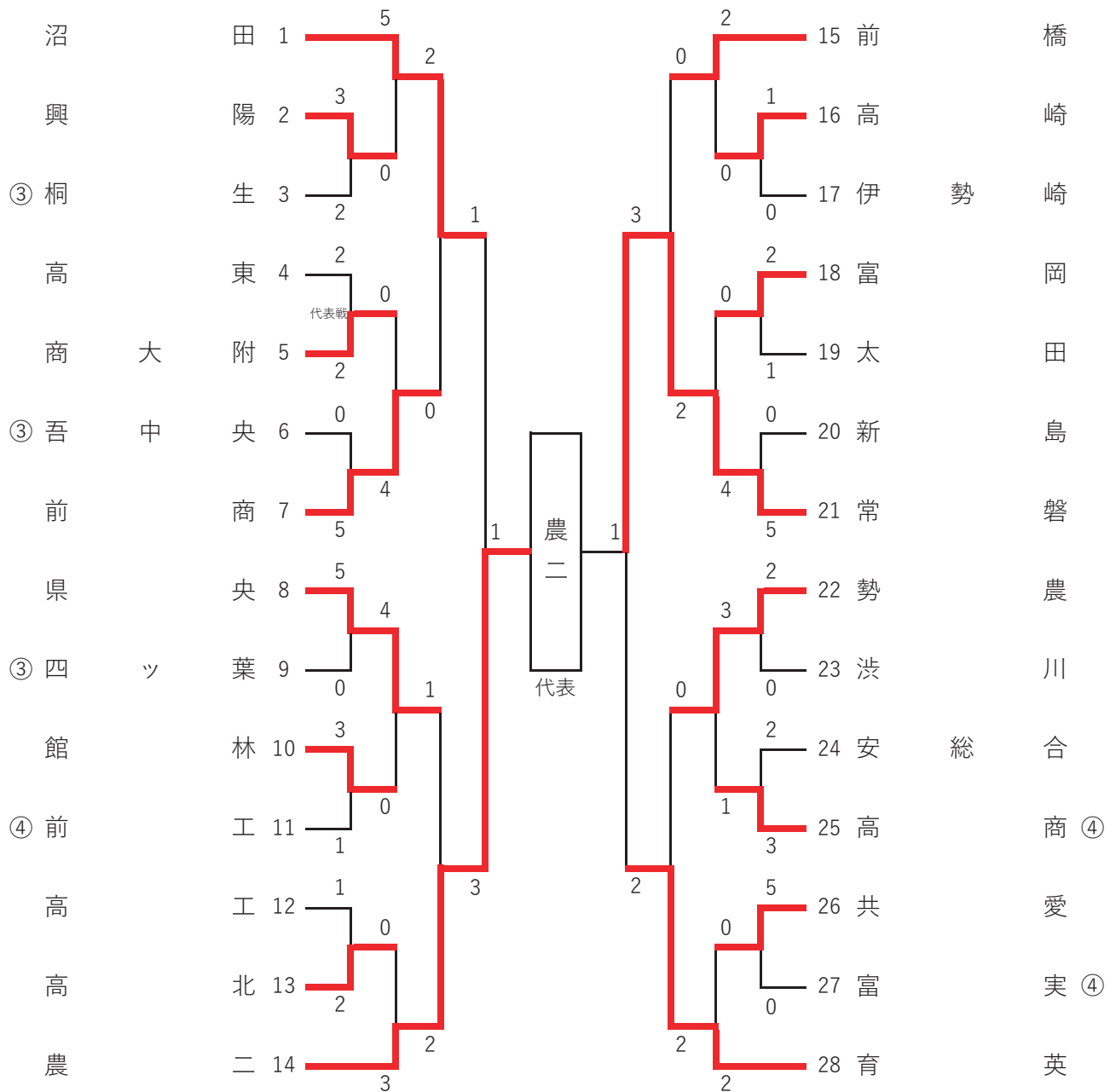


- 優勝 貝山 紗彩(健大高崎)
- 2位 時田 迦弥(健大高崎)
- 3位 関口 彩芽(健大高崎)
- 3位 神部 ひなの(健大高崎)

女子個人 (2)



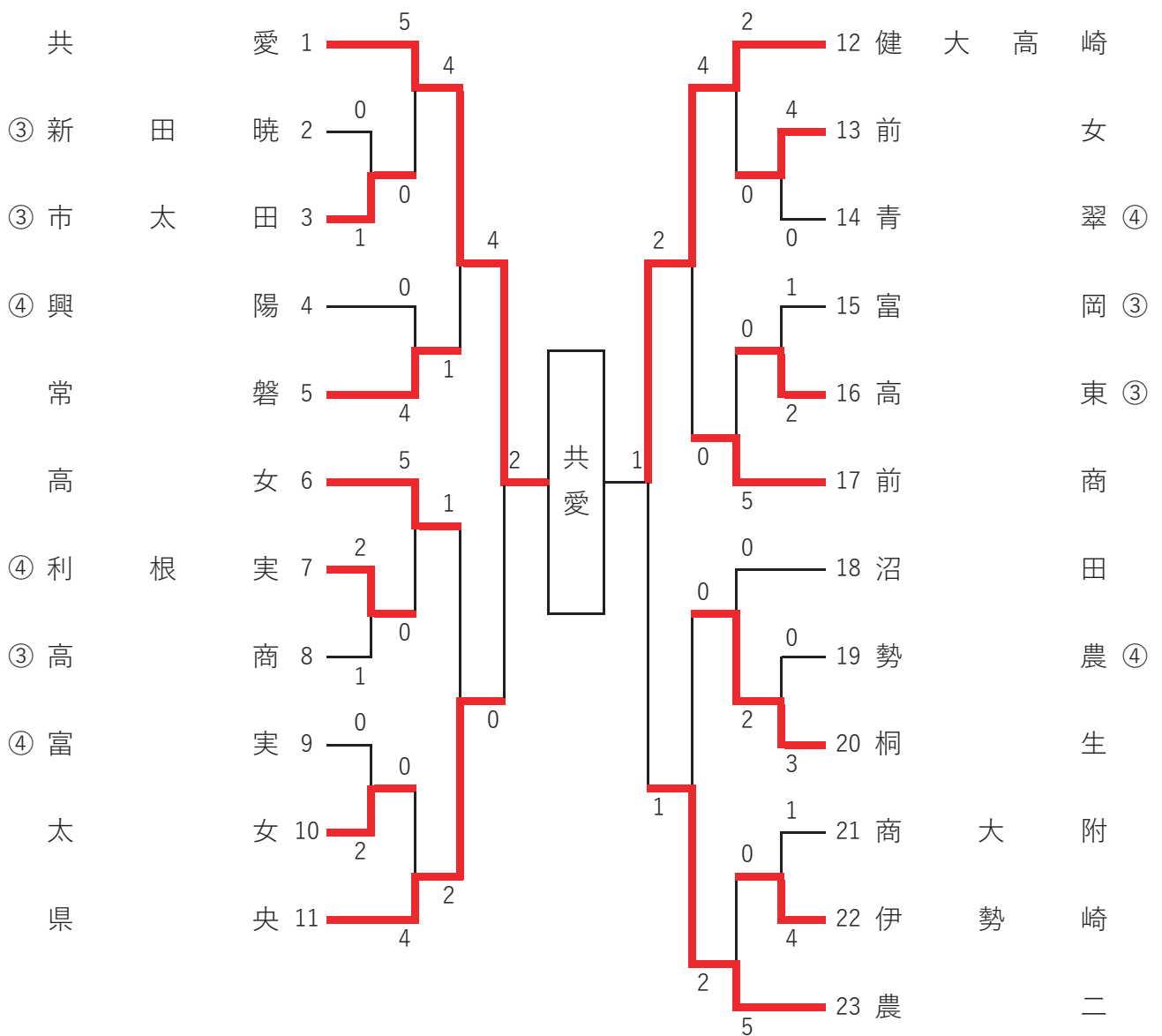
男子団体



A 団体優勝チーム
農大二高校 16年ぶり5回目の優勝

B 関東大会出場
農大二高校・常磐高校
沼田高校・育英高校 関東大会出場

女子団体



A 団体優勝チーム
共愛学園高校 4年ぶり3回目の優勝

B 関東大会出場
共愛学園高校・健大高崎高校
明和県央高校・農大二高校 関東大会出場

17 レスリング 総評

5月15日から17日の3日間、ダノン城沼アリーナを会場に、令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会レスリング競技が、男子8校60名、女子4校14名の参加のもと開催された。

大会1日目は学校対抗戦が行われ、参加6校で優勝が争われた。準決勝第1試合は、新人大会1位の大泉と前西の対戦となった。選手層の厚い大泉がチームスコア7-0で前西を圧倒した。反対ブロックは館林と富実の対戦となり、富実は選手が4名で非常に厳しい状況であったが、全員が健闘し、チームスコア4-3で館林を破る大殊勲を挙げた。富実が決勝戦へ駒を進めるのは、昭和61年に校名が変更されてから初めてのことである。決勝戦は、ジュニア経験者を多く擁する大泉が順調な試合運びを見せ、チームスコア6-1で2年連続2回目の優勝を決めた。一方の富実は、国民スポーツ大会入賞経験を持つ佐藤（3）が1階級上の125kg級で1勝するのが精一杯であった。

大会2日目の男子個人対抗戦フリースタイルでは、大泉が3階級、館林が2階級、育英が2階級、富実が1階級で優勝者を出した。その中でも、80kg級決勝戦は、全日本ジュニア3位の和田（館林2）と、全国中学校選抜大会3位の谷津（大泉1）の対戦となり、学年は1つ違うものの、ジュニア出身同士の対決に注目が集まった。しかし、試合は和田が着実にポイントを重ね、危なげなく勝利を収めた。

また、県外から育英に男子部員2名が入部した。実力も全国で十分通用するものであり、今大会でも1年生ながら2名とも優勝を果たした。

女子個人対抗戦は、軽量級3名、中量級9名、重量級2名の参加のもと行われた。決勝戦は全階級で育英勢同士の対戦となり、軽量級では仁多（育英2）が佐々木（育英1）を12-1で下した。中量級では角本（育英3）が小島（育英2）を5-0で制し、重量級では姉妹対決となり、インターハイ2連覇中の藤田真妃琉（育英3）が妹の藤田紫（育英1）を12-1で破った。今年度も育英には全国大会上位入賞経験を持つ新1年生が加入しており、専門部としては競技力向上と競技の活性化につなげていきたい。インターハイ予選を兼ねる関東大会での活躍に期待したい。

大会3日目はグレコローマンスタイルが行われた。今大会では、フリースタイル優勝者がグレコローマンでも実力を発揮し、8階級中6階級で優勝し、両スタイル制覇を達成した。決勝戦では大技の応酬も多く見られ、熱戦が数多く繰り広げられた。しかし、各スタイルに応じた技術や戦術の習得も重要である一方、3日間を戦い抜くための基礎体力強化の重要性も強く感じられた。今後は、育英に県外から強豪選手が集まり切磋琢磨することで、県全体の競技力向上につながることを期待したい。

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会レスリング競技会
兼第72回関東高等学校レスリング大会県予選会

個人対抗戦 フリースタイルレスリング ダノン城沼アリーナ

階級	1位	2位	3位	4位	5位	6位
51kg	○加部雄大	関田凌一	小林大輝	藤井イカコ	○磯貝龍	
	大泉2	大泉2	大泉3	大泉1	富実2	
55kg	○小屋原蓮弥	伊藤尊	渡邊翔葵	吉井遼	谷口令	川島礼仁
	大泉3	市太田2	富実2	館林1	館林2	大泉1
60kg	○武田伊吹	半田凌正	○谷津琳太郎	柳川彬廣	萩原健太	大関里空
	館林3	館林1	大泉2	前西3	市太田1	西邑楽2
65kg	倉本滉太	井上天佑	○小須賀駿太	○塚越偉士	西谷來翔	川島颯弥
	育英1	大泉3	館林3	大泉3	大泉3	館林1
71kg	田巻健成	藤木祐生	○中野フェルナンド	ロペスレオネル	不知謙太	澤山京弥
	育英1	市太田2	大泉2	大泉1	大泉2	館林2
80kg	○和田三志郎	○谷津悠仁	中谷誠哉	石川耀飛	倉持光佑	大川春輝
	館林2	大泉1	前西3	市太田2	市太田1	大泉3
92kg	佐藤太一	○坂本大希	○藤田稜史			
	富実3	大泉2	館商工3			
125kg	小堀 黎夢	小池澄海	佐々木 康太郎	○清水幸平	ライモヒット	小林勇斗
	大泉3	前西2	富実3	大泉1	館商工1	大泉1

備考 ○印が関東大会出場

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会レスリング競技会
兼第72回関東高等学校レスリング大会県予選会

個人対抗戦

グレコローマンレスリング

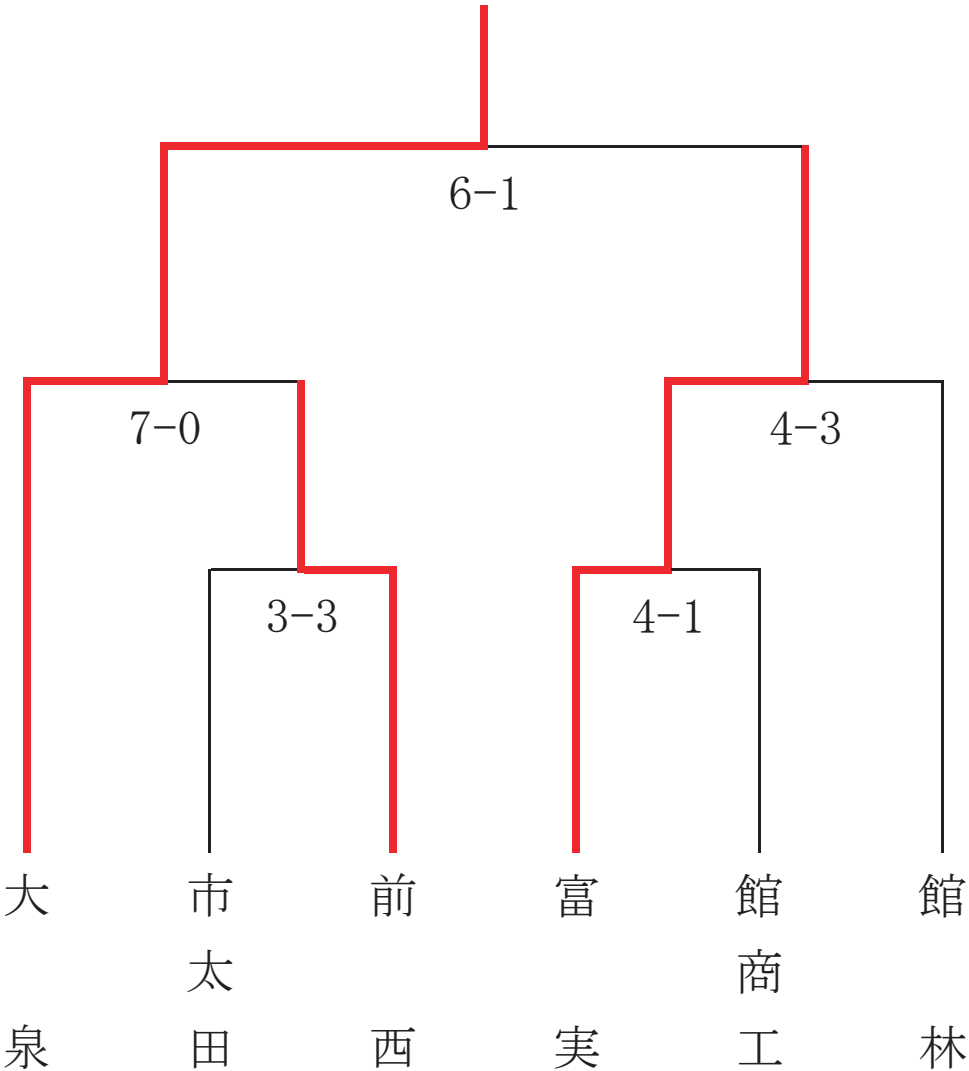
ダノン城沼アリーナ

階級	1位	2位	3位	4位	5位	6位
51kg	加部雄大	○小林大輝	関田凌一	藤井イカコ	磯貝龍	
	大泉2	大泉3	大泉2	大泉1	富実2	
55kg	○伊藤尊	小屋原蓮弥	○渡邊翔葵	○谷口令	板井ヒデオ	
	市太田2	大泉3	富実2	館林2	大泉2	
60kg	○柳川彬廣	谷津琳太郎	武田伊吹	○半田凌正	大関里空	羽田大輝
	前西3	大泉2	館林3	館林1	西邑楽2	大泉1
65kg	○倉本滉太	○井上天佑	塚越偉士	小須賀駿太	北岸幹大	丸島瑛太
	育英1	大泉3	大泉3	館林3	前西2	館商工2
71kg	○田巻健成	○藤木祐生	中野フェルナンド	○大場康成	不知謙太	中山遼
	育英1	市太田2	大泉2	館林1	大泉2	大泉1
80kg	和田三志郎	○中谷誠哉	○太川春輝	倉持光佑	石川權飛	谷津悠仁
	館林2	前西3	大泉3	市太田1	市太田2	大泉1
92kg	○佐藤太一	坂本大希	藤田稜央			
	富実3	大泉2	館商工3			
125kg	○小堀 黎夢	○小池澄海	○佐々木 康太郎	清水幸平	ライモヒット	
	大泉3	前西2	富実3	大泉1	館商工1	

備考 ○印が関東大会出場

学校対抗戦組み合わせ

大泉高校、2回連続優勝



18 弓道 総評

<団体戦>参加数 男子40校 女子43校

関東大会団体戦が5人1チーム制となり、県予選となる高校総体団体戦も5人1チームで実施して3年目となった。各校とも5人制への対応が進み、好成績を収める団体が増えてきた。今年度は関東弓道大会が70回記念大会であったため、例年より1チーム多い4チームに関東大会出場権が与えられた。

予選は各自8射、団体計40射で行い、上位8位タイまでが予選通過となった。決勝ではさらに各自4射、団体20射を行い、予選との合計60射の総的中数で順位を決定した。

男子は、高経附が60射42中とし、2位の育英に5本差をつけて優勝した。予選1位通過の前橋は決勝で的中が伸びず、3位となった。関東大会出場権が懸かる4位争いは、伊工が1本差で他校を退けた。

女子は、高経附が安定感を見せ、予選から首位を守って60射37中で優勝した。2位の育英は予選2回目での的中を伸ばしたものの、決勝で伸び切らず惜しくも2位となった。関東大会代表権を懸けた3位、4位争いでは、渋谷と市前橋が力を見せ、出場権を獲得した。

高経附の男女団体優勝は初であり、男女アベック優勝は平成30年の市前橋以来となった。

<個人戦>参加数 男子367名 女子461名

高校総体個人戦には全員が出場でき(団体戦出場者は団体戦の成績を個人戦成績とする)、5位までが関東大会個人戦の出場権を得る。全員に関東大会個人戦へ出場するチャンスがあり、特に部員数の多い学校にとっては励みとなっている。今年も団体戦メンバー以外から関東大会個人戦出場を決めた選手が現れた。

予選は各自4射を行い、2中以上が決勝へ進出した。決勝ではさらに4射を行い、予選との合計的中数で順位を決定した。同中の場合、関東大会出場権に関わる場合は射詰競射、それ以外は遠近競射によって順位を決定した。

男子は8射皆中者1名が優勝し、7中者7名による遠近競射で2位から5位までを決定した。女子は8射7中者3名による遠近競射で1位から3位を決定し、6中者16名による射詰競射および遠近競射で4位、5位を決定した。

男子個人戦は、8射皆中を達成した荻野幸紀(育英3)が優勝した。

女子個人戦は、8射7中者3名による遠近競射の結果、山口祈(高経附2)が優勝した。

<その他>

団体戦男女各1～4位の学校、個人戦男女各1～5位の選手が、千葉市の千葉ポートアリーナで行われる関東大会へ出場する。

※射詰競射…1人1本ずつ引き、同中の場合は勝敗が決まるまで続ける。

※遠近競射…1人1本を引き、的の中心に近い選手を上位とする競射方法。

※皆中…引いたすべての矢を的中させること。

男子 団体成績

順位	予選立順	学校名	選手			予選	決勝	総計	
			番号	選手名	学年				
優勝	35	高経附	1	中原 健裕	3年	26中	16中	60射	42中
			2	原澤 昌孝	3年				
			3	塚田 圭介	3年				
			4	小池 貫太	3年				
			5	小澤 蒼昊	2年				
			6	横田 剛志	3年				
準優勝	24	育英	1	長野 雅樹	3年	25中	12中	60射	37中
			2	上原 海琉	3年				
			3	齊藤 専	3年				
			4	高橋 大翔	3年				
			5	荻野 幸紀	3年				
			6	入内島 颯志	2年				
3位	1	前橋	1	小嶋 翔	3年	27中	9中	60射	36中
			2	小澤 慶	3年				
			3	直江 珠念	3年				
			4	萩原 悠斗	3年				
			5	篠崎 奏祐	3年				
			6	坂入 諒	2年				
4位	13	伊工	1	下村 健人	3年	23中	11中	60射	34中
			2	椎名 優斗	3年				
			3	高野 稜	3年				
			4	木田 悠斗	3年				
			5	土屋 夜月葉	3年				
			6	竹内 瑞輝	2年				
5位	31	健大高崎	1	中尾根 大輝	3年	23中	10中	60射	33中
			2	西山 天真	3年				
			3	増沢 斗夢	3年				
			4	市村 航基	2年				
			5	萩原 一颯	3年				
			6	野口 拓夢	2年				
6位	6	利根実	1	山賀 瑛太	2年	22中	11中	60射	33中
			2	小林 凌	2年				
			3	吉澤 響	3年				
			4	山崎 維士	2年				
			5	山口 聡明	3年				
			6	小島 空	3年				
7位	9	市太田	1	守屋 快飛	3年	23中	10中	60射	33中
			2	占部 義貴	2年				
			3	新井 啓斗	3年				
			4	佐野 聖太	3年				
			5	亀岡 來陣	3年				
			6	橋本 紫ノ介	3年				
8位	33	清明	1	篠原 晃心	3年	23中	8中	60射	31中
			2	福田 翔琉	2年				
			3	齊藤 凜太	3年				
			4	師岡 央明	2年				
			5	清水 音和	3年				
			6	小澤 陽頼	2年				

※ 高経附初優勝

※ 関東大会(団体戦)出場校 - 高経附・育英・前橋・伊工

個人成績

順位	選手名	学校名	学年	成績	順位	選手名	学校名	学年	成績
優勝	荻野 幸紀	育英	3年	8中	準優勝	神保 奏太朗	市前橋	3年	7中
3位	萩原 一颯	健大高崎	3年	7中	4位	土屋 夜月葉	伊工	3年	7中
5位	鈴木 孝太郎	渋工	3年	7中	※ 関東大会(個人戦)出場選手 - 入賞者5名				

女子 団体成績

順位	予選立順	学校名	選手			予選	決勝	総計	
			番号	選手名	学年				
優勝	1	高経附	1	山口 祈	2年	24中	13中	60射	37中
			2	小島 花月	3年				
			3	金子 碧彩	3年				
			4	横尾 るな	2年				
			5	塚越 柑奈	2年				
			6	新井 咲雪	3年				
準優勝	2	育英	1	長井 優音	2年	23中	10中	60射	33中
			2	佐藤 蘭	2年				
			3	神宮 梨彩	2年				
			4	川田 優奈	3年				
			5	角田 梨里彩	3年				
			6	小川 瑠璃	3年				
3位	18	渋女	1	中本 梨月	3年	20中	12中	60射	32中
			2	宇賀神 海杏	3年				
			3	萩原 鈴葉	3年				
			4	涌沢 唯美	3年				
			5	畔上 仁花	3年				
			6	浅野 帆香	3年				
4位	13	市前橋	1	佐々木 心結	3年	20中	11中	60射	31中
			2	町田 朱里	3年				
			3	前田 凜音	3年				
			4	津田 裕実	3年				
			5	真柄 亜弥花	3年				
			6	室澄 さくら	3年				
5位	21	健大高崎	1	荻原 彩良	3年	22中	7中	60射	29中
			2	横田 薫	3年				
			3	野中 麻里花	2年				
			4	山田 愛結	3年				
			5	大熊 紗奈	3年				
			6	橋爪 心優	2年				
6位	3	清明	1	深堀 愛莉	3年	19中	10中	60射	29中
			2	根岸 杏凧	3年				
			3	長岡 咲歩	2年				
			4	高井 百花	3年				
			5	安田 雛	3年				
			6	大和 華瑠	2年				
7位	33	前南	1	石原 実怜	3年	19中	9中	60射	28中
			2	串田 恋菜	2年				
			3	片貝 美咲	3年				
			4	安田 梨穂	3年				
			5	宮澤 愛佳	3年				
			6	清水 にこ	2年				
8位	28	共愛	1	秦 颯花	3年	19中	9中	60射	28中
			2	橋本 妃歌	3年				
			3	小林 心海	2年				
			4	成田 零	1年				
			5	島田 菜奈	2年				
			6	井上 茉音	2年				

※ 高経附初優勝

※ 関東大会(団体戦)出場校 - 高経附・育英・渋女・市前橋

個人成績

順位	選手名	学校名	学年	成績	順位	選手名	学校名	学年	成績
優勝	山口 祈	高経附	2年	7中	準優勝	武田 唯華	高経附	2年	7中
3位	山田 愛結	健大高崎	3年	7中	4位	角田 梨里彩	育英	3年	6中
5位	牛込 蒼空	渋女	3年	6中	※ 関東大会(個人戦)出場選手 - 入賞者5名				

19 自転車競技 総評

本年度は、準加盟の群馬高専が不参加のため7校から37名が出場し競技が行われた。

昨年度も参加した孺恋高校の選手（男子2名・女子2名）は冬季のスケートを主戦場としている選手で、男子選手は2名がロード競技、女子選手がロード競技・トラック競技各1名ずつ出場し、いずれも関東大会出場を果たした。

関東大会におけるロード競技の1校あたり上限人数は6名であり、トラック競技に特化して活動する渋川高校は6名が関東大会出場を果たした。

ロード競技のこり10名の枠は、前橋工業高校2名・高崎工業高校3名・伊勢崎工業1名・伊勢崎興陽3名・常磐高校1名から選出された。

トラック競技は、団体2種目を制覇した前橋工業高校が各種目2～3名の入賞を果たした。個人7種目中5種目（1kmTT・スプリント・ケイリン・3kmIP・4km速度競走）を伊勢崎興陽高校の中道諒雅選手が制した。

残り2種目（スクラッチとポイント・レース）は、前橋工業高校の武藤巧真選手が制した。

学校対抗は、トラック団体2種目を制して満遍なく得点を重ねた前橋工業高校が、2位の伊勢崎興陽高校に31点の大差をつけて5年ぶり39回目の優勝を果たした。

2位以降の学校名と得点は以下のとおりである。

第2位	伊勢崎興陽高校	55点
第3位	高崎工業高校	36点
第4位	常磐高校	10点
第5位	伊勢崎工業高校	9点
第6位	渋川高校	8点
第7位	孺恋高校	0点

令和8年度 第61回群馬県高等学校総合体育大会自転車競技大会
 令和8年度 第63回関東高等学校自転車競技選手権大会群馬県予選会

◆トラック競技

期日 令和8年5月9日(土)・10日(日)
 場所 日本トーターグランドーム前橋
 ●ロード競技
 期日 令和8年4月30日(木)
 場所 群馬サイクルスポーツセンター

記入責任者 川島 一秀

◆ケイリン

選手名	学年	学校名	タイム
1位 中道 諒 雅	3	興陽	11秒855
2位 武藤 巧 眞	3	前工	
3位 小島 優 希	2	前工	
4位 高平 陽 太	2	高工	
5位 金井 新 汰	2	前工	
6位 田中 啓 司	3	伊工	

◆1kmタイムトライアル

選手名	学年	所属	タイム
1位 中道 諒 雅	3	興陽	1' 8 " 748
2位 武藤 巧 眞	3	前工	1' 12 " 356
3位 田中 啓 司	3	伊工	1' 12 " 680
4位 小島 優 希	2	前工	1' 12 " 833
5位 宮澤 拓 希	2	高工	1' 14 " 241
6位 金井 優 斗	2	常磐	1' 14 " 480

◆チーム・スプリント

学校名	選手名	タイム
1位 前工	武藤 巧眞 小島 優希 金井 新汰	1' 10 " 800
2位 興陽	中道 諒雅 竹内 大賀 堀江 創真	1' 12 " 221
3位 高工	宮澤 拓希 鬼形 珀亜 高平 陽太	1' 14 " 079

◆スプリント

選手名	学年	所属	(予選タイム)
1位 中道 諒 雅	3	興陽	11 " 261
2位 武藤 巧 眞	3	前工	11 " 754
3位 田中 啓 司	3	伊工	11 " 865
4位 小島 優 希	2	前工	11 " 867
5位 宮澤 拓 希	2	高工	12 " 142
6位 新井 蹴 斗	2	前工	12 " 034

◆4kmチーム・パーシュート

学校名	選手名	タイム
1位 前工	武藤 巧眞 小島 優希 金井 新汰 新井 蹴斗	5' 01 " 292
2位 興陽	中道 諒雅 渡邊 空大 堀江 創真 日向野瑛仁	5' 09 " 977

◇1kmタイムトライアル(女子)

選手名	学年	所属	タイム
1位 伊藤 未来	2	孺恋	1' 30 " 741

◆4km速度競走

選手名	学年	所属	タイム
1位 中道 諒 雅	3	興陽	5分06秒86
2位 武藤 巧 眞	3	前工	
3位 高平 陽 太	2	高工	
4位 堀江 創 真	3	興陽	
5位 小島 優 希	2	前工	
6位 金井 新 汰	2	前工	

◇3kmインデビジュアル・パーシュート(女子)

選手名	学年	所属	タイム
1位 伊藤 未来	2	孺恋	4' 44 " 872

◆ポイント・レース

選手名	学年	所属	記録
1位 武藤 巧 眞	3	前工	45点
2位 高平 陽 太	2	高工	26点
3位 中道 諒 雅	3	興陽	25点
4位 小島 優 希	2	前工	12点
5位 宮澤 拓 希	2	高工	11点
6位 山下 皓 駿	2	前工	7点

●個人ロードレース

選手名	学年	所属	タイム
1位 關口 煌 大	3	渋川	1° 33' 13"
2位 武藤 巧 眞	3	前工	1° 39' 44"
3位 金井 優 斗	2	常磐	1° 39' 45"
4位 鬼形 珀 亜	1	高工	1° 39' 48"
5位 高平 陽 太	2	高工	1° 39' 49"
6位 畑 優 篤	2	渋川	1° 39' 49"

◆3kmインデビジュアル・パーシュート

選手名	学年	所属	タイム
1位 中道 諒 雅	3	興陽	3' 34 " 722
2位 武藤 巧 眞	3	前工	3' 39 " 353
3位 宮澤 拓 希	2	高工	3' 51 " 623
4位 金井 優 斗	2	常磐	3' 52 " 547
5位 小島 優 希	2	前工	3' 55 " 379
6位 高平 陽 太	2	高工	3' 56 " 343

○個人ロードレース(女子)

選手名	学年	所属	タイム
1位 小針 侑 純	3	孺恋	1° 6' 2 "

◆スクラッチ

選手名	学年	所属	タイム
1位 武藤 巧 眞	3	前工	10分56秒88
2位 新井 蹴 斗	2	前工	
3位 高平 陽 太	2	高工	
4位 中道 諒 雅	3	興陽	
5位 金井 優 斗	2	常磐	
6位 金井 新 汰	2	前工	

◆総合成績(学校対抗・男子)

学校名	得点
1位 前工	
2位 興陽	
3位 高工	
4位 常磐	
5位 伊工	
6位 渋川	

※前橋工業高校は、5年ぶり39回目の優勝

20 ボクシング 総評

ピン級は、新人戦決勝と同じく田子王羅（伊工3）と田中克樹（高工3）の対戦となった。新人戦で勝利した田中であつたが、リーチに勝る田子になかなか距離を詰めることができなかつた。ロングレンジでポイントを重ねた田子が判定勝ちを収め、新人戦の雪辱を果たした。

ライトフライ級は、内堀瑛斗（伊工2）が軽快なフットワークから繰り出すスピードあるパンチで、小野里塁（渋工3）を退けた。

フライ級は、新人戦優勝の寅谷空琉（太東3）に、昨年敗れている齋藤奏眞（伊工3）が挑んだ。フットワークを使いながら左ストレートを上下に打ち分けてポイントを重ねた齋藤が、3-2の判定で初優勝を飾った。

バンタム級は、新人戦準優勝の田中友（育英2）と青木伸太郎（伊工2）による2年生対決となった。序盤から積極的に手を出し、力強いパンチを的確に当てた青木が、1RRSCで試合を決めた。

ライト級は、伊藤流夏（高工3）の欠場により、千明歩叶（太東2）が新人戦に続く優勝を手にした。

ライトウェルター級では、山本虎二郎（伊工3）がカラムハヤテ（太東2）と対戦した。地力に勝る山本が1R中盤にダウンを奪い、相手陣営からタオルが投げ込まれ、ABD勝ちを収めた。

ウェルター級は、ともに準決勝で激戦を制して勝ち上がった雨宮廉（育英3）と小山田俐玖（高工2）の対戦となった。最終ラウンドまで重量級らしい打ち合いが続いたが、パンチの精度で上回った小山田に軍配が上がった。

ミドル級のカワバタラファエル（伊工2）と、ヘビー級の新川天馬は、ともに1名のみエントリーであったため認定優勝となった。

各階級1位、2位の選手は、5月29日から城里町で行われる関東大会への出場を決めた。特に、ピン級、ウェルター級、ミドル級は、関東大会がインターハイ予選を兼ねているため、出場権獲得に期待したい。

男子学校対抗は、6階級を制した伊勢崎工業高校が14大会連続23回目の総合優勝を果たした。大会三賞は、最優秀選手賞に内堀瑛斗（伊工2）、技能賞に齋藤奏眞（伊工3）、敢闘賞に山本虎二郎（伊工3）が選ばれ、伊工勢が独占した。

女子は、ライトフライ級で富田茅南（伊工2）と前年優勝の柿沼心乃（高工2）が対戦した。序盤からフットワークを駆使して柿沼がポイントを重ねたが、地力に勝る富田が追い上げ、3-2の僅差の判定で勝利した。

バンタム級は、伊工主将の小松來夢（伊工3）に恩田紘菜（館女2）が挑んだが、小松が力の差を見せつけ、1RRSCで勝利した。

フェザー級は、新人戦優勝の新井麻菜美（館女2）に対し、今大会がデビュー戦となる水飼梓

(伊工2)が、リーチと上背を生かした遠距離からのパンチを重ね、1RRSCで勝利を手にした。

ライト級では、ディアスヒトミ(館女3)に、同じくデビュー戦の井田美桜(育英2)が挑んだが、経験に勝るディアスが2RRSCで井田を退けた。

ライトウェルター級の松岡星流(館女3)は、同階級唯一のエントリーとなり、認定優勝となった。

女子学校対抗は、出場3名全員が優勝した伊勢崎工業高校が、3年ぶり2回目の優勝を果たした。

また、演技の部決勝は、川田紗蘭(館女1)と安部成美(館女1)の同門対決となったが、スピードで勝る川田のパンチが光り、優勝を手にした。

女子も各階級1位の選手が、同じく茨城県で行われる関東大会へ出場する。なお、ライトフライ級、バンタム級、ライト級は関東大会がインターハイ予選を兼ねているため、男子同様、出場権獲得を目指して実力を発揮してほしい。

＜女子の部＞

ライトフライ級

富田 茅南 (伊工・2)	1	WP 3-2	12
柿沼 心乃 (高工・2)	2		

フライ級

市川 笑実 (太東・2)	1
--------------	---

バンタム級

小松 來夢 (伊工・3)	1	RSC 1R 1'06"	13
恩田 紘菜 (館女・2)	2		

フェザー級

新井 麻菜美 (館女・2)	1	RSC 1R 1'14"	14
水 飼 梓 (伊工・2)	2		

ライト級

ディアス ヒトミ (館女・3)	1	RSC 2R 1'31"	15
井田 美桜 (育英・2)	2		

ライトウェルター級

松岡 星流 (館女・3)	1
--------------	---

女子演技の部

川田 紗蘭 (館女・1)	1	
滝野 瀬紗和 (館女・1)	9	
今井 梨緒菜 (伊工・1)	8	
島田 莉那 (館女・1)	5	
日向 こまり (太東・1)	4	
安部 成美 (館女・1)	3	
中 隴 里美 (館女・1)	6	
諏訪 部 菜月 (太東・1)	6	
中 島 光 (館女・1)	7	
小野 寺 千尋 (太東・1)	10	
増田 未来 (館女・1)	2	

令和8年度群馬県高等学校総合体育大会ボクシング競技

		赤コーナー						青コーナー		
No	階級	選手名	名読み	所属	勝敗区分			選手名	名読み	所属
12	L F	富田 茅南	トミタ チナミ	伊工	○	WP 3-2		柿沼 心乃	カキヌマ ココノ	高工
13	B	小松 來夢	コマツ ラム	伊工	○	RSC 1R 1'06"		恩田 紘菜	オンダ ヒロナ	館女
14	F e	新井 麻菜美	アライ マナミ	館女		RSC 1R 1'14"	○	水飼 梓	ミズカイ アズサ	伊工
15	L	ディアス ヒトミ	ディアス ヒトミ	館女	○	RSC 2R 1'31"		井田 美桜	イダ ミオ	育英
16	P	田中 克樹	タナカ カツキ	高工		WP 0-2	○	田子 王羅	タゴ オウラ	伊工
17	L F	内堀 瑛斗	ウチボリ エイト	伊工	○	RSC 2R 0'29"		小野里 塁	オノザト ルイ	渋工
18	F	寅谷 空琉	トラヤ クリュウ	太東		WP 2-3	○	齋藤 奏眞	サイトウ ソウマ	伊工
19	B	青木 伸太郎	アオキ シンタロウ	伊工	○	RSC 1R 1'41"		田中 友	タナカ ユウ	育英
20	L	千明 歩叶	チギラ アユト	太東	○	W0		伊藤 流夏	イトウ ルカ	高工
21	L W	山本 虎二郎	ヤマモト コジロウ	伊工	○	ABD 1R 1'26"		カラム ハヤテ	カラム ハヤテ	太東
22	W	雨宮 廉	アメミヤ レン	育英		WP 0-5	○	小山田 俐玖	オヤマダ リク	高工

学校別順位(男子)

順位	高校名	得点
1位	伊工	40点
2位	太東	14点
3位	高工	14点

学校別順位(女子)

順位	高校名	得点
1位	伊工	18点
2位	館女	14点
3位	太東	4点

<大会三賞>

最優秀賞 内堀 瑛斗 (2:伊工)

技能賞 齋藤 奏真 (3:伊工)

敢闘賞 山本 虎二朗 (3:伊工)

最優秀賞 小松 來夢 (3:伊工)

21 ウェイトリフティング 総評

5月17日(日)、第61回群馬県高等学校総合体育大会ウェイトリフティング競技が、前橋育英高等学校ウェイトトレーニング場で開催された。今大会は、前橋育英、利根実、藤工の3校から、男子13名、女子3名の参加があった。

個人戦では、前年度に全国高校選抜大会出場権を獲得した88kg級の見城悠斗(利根実3)、+94kg級の齋藤龍臣(藤工3)、野口将太郎(育英2)の自己ベスト更新が期待された。結果は、上記3名全員が自己ベストを更新する活躍を見せた。

その他にも、60kg級の井浦勇人(利根実3)、71kg級の櫻井柊(利根実2)が自己ベストを更新するなど、各選手がそれぞれ実力を発揮し、成長を感じさせる試技を見せた。

また、学校対抗戦では、基準記録を突破している選手のみが得点対象となるため、利根実が大きく得点を伸ばして優勝を果たした。各校の得点は、利根実が54点、育英が24点、藤工が9点であった。

今大会の結果を受け、男子11名、女子3名の関東大会出場が決定した。関東大会においても、多くの選手が自己ベストを更新し、優秀な成績を収めることを期待したい。

終わりに、各方面の多くの方々に御協力、御尽力をいただき、無事に大会を終えることができたことに改めて感謝申し上げ、ウェイトリフティング競技の総評とする。大変お世話になりました。

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技会

S C&J

高体連ウエイトリフティング専門部

期日：令和8年5月17日（日）

会場：前橋育英高校
ウエイトトレーニング場

競技時間

スナッチ 11時 00分～ 12時 2分（30分休憩）クリーン&ジャーク 12時30分～13時36分

競技委員長 島田 恭平

Pジュリー 小池 努

公式記録員 茂木佑介 横森藍

Pジュリー：	小池	小池
ジュリー：	上野	柳澤
ジュリー：	竹内	岩崎
Tコントローラー：	舟喜	高橋
Cレフリー：	古沢	原
レフリー：	高橋	澤浦
レフリー：	山崎	大山
タイムキーパー：	原	上水

・男子

階級	試技	氏名	所属	団体	体重	スナッチ			ジャーク			ベスト				トータル	順位	得点	合計得点		
						1	2	3	1	2	3	スナッチ	順位	得点	ジャーク					順位	得点
60	1	熊谷 優輝	利根実業高校(3年)	○	59.50	60	75	78	83	88	93 x	78	2	2	88	2	2	166	2	2	6
	2	井浦 勇人	利根実業高校(3年)	○	58.80	75	81 x	81	90	97	103	81	1	4	103	1	4	184	1	4	12
	3	長谷川 達哉	利根実業高校(2年)		57.80	68	71	74	80	84	88	74	3	1	88	3	1	162	3	1	3
65	4	佐藤 虎之介	利根実業高校(2年)	○	64.45	75 x	78	83	90 x	90	97	83	1	4	97	1	4	180	1	4	12
71	5	櫻井 柊	利根実業高校(2年)	○	68.40	75	80	85	95	100	105 x	85	1	4	100	1	4	185	1	4	12
79	6	大塚 慶人	前橋育英高校(3年)	○	78.60	76	81	84 x	98	103	106 x	81	1	4	103	1	4	184	1	4	12
	7	信澤 央翔	藤岡工業高校(2年)		キ																
	8	望月 伊織	藤岡工業高校(2年)		78.35	45	キ	キ	70	キ	キ	45	2	2	70	2	2	115	2	2	6
88	9	見城 悠斗	利根実業高校(3年)	○	83.40	90	95	100	115	122	127	100	1	4	127	1	4	227	1	4	12
	10	中村 圭吾	前橋育英高校(2年)		82.25	80	85	91	96 x	96 x	キ	91	2	2							
	11	宮下 実龍	藤岡工業高校(3年)		79.95	66 x	66	72 x	82	87	92	66	3	1	92	2	2	158	2	2	
+94	12	外處 漣斗	藤岡工業高校(3年)	○	107.70	78	83	87	90	95	100	87	3	1	100	3	1	187	3	1	3
	13	齋藤 龍臣	藤岡工業高校(3年)	○	108.25	95	100	105	125	130	135 x	105	2	2	130	2	2	235	2	2	6
	14	野口 将太郎	前橋育英高校(2年)	○	104.50	105	110	115	140	145	150	115	1	4	150	1	4	265	1	4	12

53	1	黒石 莉緒	藤岡工業高校(2年)		50.75	42	45	47	50	53	56	47			56			103			0
63	2	根岸 夢姫	前橋育英高校(1年)		61.45	40	43	46 x	55	59	62 x	43			59			102			0
69	3	神田 陽菜乃	前橋育英高校(2年)		68.20	40	43	45 x	46 x	46	50	43			50			93			0

PR 県新記録 CR 大会新記録 CS 大会タイ記録 PHR 県高校新記録
1位 4点 2位 2点 3位 1点

学校対抗得点表（団体の得点対象は、上位5名とする）

学校名	56	60	65	71	79	88	94	+ 94	合計	順位
利根実業高校		18	12	12		12			54	1
藤岡工業高校								9	9	3
前橋育英高校					12			12	24	2

学校対抗：1位利根実業高校 2位前橋育英高校 3位藤岡工業高校
関東大会出場選手：利根実業高校6名、前橋育英高校4名、藤岡工業高校4名

22 フェンシング 総評

◎個人対抗

<男子フルーレ>

優勝候補の志賀世怜（沼田3）と、佐伯真（利根実2）の対決となった。一進一退の攻防が続く中、中盤までリードしていた志賀に対し、開き直った佐伯が大胆な攻撃で終盤に迫いつき、接戦を制して昨年度の新人戦に続く優勝を果たした。

<女子フルーレ>

新人戦覇者の加藤里菜（商大附3）を準決勝で破り勢いに乗る志賀結月（沼田1）と、予選から危なげなく全勝で勝ち進んだ齋藤伽蓮（商大附3）の決勝となった。堅い守りから試合を組み立て、前半からリードした齋藤に対し、志賀は終盤から思い切りの良い攻撃でペースをつかんだ。しかし、齋藤がカウンター攻撃で応戦し、初優勝を果たした。

<男子エペ>

昨年度のアジアカデサーキット日本代表・滝沢彪太（沼田2）を破り、フルーレに続く2種目制覇を狙った佐伯真（利根実2）であったが、高校から競技を始め、この種目に懸ける星野蒼人（沼田3）が意地を見せた。緊迫した1本勝負を制した星野が初優勝を飾った。

<女子エペ>

決勝戦は、2連覇を狙う齋藤伽蓮（商大附3）と河野葉月（沼田2）の対戦となった。中盤からリードを奪った齋藤が、落ち着いた試合運びで粘り強く戦う河野を制し、優勝を果たした。

<男子サーブル>

前年度新人戦覇者の山口政宗（商大附3）と大高悠貴（沼田3）の決勝戦となった。高校から競技を始め、この種目に懸ける両者の対決は、互いに譲らない一進一退のシーソーゲームとなった。終盤にリードを奪った大高が、粘る山口を振り切って初優勝を果たした。

<女子サーブル>

昨年度インターハイ6位の加藤里菜（商大附3）が、同門で全国選抜大会ベスト8メンバーの木村娃玖愛（商大附2）を、持ち前のスピードを生かした攻撃で序盤から圧倒し、2連覇を達成した。

◎学校対抗

<男子>

新人戦優勝の沼田が力を発揮し、粘る商大附を5-1で下して優勝した。沼田は2年ぶり33回目の優勝となった。

<女子>

新人戦優勝の商大附が落ち着いた試合運びで実力を発揮し、1・2年生中心の沼田を制して優勝した。商大附は2大会連続33回目の優勝となった。

フェンシング

5月15日(土)・16日(日)

高崎商科大学附属高等学校 講堂

(1)フルーレの部

<男子決勝>

1. 佐伯 真 (利根実)
2. 志賀 世怜 (商大附)
3. 滝沢 彪太 (沼田)
4. 金井 惺 (商大附)

<女子決勝>

1. 齋藤 伽蓮 (商大附)
2. 志賀 結月 (沼田)
3. 加藤 里菜 (商大附)
4. 並木 胡桃 (商大附)

(2)エペの部

<男子決勝>

1. 星野 蒼人 (沼田)
2. 佐伯 真 (利根実)
3. 新井 凌 (沼田)
4. 滝沢 彪太 (沼田)

<女子決勝>

1. 齋藤 伽蓮 (商大附)
2. 河野 葉月 (沼田)
3. 並木 胡桃 (商大附)
4. 三代 陽日 (沼田)

(3)サーブルの部

<男子決勝>

1. 大高 悠貴 (沼田)
2. 山口 政宗 (商大附)
3. 柳 翔吾 (沼田)
4. 木樽 隆詩 (商大附)

<女子決勝>

1. 加藤 里菜 (商大附)
2. 木村 娃玖愛 (商大附)
3. 志賀 結月 (沼田)

(4)学校対抗の部

<男子>

1. 沼田
2. 商大附

<女子>

1. 商大附
2. 沼田

◎男子学校対抗1チーム、女子学校対抗2チーム、男子フルーレ個人上位4名、女子個人フルーレ上位4人は6月7・8日、埼玉県新座市で行なわれる関東大会へ出場する。

23 テニス 総評

【団体戦】

〈男子〉

共愛・太田・新島・GKAが決勝リーグに進出した。シングルスを制した3年一木と、ダブルスを制した3年北爪・1年鈴木、さらに昨年度新人戦個人戦シングルス優勝者の亦野を中心に、共愛が力の差を見せつけ、無傷で圧勝した。

太田・GKA・新島の3校は1勝2敗で並ぶ大接戦となった。最終戦では、最後まで諦めなかった太田シングルス1の石井(3)が、GKAシングルス1の関口と対戦し、ゲームカウント3-4から劇的な逆転勝利を収めた。この結果、得失ゲーム差により太田が僅差で2位を勝ち取り、GKAが3位、新島が4位となった。共愛は3年連続11回目の優勝を果たした。関東大会には、共愛と太田が出場する。なお、最終順位はゲーム取得率によるものである。

〈女子〉

市太田・中央中等・共愛・太女が決勝リーグに進出した。第1シード市太田の6連覇を、第3シードの共愛が阻止して優勝した。両校とも全勝で迎えた最終戦で、共愛は1年生ながら総体個人シングルス制した門田を中心に戦い、市太田は五味田姉妹(3・1)を中心に戦った。共愛がダブルスを制し、シングルスは接戦となったが、シングルス2で共愛1年の市川が市太田3年の五味田莉子を6-4で振り切り、2-1で勝利した。共愛は8年ぶり9回目の優勝を果たした。1位共愛、2位市太田が関東大会に出場する。中央中等とのダブルスでタイブレークを制した太女が3位となり、4位は中央中等という結果であった。

【個人戦】

〈男子〉

シングルス準決勝では、第1シード亦野匠(共愛2)が、第4シード一木奏志(共愛3)との同校対決に敗れた。第3シードとの接戦を制した木ノ内朔太郎(共愛1)は、第2シード北爪爽斗(共愛3)を相手に、粘りあるストロークと決定力を発揮して6-4で勝利し、決勝へ駒を進めた。決勝では、一木が優位に試合を進め、安定したストロークと決定力で6-2とし、3年生で高校総体個人戦シングルス初優勝を果たした。2位には1年生の木ノ内が入った。3位決定戦では、亦野が6-2で北爪に快勝し、関東大会出場権を獲得した。

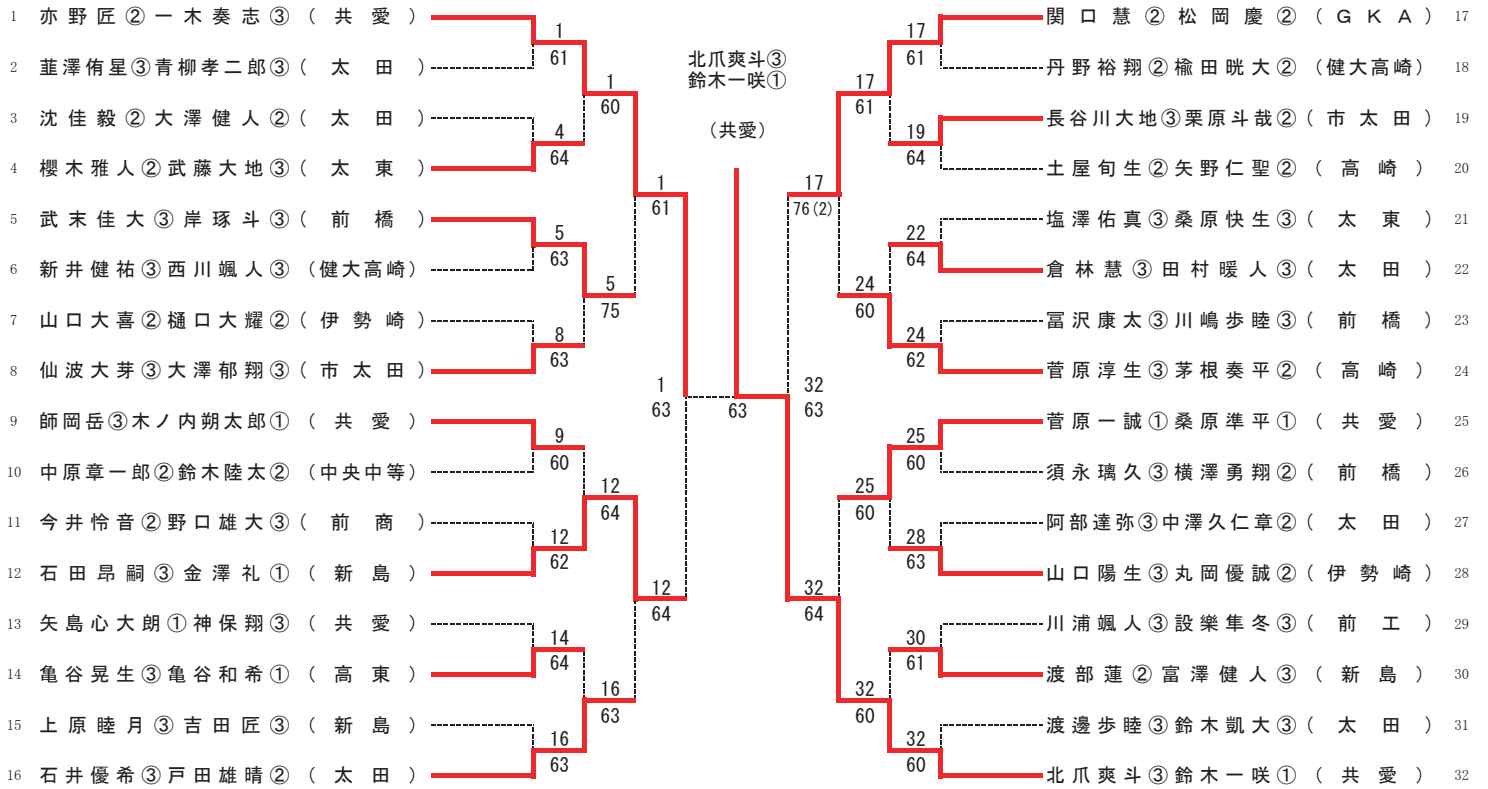
ダブルスは、準決勝で第1シード亦野匠・一木奏志組(共愛2・3)が、第4シードを破って勝ち上がった石田昴嗣・金澤礼組(新島3・1)に6-3で勝利した。一方、第3シード関口慧・松岡慶組(太田3)を破った第2シード北爪爽斗・鈴木一咲組(共愛3・1)が決勝に進出した。決勝では、北爪・鈴木組が第1シード亦野・一木組を6-3で下して優勝した。北爪は2連覇、鈴木は初優勝を果たし、関東大会出場権を獲得した。

〈女子〉

シングルス準々決勝では、第1シード五味田莉子（市太田3）が、五味田莉未（市太田1）にタイブレークの末敗れた。門田夏希（共愛1）は、第2シードに快勝した小林花香（共愛2）との接戦を制した。準決勝では、門田がパワーと決定力で五味田を6-2で下し、決勝へ進出した。第2シード宮崎朱里（太女2）と、第3シードとの接戦を制した佐藤奈瑠美（共愛1）の試合は、宮崎が優位に試合を進め、6-0で圧勝した。決勝では、門田がスピードと安定したストロークを武器に宮崎との接戦を制し、6-4で勝利。1年生ながら高校総体初優勝を飾った。3位決定戦では、五味田が強気のテニスを展開し、佐藤を6-0で下して関東大会出場権を獲得した。

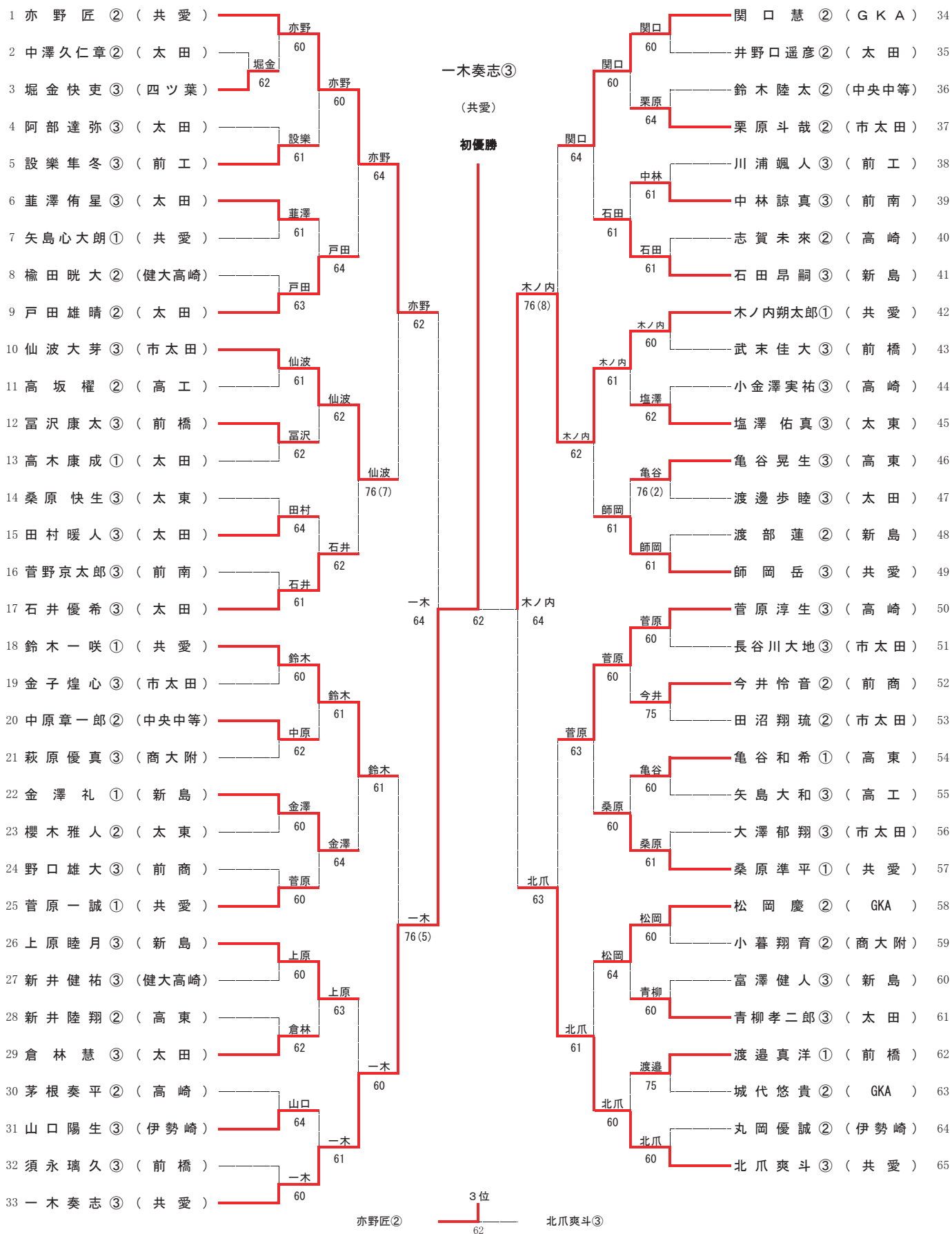
ダブルス準決勝では、第1シード小林花香・田島由芽組（共愛2）と、第4シード門田夏希・小見留衣組（共愛1）の同校対決となり、小林・田島組がチャンスを生かして6-2で勝利した。第2シード五味田莉子・富芭奈組（市太田3・2）は、第3シード佐藤奈瑠美・市川瑛麻組（共愛1）との対戦で要所を締め、6-3で勝利した。決勝では、序盤こそリードを許したものの、流れを引き寄せた五味田・富組が安定した試合運びと決定力で相手を上回り、高校総体初優勝を果たした。

令和8年度 第61回群馬県高等学校総合体育大会 テニス競技
男子ダブルス



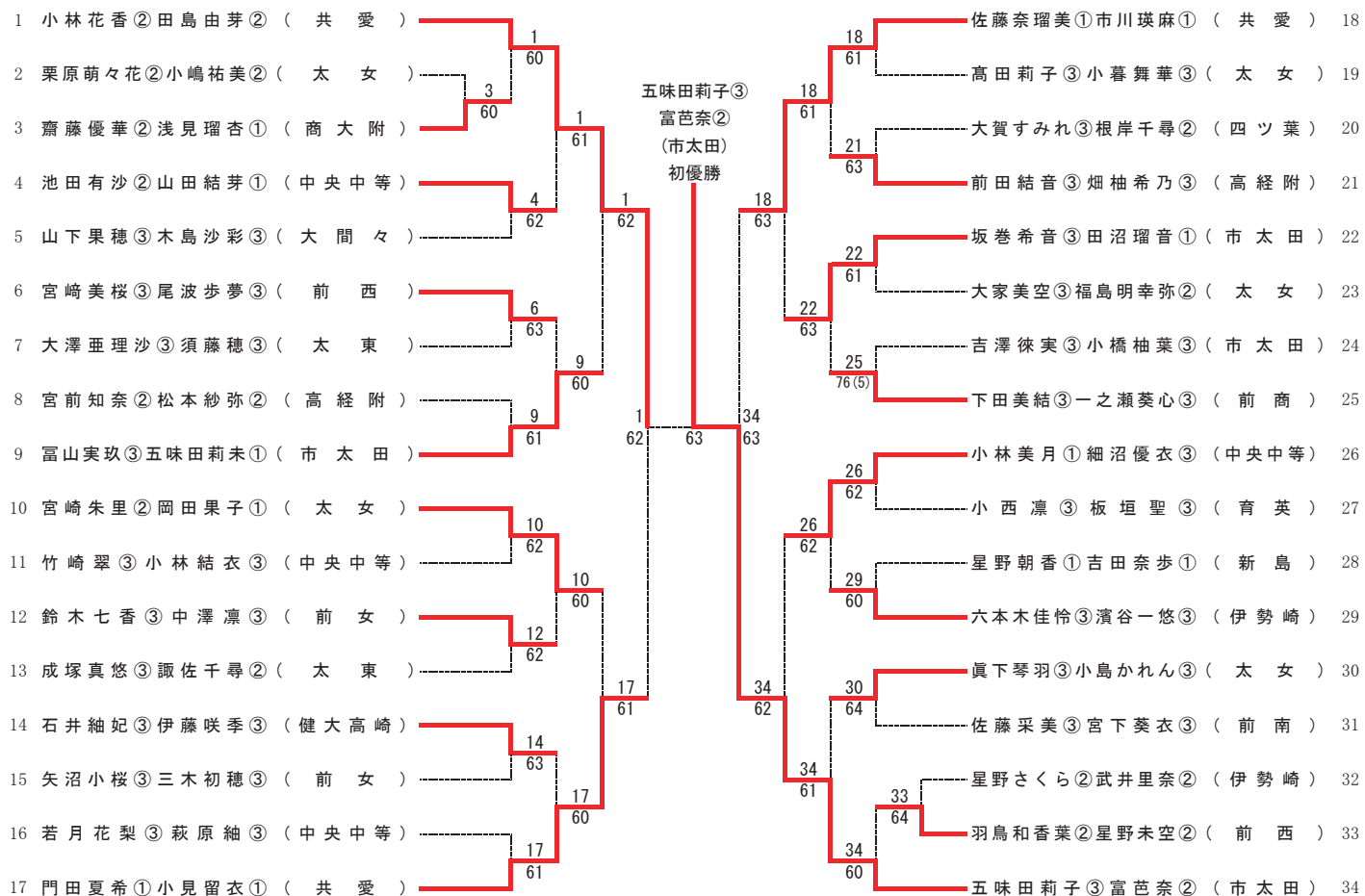
※北爪は2連覇、鈴木は初優勝
優勝組は関東大会出場 (6月 山梨県甲府市)

男子シングルス



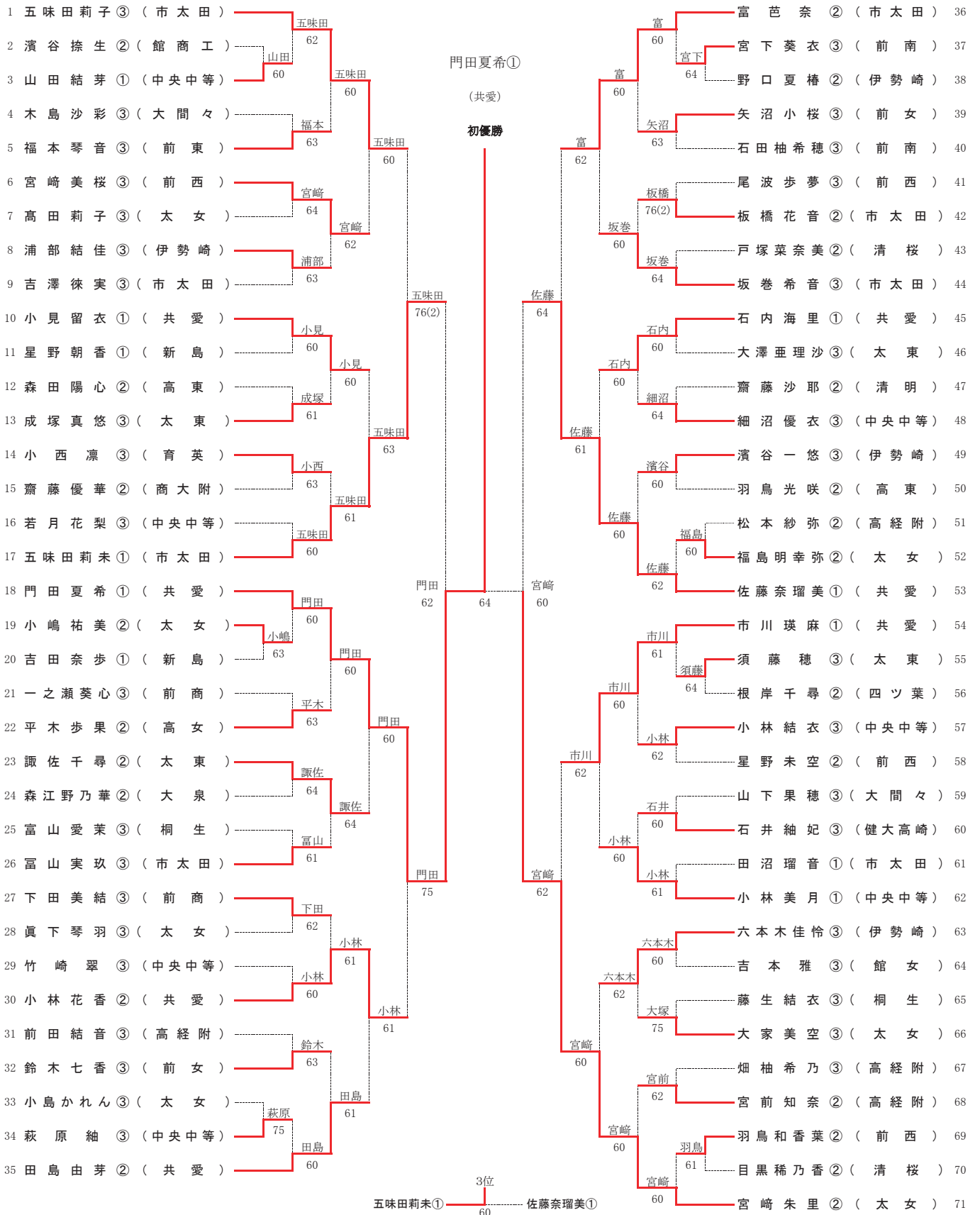
※上位3人(一木・木ノ内・亦野)は関東大会(6月 山梨県甲府市)出場

令和8年度 第61回群馬県高等学校総合体育大会 テニス競技
女子ダブルス



※優勝組は関東大会出場 (6月 山梨県甲府市)

女子シングルス



※上位3人(門田・宮崎・五味田)は関東大会(6月 山梨県甲府市)出場

団体戦記録

男子

	共愛	3-0	GKA
D	一木奏志③	⑥-1	城代悠貴②
	鈴木一咲①		坂本圭杜②
S1	亦野匠②	⑥-4	関口慧②
S2	北爪爽斗③	⑦-5	松岡慶②

	新島	2-1	太田
D	上原睦月③	3-⑥	石井優希③
	渡部蓮②		青柳孝二郎③
S1	石田昂嗣③	⑦-6(6)	戸田雄晴②
S2	金澤礼①	⑥-4	菫澤侑星③

	共愛	3-0	太田
D	一木奏志③	⑥-0	菫澤侑星③
	鈴木一咲①		青柳孝二郎③
S1	亦野匠②	⑥-0	石井優希③
S2	北爪爽斗③	⑥-0	倉林慧③

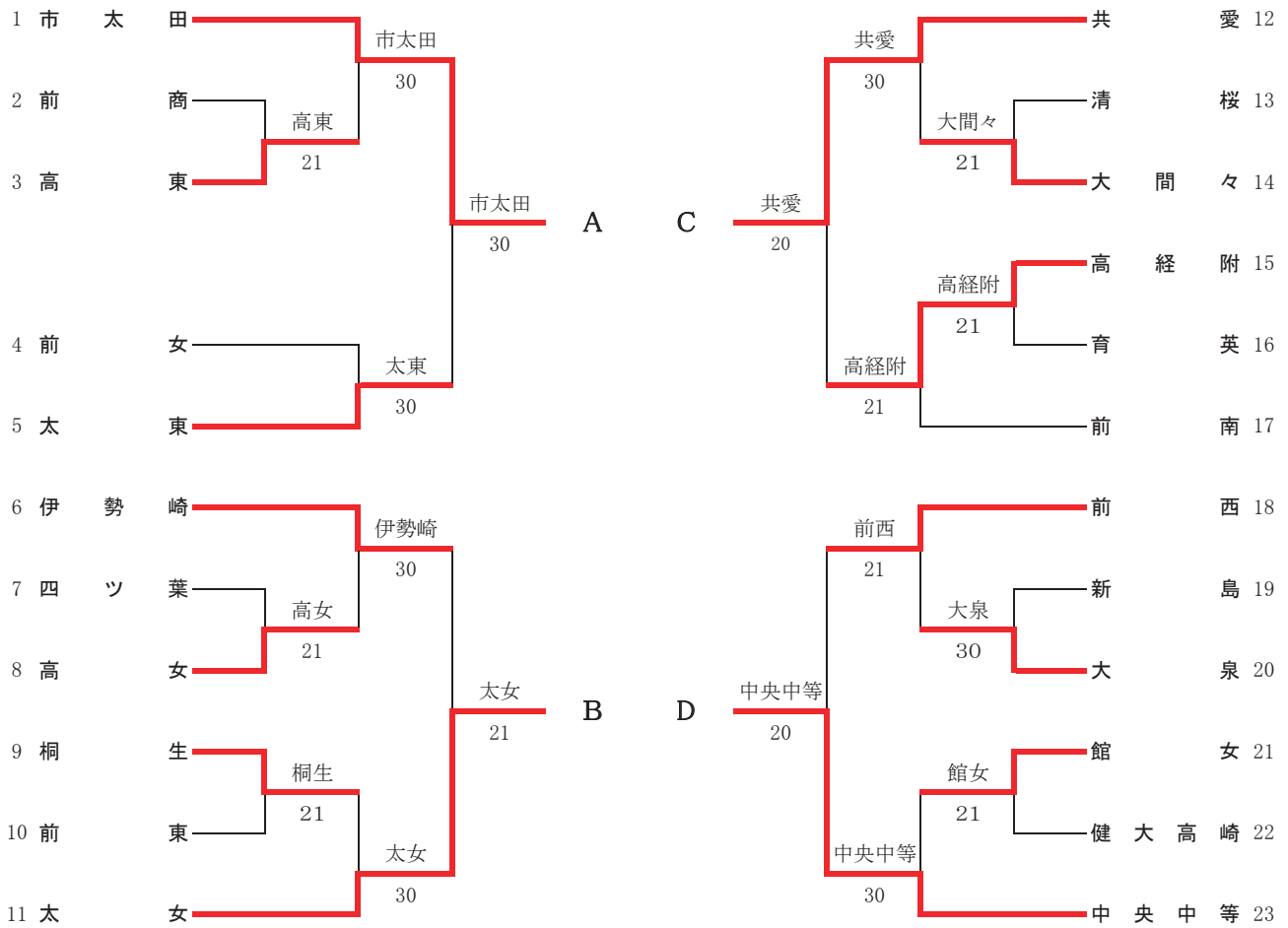
	GKA	2-1	新島
D	城代悠貴②	0-⑥	上原睦月③
	坂本圭杜②		渡部蓮②
S1	関口慧②	⑥-0	石田昂嗣③
S2	松岡慶②	⑥-4	金澤礼①

	共愛	3-0	新島
D	一木奏志③	⑥-0	上原睦月③
	鈴木一咲①		渡部蓮②
S1	亦野匠②	⑥-0	石田昂嗣③
S2	北爪爽斗③	⑥-2	金澤礼①

	太田	2-1	GKA
D	菫澤侑星③	⑥-1	城代悠貴②
	青柳孝二郎③		坂本圭杜②
S1	石井優希③	⑥-4	関口慧②
S2	戸田雄晴②	2-⑥	松岡慶②

令和8年度 第61回群馬県高等学校総合体育大会 テニス競技

女子団体



	市太田	太女	共愛	中央中等	勝敗	順位
市太田	-	3-0	1-2	3-0	2勝1敗	2位
太女	0-3	-	0-3	2-1	1勝2敗	3位
共愛	2-1	3-0	-	3-0	3勝0敗	1位
中央中等	0-3	1-2	0-3	-	0勝3敗	4位

☆共愛は8年ぶり9回目の優勝
共愛・市太田は、関東大会出場(6月 山梨県甲府市)

団体戦記録

女子

	市太田	3-0	太女
D	富芭奈②	⑥-0	大家美空③
	坂巻希音③		高田莉子③
S1	五味田莉未①	⑥-2	宮崎朱里②
S2	五味田莉子③	⑥-2	福島明幸弥②

	共愛	3-0	中央中等
D	小林花香②	⑥-0	小林結衣③
	田島由芽②		竹崎翠③
S1	佐藤奈瑠美①	⑥-4	小林美月①
S2	市川瑛麻①	⑥-0	細沼優衣③

	市太田	3-0	中央中等
D	富芭奈②	⑥-1	細沼優衣③
	富山実玖③		竹崎翠③
S1	五味田莉未①	⑥-1	小林美月①
S2	五味田莉子③	⑥-0	小林結衣③

	共愛	3-0	太女
D	小林花香②	⑥-0	大家美空③
	佐藤奈瑠美①		高田莉子③
S1	門田夏希①	⑥-2	宮崎朱里②
S2	市川瑛麻①	⑥-0	眞下琴羽③

	共愛	2-1	市太田
D	小林花香②	⑥-3	富芭奈②
	佐藤奈瑠美①		富山実玖③
S1	門田夏希①	4-⑥	五味田莉未①
S2	市川瑛麻①	⑥-4	五味田莉子③

	太女	2-1	中央中等
D	大家美空③	⑦-6(3)	小林結衣③
	高田莉子③		竹崎翠③
S1	宮崎朱里②	⑥-4	小林美月①
S2	福島明幸弥②	3-⑥	細沼優衣③

24 空手道 総評

群馬県総合体育大会空手道競技は、5月15日（金）～17日（日）にかけて、ALSOK ぐんま武道館にて開催された。

【男子団体形】

団体形の醍醐味である息の合った力強い演武を見せた高崎商業が、0.1点差で前橋工業との接戦を制し優勝した。高崎商業は4大会連続9回目の優勝となった。

【女子団体形】

高崎商業が唯一40点台を記録し、3大会連続4回目の優勝を果たした。3月の全国選抜大会で5位入賞した前橋工業は、終盤にミスが出てしまい、惜しくも僅差で敗れた。

【男子個人形】

決勝ラウンドは、全国選拔出場の神宮（前工3）、小沼（前工3）、安部（前工2）による三つ巴の戦いとなった。小沼が力強さ、スピード、安定感で他を上回り、優勝を果たした。

【女子個人形】

全国選拔出場の早乙女（前工3）と坪井（前工2）による一騎打ちとなった。全国選抜ベスト16入りを果たしている坪井が優勝した。

【男子個人組手】

全国選拔出場の掛園（共愛3）と堀口（高商3）の決勝戦となった。互いにポイントを取り合う接戦となったが、最後は堀口が逃げ切り、5-4の1ポイント差で優勝を果たした。

【女子個人組手】

星（清明3）と樋口（清明3）による同校対決の決勝戦となった。星が着実にポイントを重ね、5-3で優勝した。

【男子団体組手】

昨年の新人大会優勝校である共愛学園と、準優勝の高崎商業による決勝戦となった。先鋒戦を高崎商業が制したが、個人戦決勝と同じ対戦となった次鋒戦を共愛学園が制し、流れを引き寄せた。勢いに乗った共愛学園が、トータル4-1で優勝を果たした。

【女子団体組手】

伊勢崎清明と高崎商大附による決勝戦となった。先鋒戦を伊勢崎清明が制し、次鋒戦、中堅戦は引き分けとなる緊迫した展開となった。副将戦では、伊勢崎清明の樋口がしっかりと勝利を収め、トータル2-1で伊勢崎清明が接戦をものにした。

令和8年度第61群馬県高等学校総合体大会空手道

令和8年5月15日～5月17日
ALSOKぐんま武道館

男子	優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
	高商 40	前工 35	農二 30	商大附 25	富実 20	高工 15	清桜 7.5
団体	優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
	共愛 40	高商 35	前工 25	高工 25	洪工 10	伊商 10	商大附 10
個人	こぬま たいける	じんぐう ひびき	あべ たかと	わたなべ ぜん	こやま しょうた	きぐれ ちあき	さくらい じょうじ
	小沼 豪瑠 (前工) 8	神宮 響生 (前工) 7	安部 天人 (前工) 6	渡邊 善 (高商) 5	小山 慧大 (高商) 4	木暮 千明 (農二) 3	櫻井 文慈 (高商) 1.5
総合	優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
	ほりぐち てんき	かけぞの こうや	こぬま あきと	とつかりょうま	ふなだ ゆあ	まるやま あいら	じんぐう かいり
掘口 天幹 (高商) 8	掛園 航矢 (共愛) 7	小沼 眺大 (前工) 5	戸塚 涼真 (共愛) 5	船田 結愛 (共愛) 2	丸山 愛貴 (高商) 2	神宮 海璃 (高商) 2	はしもと たいが
順位	優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
学校名	高商	前工	共愛	農二	高工	商大附	富実
得点	99.5	87.5	54	43	40	35	20
高商2年連続9回目の優勝							

女子	優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
	高商 40	前工 35	商大附 30	農二 25	清明 20	高工 15	前女 7.5
団体	優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
	清明 40	商大附 35	前工 25	高商 25	農二 10	共愛 10	洪女 10
個人	つぼい なほ	そおとめ さら	いそだ さほ	まるばし あやな	まつ こと	あさと ころ	うすい なな
	坪井 菜穂 (前工) 8	早乙女 紗良 (前工) 7	磯田 紗宝 (前工) 6	丸橋 礼奈 (高商) 5	松田 瑚々 (高商) 4	安里 心 (商大附) 3	薄井 那菜 (商大附) 1.5
総合	優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
	ほしこの は	ひぐち りんか	たなか れのん	さかた いつき	おおず ひかり	せりさわ ねね	にえだ ころ
星 香乃 (清明) 8	樋口 凜香 (清明) 7	田中 恋音 (商大附) 5	阪田 乙樹 (共愛) 5	大圖 光里 (高商) 2	芹沢 音歌 (商大附) 2	費田 ころ (健大高崎) 2	よしだ れい
順位	優勝	準優勝	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位
学校名	前工	高商	商大附	清明	農二	太女	共愛
得点	81	77.5	76.5	75	35	17.5	15
前工 初優勝 ※入賞数により決定							

団体種目上位4チーム、個人種目上位4名は、令和8年6月5日(金)～7日(日)、茨城県で行われる第55回関東高校空手道選手権大会へ出場する資格を得る。

25 アーチェリー 総評

爽やかな南風が吹く中で5月15日（金）16日（土）の2日間にわたり、ALSOKぐんまアーチェリー場において70mラウンドの競技が行われた。

1日目の男子個人戦は、第1エンドで中村舞利（新田暁3）が55点で首位に立ち、五味幸希（太田3）関根慶（太田3）峰川侑弥（太田3）が続く形でスタートした。その後、五味幸希（太田3）が首位に立って前半を折り返し、牧口優斗（商大附3）関根慶（太田3）が続いた。後半に入ってから平常心を崩さずに安定感のあるシューティングを行った五味幸希（太田3）が、迫る牧口優斗（商大附3）から逃げ切って優勝を飾った。

団体戦は、太田のリードでスタートし、それを商大附が追う形で前半を終えた。後半になっても首位の太田の勢いは衰えず、2位の商大附に58点の差を付けて2年振り5回目の優勝を飾り昨年度の雪辱を果たした。

関東大会へは、団体は太田と商大附が、個人は中村舞利（新田暁3）が出場権を得た。

2日目の女子個人戦においては、前半で昨年度の国スポ少年女子で6位入賞となった笹岡莉桜（高女3）が274点で首位に立ち、同じく少年女子選手であった清水沙蘭（商大附3）が2番手で続き、その後を佐藤成琉（沼田3）吉原苺珈（市前橋3）高谷結衣（市前橋3）中澤琉湊（沼田2）らが追う形となった。後半になってからも、笹岡莉桜（高女3）が安定したシューティングでスコアを伸ばし、清水沙蘭（商大附3）の猛追を振り切った優勝となった。

団体戦は、首位に立つ商大附を沼田が追う形でスタートした。途中で沼田にリードを譲るも商大附が再び逆転し、前半を終えた。後半も商大附が独走状態で首位を守り抜き王座に返り咲いた。その裏では、準優勝および関東大会出場をかけて沼田と市前橋が熾烈な戦いを見せていた。後半途中で沼田を押さえて市前橋が2位に躍り出たが、最後の6射で粘りを発揮した沼田が8点の僅差で逆転し、準優勝となった。

関東大会へは、団体は商大附と沼田が、個人は笹岡莉桜（高女3）が出場することとなった。

第61回 高校総体アーチェリー競技（男子）

日時：2026年5月15日

男子 70m

場所：ALSOKぐんま アーチェリー場

順位	性別	氏名	所属	得点	X数 (10数 除く)	10数	[70m 一回目]							[70m 二回目]						
							①	②	③	④	⑤	⑥	小計	①	②	③	④	⑤	⑥	小計
1	6-B	五味 幸希	太田	585	4	5	51	53	48	45	45	51	293	46	50	53	49	47	47	292
2	6-A	牧口 優斗	商大附	576	1	12	47	49	45	46	51	47	285	42	55	46	47	50	51	291
3	5-D	関根 慶	太田	557	1	7	50	45	50	45	43	51	284	48	37	47	44	50	47	273
4	9-A	指出 峻亮	商大附	551	6	5	46	39	37	54	51	48	275	39	48	47	52	49	41	276
5	10-A	吉澤 由悟	太田	550	2	7	43	47	45	48	49	39	271	47	48	48	46	43	47	279
6	7-B	日向野 健	太田	542	3	7	46	47	35	47	51	53	279	44	36	51	42	42	48	263
7	2-C	中村 舞利	新田曉	517	4	5	55	44	40	39	38	37	253	51	35	45	49	47	37	264
8	7-A	星野 斗吾	沼田	516	2	4	45	47	41	38	43	40	254	38	41	47	46	47	43	262
9	6-D	梅山 聖矢	商大附	507	1	3	20	47	37	45	53	47	249	43	53	46	40	37	39	258
10	8-D	志村 日飛	太田	506	0	4	36	39	42	47	45	47	256	48	34	40	46	43	39	250
11	6-C	梁井 春汰	太田	502	0	4	42	40	46	45	40	34	247	43	45	43	45	37	42	255
12	1-A	須藤 兄	沼田	500	0	6	30	31	48	41	45	45	240	38	38	45	46	48	45	260
13	5-A	大塚 淳史	太田	497	1	3	42	41	46	53	33	45	260	41	47	44	38	27	40	237
14	2-B	下山 琉葵	商大附	495	3	6	27	40	54	47	38	31	237	47	39	41	44	42	45	258
15	9-D	木山 拓海	太田	495	1	3	32	43	46	40	49	38	248	41	46	39	44	39	38	247
16	8-B	岩井 涼介	商大附	482	1	3	38	45	43	29	40	45	240	37	45	48	40	38	34	242
17	5-C	中島 龍成	商大附	467	0	5	45	34	35	37	39	39	229	36	44	39	37	33	49	238
18	3-C	長澤 響	商大附	460	0	2	36	42	36	30	32	38	214	48	35	48	42	32	41	246
19	10-D	峰川 侑弥	太田	458	4	3	51	24	43	41	35	28	222	42	34	43	43	37	37	236
20	9-B	朝倉 啓太	太田	448	2	1	33	30	44	42	44	39	232	44	30	30	48	31	33	216
21	5-B	関川 航希	沼田	441	0	4	31	40	41	43	36	42	233	28	36	34	42	29	39	208
22	9-C	都丸 昇太郎	市前橋	438	1	6	45	25	29	40	45	34	218	38	38	40	38	37	29	220
23	4-B	紺野 有羽瑠	商大附	437	0	2	37	37	34	31	46	39	224	32	39	38	34	35	35	213
24	8-A	森山 類	太田	391	1	0	39	40	39	41	40	39	238	26	15	22	37	31	22	153
25	8-C	齋藤 純也	商大附	375	0	1	32	34	31	36	28	38	199	29	38	23	29	36	21	176
26	7-D	小林 幸聖	太田	372	0	1	37	28	25	29	27	33	179	39	30	26	27	28	43	193
27	3-A	矢島 陽斗	太田	360	0	2	40	26	30	26	39	28	189	21	40	27	25	20	38	171
28	10-C	大越 悠央	太田	358	1	0	36	33	27	26	23	31	176	27	33	43	39	22	18	182
29	1-D	平田 滉二郎	太田	354	2	4	21	29	31	33	21	16	151	38	34	31	31	29	40	203
30	3-B	新井 惟人	商大附	331	0	1	14	22	28	31	27	34	156	39	27	28	22	27	32	175
31	2-D	金井 杏慈	市前橋	330	2	2	37	37	33	23	29	17	176	28	26	31	25	28	16	154
32	1-B	野口 拓海	商大附	330	0	2	42	10	33	20	26	26	157	19	35	33	23	34	29	173
33	2-A	中澤 大翔	沼田	306	0	1	40	21	11	20	26	10	128	37	30	18	32	30	31	178
34	4-A	谷田部 涼弥	太田	274	0	1	10	25	29	15	23	30	132	20	31	16	8	36	31	142
35	10-B	廣木 凱也	商大附	98	0	0	29	27	31	11	0	0	98							
36	4-D	友松 慶人	商大附	84	0	0	22	15	23	14	9	1	84							

団体優勝校

県立太田高等学校

2年ぶり5回目

関東大会出場(団体)

県立太田高等学校

高崎商科大学附属高等学校

関東大会出場(個人)

中村舞利 (新田曉高等学校)

順位	学校名	合計点	順位	得点	順位	得点	順位	得点
1	県立太田高等学校	1692	1	五味 幸希	585	3	関根 慶	557
2	高崎商科大学附属高等学校	1634	2	牧口 優斗	576	4	指出 峻亮	551
3	沼田高等学校	1457	8	星野 斗吾	516	12	須藤 兄	500
			5	吉澤 由悟	550			
			9	梅山 聖矢	507			
			21	関川 航希	441			

第61回 高校総体アーチェリー競技(女子)

日時: 2026年5月16日

場所: ALSOKくま アーチェリー場

女子 70m

順位	ヒヤク	氏名	所属	得点	X数 (10数 除く)	10数	[70m 一回目]						[70m 二回目]							
							①	②	③	④	⑤	⑥	小計	①	②	③	④	⑤	⑥	小計
1	7-C	笹岡 莉桜	高崎女	557	5	3	52	46	49	47	36	44	274	47	41	46	46	49	54	283
2	6-A	清水 沙蘭	商大附	548	3	3	48	48	49	34	44	41	264	51	51	47	39	46	50	284
3	6-C	高屋 結衣	市前橋	503	0	2	41	45	48	38	35	42	249	43	47	45	41	46	32	254
4	4-C	吉原 菫珈	市前橋	493	1	3	37	36	48	39	42	48	250	41	45	43	44	43	27	243
5	4-A	磯部 ほのか	商大附	493	0	3	38	37	42	39	42	39	237	43	47	41	38	40	47	256
6	2-C	中澤 琉湊	沼田	486	3	1	36	45	39	45	37	37	239	47	33	44	38	40	45	247
7	6-B	佐藤 成琉	沼田	464	1	0	40	43	52	41	32	43	251	19	36	46	34	38	40	213
8	5-B	関口 美優	商大附	459	0	2	40	37	41	35	40	39	232	41	36	43	26	39	42	227
9	5-C	穂刈 美遥	沼田	447	2	4	33	40	38	42	43	42	238	37	29	45	31	26	41	209
10	3-B	大和田 穂夏美	商大附	427	0	2	25	38	29	40	34	38	204	41	34	38	34	39	37	223
11	5-A	横坂 紗椰乃	沼田	408	1	1	35	33	32	32	27	30	189	36	41	33	28	45	36	219
12	3-C	光山 愛音	館女	403	1	4	27	23	23	38	32	42	185	36	37	39	35	42	29	218
13	4-B	吉野 琴音	沼田	403	1	1	30	44	46	43	22	20	205	32	29	39	26	32	40	198
14	7-A	後藤 那月	市前橋	393	2	0	43	27	29	25	37	32	193	41	35	25	39	29	31	200
15	2-A	柿沼 愛海	館女	383	0	1	14	36	23	34	28	43	178	39	28	30	41	32	35	205
16	7-B	清村 果穂	商大附	372	1	0	37	29	35	46	31	29	207	33	21	20	36	17	38	165
17	1-C	田中 愛桜	商大附	361	1	2	27	44	42	26	28	29	196	34	34	33	9	30	25	165
18	3-A	金子 すず	沼田	348	0	0	29	25	28	21	26	38	167	30	38	31	15	37	30	181
19	1-A	中曽根 芽依	市前橋	323	0	0	24	29	36	31	32	16	168	22	29	26	24	35	19	155

団体優勝校

高崎商科大学附属高等学校

(2年ぶり28回目)

関東大会出場(団体)

高崎商科大学附属高等学校

沼田高等学校

関東大会出場(個人)

笹岡 莉桜(高崎女子高等学校)

順位	学校名	合計点	順位	得点	順位	得点	順位	得点
1	高崎商科大学附属高等学校	1500	2	清水 沙蘭	548	5	磯部 ほのか	493
2	沼田高等学校	1397	6	中澤 琉湊	486	7	佐藤 成琉	464
3	前橋市立前橋高等学校	1389	3	高屋 結衣	503	4	吉原 菫珈	493
			8	関口 美優	459			
			9	穂刈 美遥	447			
			14	後藤 那月	393			

26 カヌー 総評

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会カヌー競技が、渡良瀬遊水地 谷中湖にて開催された。天候にも恵まれ、絶好のコンディションの中でレースを行うことができた。特に、競技を始めたばかりの1年生にとっては非常に漕ぎやすい状況であった。決勝種目が行われた2日目も若干の向かい風ではあったが、好コンディションの中、白熱したレースが展開された。

男子カヤックは、前橋南高校と前橋東高校の選手の実力が拮抗しており、各種目での対決は見応えのあるものとなった。男子カナディアンは、各校の2、3年生の実力が均衡しており、誰が勝ってもおかしくないレース展開となった。男子総合成績では、カヤック2種目およびカナディアン1種目で優勝した前橋南高校が、総合力の差で他校を上回り、2年連続6回目の総合優勝を果たした。個人では、カヤック種目の川和田瑞貴（前南3）を中心とした前南勢と、カナディアン種目の福島颯真（前南3）、関根来輝（館商工3）を中心とした各校2、3年生の今後の活躍が期待される。

女子総合成績では、各種目で安定した成績を残した西邑楽高校が、カヤック3種目（シングル、ペア、フォア）とカナディアンで優勝し、2年連続12回目の総合優勝を飾った。個人では、崇原彩（西邑楽3）が3冠（シングル、ペア、フォア）を達成するなど高い実力を見せ、関東大会やインターハイでの活躍が期待される。

最後に、今大会を無事終了することができたのは、関係各高校、関係各団体、高体連担当の皆様からの御指導、御協力によるものであり、心より感謝申し上げたい。

【総合成績】

会場：渡良瀬遊水地

	男子	得点	女子	得点
1位	前橋南高等学校 (2年連続6回目)	50	西邑楽高等学校 (2年連続12回目)	43
2位	前橋東高等学校	36	前橋南高等学校	20
3位	館林商工高等学校	30	前橋東高等学校	5

【個人成績 500m】

種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位
K-1	川和田 瑞貴 前南 2分04秒34	高瀬 和希 前東 2分07秒90	鈴木 捷弘 前東 2分08秒28	品田 将虎 西邑楽 2分14秒91	橋本 瞬 館商工 2分17秒90	七五三木 奏哉 前南
	川和田・七五三木 前南 2分01秒70	高瀬・市川 前東 2分03秒57	横堀・高德 前東 2分09秒47	新井・今 前南 3分30秒53	福田・高橋 前南	
	鈴木・高瀬 横堀・市川 前東 1分53秒83	川和田・福田 七五三木・高橋 前南 1分55秒68	高德・岡村 吉田・齋藤 前東 2分32秒96	新井・今 京谷・須賀 前南 2分33秒49		
C-1	福島 颯真 前南 2分12秒45	関根 来輝 館商工 2分14秒04	小堀 魁夢 館商工 2分18秒56	武藤 匡平 館商工 2分18秒77	本橋 颯太 前東 2分18秒81	高野 雪晶 前南 2分30秒24
	武藤・関根 館商工 2分06秒48	小暮・福島 前南 2分06秒77	横塚・小堀 館商工 2分10秒42	藤井・本橋 前東 2分18秒65	高野・柳原 前南 2分27秒54	若林・森村 前南 2分35秒68
	横塚・関根 武藤・小堀 館商工 1分59秒55	小暮・福島 高野・柳原 前南 2分03秒69	五十嵐・山田 若林・森村 前南 2分13秒30	藤井・本橋 入澤・吉澤 前東 2分15秒01		
WK-1	崇原 彩 西邑楽 2分20秒40	木戸 愛菜 前東 2分21秒86	米田 伊澄 前南 2分24秒17	柿田 愛奈 西邑楽 2分24秒19	福島 悠羽 西邑楽 2分30秒68	田中館 梓 西邑楽 2分35秒28
	柿田・崇原 西邑楽 2分16秒28	米田・峯岸 前南 2分19秒78	田中館・福島 西邑楽 2分26秒91	志村・篠塚 前南 2分41秒96	山田・新井 前南 3分16秒43	齊藤・榊 前南 3分37秒16
	柿田・崇原 田中館・福島 西邑楽 2分06秒46	米田・峯岸 志村・篠塚 前南 2分17秒71	関口・小林 飛永・河田 西邑楽 2分55秒96			
WC-1	小林 笑美 西邑楽 2分43秒54	関口 葵 西邑楽 2分53秒71				

関東大会 山梨県精進湖カヌー競技場 6月13日(土)～14日(日)

シングル種目(K-1、C-1、WK-1、WC-1) 6位まで出場

ペア種目(K-2、C-2、WK-2) 3位まで出場

フォア種目(K-4、C-4、Wk-4) 3位まで出場

27 少林寺拳法 総評

5月17日（日）、少林寺拳法競技が群馬県立桐生高等学校第一体育館にて行われた。

（1）男子団体演武

太東は第60回大会で優勝しており、連覇が懸かっていた。過去15回の優勝経験を持つ桐生が追う展開となったが、結果は太東が高い技術力を見せ、3連覇を達成した。優勝した太東、2位となった桐生ともに、関東大会での上位入賞が期待される。

（2）女子団体演武

桐生高校が4年ぶり6回目の優勝を果たした。2位の太東も技術の正確さで接戦を演じた。桐生高校には関東大会での上位入賞が期待される。

（3）男子組演武

相田瑛志（太東3）・久保田颯斗（太東3）組と、田島圭吾（樹徳3）・増間光輝（樹徳3）組による接戦となったが、相田・久保田組が勝利した。惜しくも田島・増間組は2位となったが、両組ともに関東大会・インターハイでの活躍が期待される。

（4）女子組演武

女子組演武では、新井青里（桐生3）・井田杏璃（桐生3）組が優勝を果たし、今大会個人種目最高得点を記録した。杉本藍凜（桐生3）・新井香里奈（桐生3）組も迫力ある演武を披露しており、関東大会・インターハイでの活躍が期待される。

（5）男子単独演武

男子単独演武は、永井太陽（太東3）が優勝を果たした。永井、澤田暁宏（前東3）、丸山絢也（太東3）の3名が同点となったが、技術点の差により永井と澤田がインターハイへの切符を勝ち取った。上位大会での活躍が期待される。

（6）女子単独演武

中山燈子（前女2）が初出場ながら優勝を果たした。本間春音（太東3）は惜しくも2位となった。両名とも迫力ある演武を披露しており、上位大会での活躍が期待される。

令和8年度第61回群馬県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技

少林寺拳法 男子組演武

順位	所属	氏名	学年	武階	氏名	学年	武階	得点	フリガナ1	フリガナ2
優勝	太東	相田 瑛志	3	初	久保田 颯斗	3	初	257	アイダ エイジ	クボタ ハヤト
第2位	樹徳	田島 圭吾	3	初	増間 光輝	3	1	257	タジマ ケイゴ	マスマ コウキ
第3位	桐生	高橋 寛人	3	初	丸岡 俊太	2	2	251	タカハシ ヒロト	マルオカ シュンタ
第4位	桐生	齊藤 幹太郎	3	初	根岸 凜生	3	初	249	サイトウ カンタロウ	ネギシ リオ
第5位	桐生	桂 峻真	2	2	小倉 梨佑	2	2	249	カツラ リョウマ	オグラ リユウ
第6位	桐生	清村 一真	2	2	今泉 風馬	2	2	247	シムラ カズマ	イマイズミ フウマ

少林寺拳法 女子組演武

順位	所属	氏名	学年	武階	氏名	学年	武階	得点	フリガナ1	フリガナ2
優勝	桐生	新井 青里	3	初	井田 杏璃	3	初	263	アライ アオリ	イダ アンリ
第2位	桐生	杉本 藍凜	3	初	新井 香里奈	3	初	258	スギモト アイリン	アライ カリナ
第3位	桐生	北原 碧	3	初	木暮 楓乃	3	初	255	キタハラ アオイ	キグレ カノ
第4位	桐生	岩田 夏虹	3	初	福田 莉子	3	初	252	イワタ カコ	フクダ リコ
第5位	太東	持田 咲葵	2	2	川島 綾乃	2	2	252	モチダ サキ	カワシマ アヤノ
第6位	桐生	森田 真希	3	初	田口 菜央	3	初	251	モリタ マキ	タグチ マオ

少林寺拳法 男子単独演武

順位	所属	氏名	学年	武階				得点	フリガナ1	フリガナ2
優勝	太東	永井 太陽	3	初				260	ナガイ タイヨウ	
第2位	前東	澤田 暁宏	3	初				260	サワダ アキヒロ	
第3位	太東	丸山 絢也	3	初				260	マルヤマ ケンヤ	
第4位	高崎	高澤 諒	1	二				259	タカザワ リョウ	
第5位	太東	田畑 良磨	3	初				259	タバタ リョウマ	
第6位	桐生	山口 篤郎	3	初				258	ヤマグチ アツロウ	

少林寺拳法 女子単独演武

順位	所属	氏名	学年	武階				得点	フリガナ1	フリガナ2
優勝	前女	中山 橙子	2	二				260	ナカヤマ トウコ	
第2位	太東	本間 春音	3	初				259	ホンマ ハルネ	
第3位	太東	田村 郁佳	3	初				255	タムラ フミカ	
第4位	太東	佐々木 真白	3	初				253	ササキ マシロ	
第5位	桐生	山田 小春	3	初				252	ヤマダ コハル	
第6位	桐生	高野 美優	3	初				252	タカノ ミユ	

少林寺拳法 男子団体演武

順位	所属	代表者	武階				得点	フリガナ1	フリガナ2
優勝	太東	永井 太陽	初				259		
第2位	桐生	山口 篤郎	初				256		
第3位	樹徳	田島 圭吾	初				246		

少林寺拳法 女子団体演武

順位	所属	代表者	武階				得点	フリガナ1	フリガナ2
優勝	桐生	新井 香里奈	初				260		
第2位	太東	本間 春音	初				252		

- A 団体優勝チーム
 男子 太東(3回連続3回目の優勝) 女子 桐生(4回ぶり6回目の優勝)
- B 関東・全国大会出場
 関東大会出場
 桐生高校・樹徳高校・太田東高校・前橋女子高校・前橋東高校・高崎高校
 全国大会出場
 桐生高校・樹徳高校・太田東高校・前橋女子高校・前橋東高校

28 なぎなた 総評

なぎなた競技における県内の登録男子生徒は2名であり、その2名による対戦となった。なぎなた有段者の杉山と、昨年度から競技を始めた長谷川との戦いとなったが、長谷川は杉山から一本を奪うことはできなかったものの、大いに健闘した。

この2名についてはオープン種目での出場となるが、6月6日、7日に足立区の東京武道館で開催される令和8年度関東高等学校なぎなた競技大会・第34回関東高等学校なぎなた選手権大会に出場する。

令和8年度 第61回群馬県高等学校総合体育大会

令和8年度 関東高等学校なぎなた競技大会
兼 第34回関東高等学校なぎなた選手権大会群馬県予選会

令和8年4月19日(日)
共愛学園高等学校第2体育館

「競技成績」

「個人試合」 女子	第1位	横山 心美	(共愛学園2)	関東大会出場 (上位3名)
	第2位	保坂 怜菜	(前橋西3)	
	第3位	竹村 莉緒	(共愛学園2)	
男子	第1位	杉山 天心	(高崎北2)	
	第2位	長谷川 倖大	(共愛学園2)	

「演技」	第1位	(しかけ)	(応じ)	高橋 陽万里(共愛学園2)	関東大会出場 (上位1組)
		竹村 莉緒			

「団体」 第1位 共愛学園高等学校

尚、関東大会は、6月6日(土)～6月7日(日)に
東京都足立区の東京武道館で開催されます。

個人試合(上位4名)と演技(上位1組)が、関東大会に出場します。

「個人試合」 女子
横山 心美 (共愛学園2)
保坂 怜菜 (前橋西3)
竹村 莉緒 (共愛学園2)

「演技」
竹村莉緒・高橋陽万里チーム (共愛学園2)

なお、オープン種目として男子個人の杉山(高崎北2)、長谷川(共愛学園2)も
関東大会へ出場します。